

## 第2章 外国人港区来訪者調査



## 第2章 外国人港区来訪者調査

### (1) 調査概要

港区の観光スポットに訪れた訪日外国人旅行者を対象に、区内を訪れる外国人の行動特性を把握し観光振興に資する基礎資料とするため、街頭での調査員による対面アンケートを行った。国・地域の特性をみるため、居住地別に必要サンプル数の下限を設定し調査を実施し、1,050 サンプルの回答を得て、集計・分析を行った。

### (2) 調査手法

#### ア 調査期間

令和7年11月7日～令和7年12月3日

#### イ 調査地点

東京タワー	調査期間：令和7年11月7日～9日、12月3日
六本木ヒルズ、赤坂サカス	調査期間：令和7年11月7日～9日
東京メトロ表参道駅	調査期間：令和7年11月13日、15日～16日
マクセル アクアパーク品川	調査期間：令和7年11月14日～16日
お台場海浜公園	調査期間：令和7年11月14日～16日、22日
カレッタ汐留	調査期間：令和7年11月13日～16日

#### ウ 調査対象者

港区を訪れた訪日外国人旅行者

#### エ サンプル数の設定

総サンプル数を1,000サンプル以上とし、都市、国・地域の特性をみるため、居住地別の回収サンプル数を以下の目標で設定し、目標の内訳に近づくよう調査した。

中国・台湾 各100サンプル以上  
 米国(カナダを含む)・ヨーロッパ・香港・韓国 各75サンプル以上  
 東南アジア・オーストラリア 各50サンプル以上、その他 10サンプル以上

#### オ 対応言語

英語、中国語(繁体字、簡体字)、ハングル

#### カ サンプル回収数

1,050 サンプル

### (3) 報告書の見方

- ・サンプル数が小さい場合の数値については取り扱いに注意が必要である。サンプル統計では、母集団と国・地域別構成比や国・地域毎の性別・年代の構成を一致させたサンプルではない。
- ・クロス集計を軸としている。国・地域名は居住地である。
- ・調査結果の構成比率は、小数点第2位を四捨五入したものを記入しているため、構成比の合計が100%とならない場合がある。
- ・割合の表記は、以下のとおりとしている。

割合 (%)	表記
20.0～20.4	2割
20.5～20.9	約2割
21.0～23.9	2割を超える
24.0～26.4	2割半ば
26.5～28.9	3割近く
29.0～29.4	約3割
29.5～29.9	3割

(4) 回答者の属性

ア 国籍・地域／居住地

問1. あなたの国籍・地域を選んでください。【ひとつだけ選択】  
 問2. あなたはどこの国・地域にお住まいですか。【ひとつだけ選択】

【国籍・地域／居住地】

対象国の国籍・地域をみるとヨーロッパ(38.0%)が最も高く、次いで米国・カナダ(18.9%)、東南アジア(10.7%)と続いている。

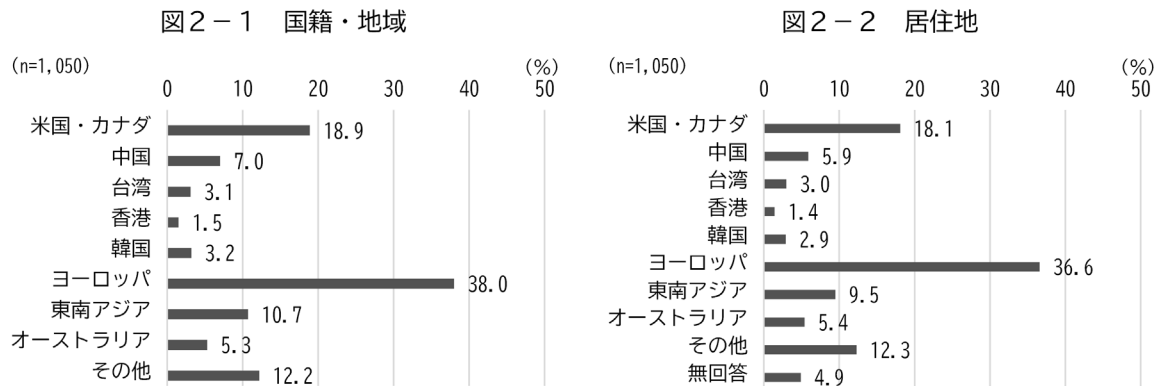


表2-1 居住地別サンプル数

エリア	エリア別サンプル数	国・地域	サンプル数
米国・カナダ	190	米国	160
		カナダ	30
中国	62	中国	62
台湾	32	台湾	32
香港	15	香港	15
韓国	30	韓国	30
ヨーロッパ	384	フランス	73
		ドイツ	62
		スペイン	47
		英国	46
		イタリア	37
		ロシア	23
		オランダ	16
		スイス	14
		ベルギー	8
		アイルランド	7
		チェコ共和国	7
		ポーランド	7
		スウェーデン	6
		ポルトガル	6
		オーストリア	5
その他 <sup>※1</sup>	20		
東南アジア		フィリピン	36
		シンガポール	20
		マレーシア	19
		インドネシア	12
		タイ	9
		ベトナム	2
		その他	2
オーストラリア	57	オーストラリア	57
その他	129	インド	20
		その他	109
無回答	51	無回答	51

※1 ノルウェー1件、デンマーク・スロバキア各3件、ウクライナ・ハンガリー各2件、アイスランド・フィンランド・ルーマニア・スロベニア・セルビア・不明 各1件

## 第2章 外国人港区来訪者調査

### イ 性別／年齢

問3. あなたの性別を選んでください。【ひとつだけ選択】

問4. あなたの年齢を選んでください。【ひとつだけ選択】

#### 【性別／年齢】

性別は、男性(61.2%)が6割を超え、女性(38.2%)が4割近くとなっている。

年代は、20代(40.4%)、30代(35.5%)、40代(11.9%)の順に高くなっている。

居住地別にみると、20代は中国(54.8%)、韓国(46.7%)、ヨーロッパ(42.4%)で高くなっている。

図2-3 対象者の性別

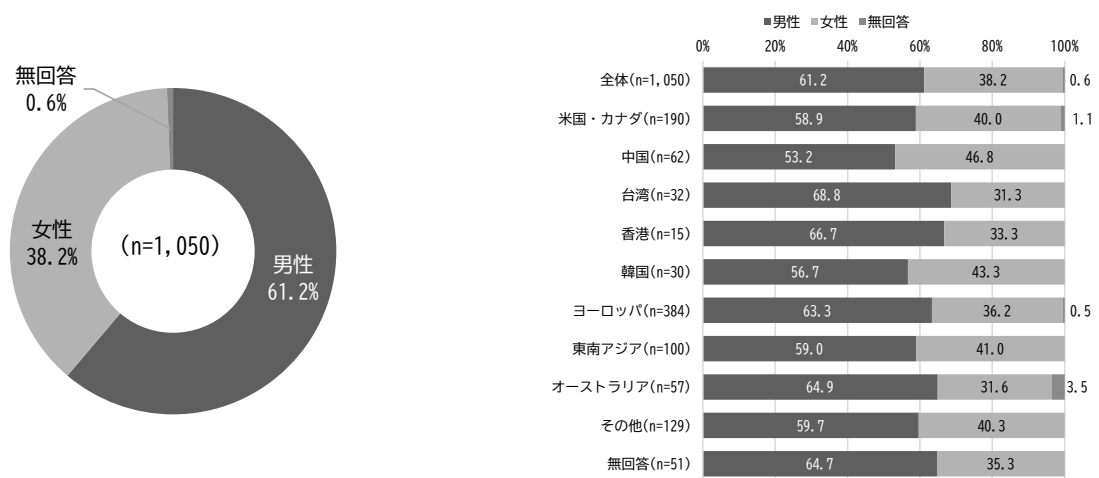
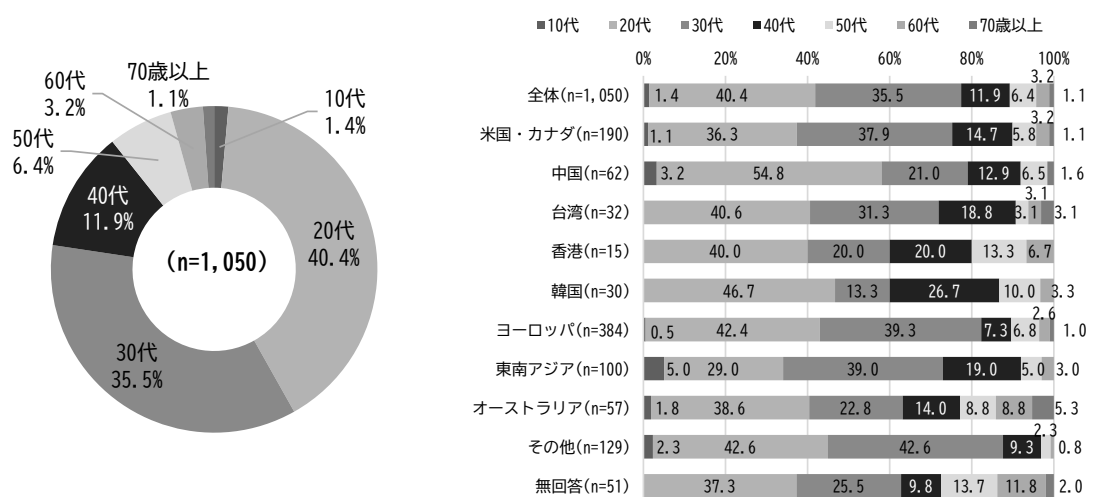


図2-4 対象者の年代



(5) 調査結果

ア 訪日旅行概要

問5. 入国した空港・海港はどこでしたか。出国する空港・海港はどこですか。【ひとつだけ選択】

【入出国の空港・海港】

入国について、海港の回答はなかった。入国時の空港では、成田(45.9%)が最も高く、次いで、羽田(39.5%)、関西(9.9%)となっている。その他では、福岡空港、中部国際空港、広島空港などがあった。

居住地別にみると、成田は香港(86.7%)で9割近く、韓国(83.3%)で8割を超え、台湾(71.9%)で7割を超えている。

出国予定の空港も成田(45.5%)が4割半ばで最も高く、羽田(42.5%)も4割を超えている。その他では、福岡空港、那覇空港など、海港で東京国際クルーズターミナルがあった。

居住地別にみると、成田は台湾(81.3%)、韓国(76.7%)、香港(66.7%)の順で高く、羽田は米国・カナダ(55.3%)で5割半ば、ヨーロッパ(51.6%)で5割を超えている。

図2-5 入国の空港・海港

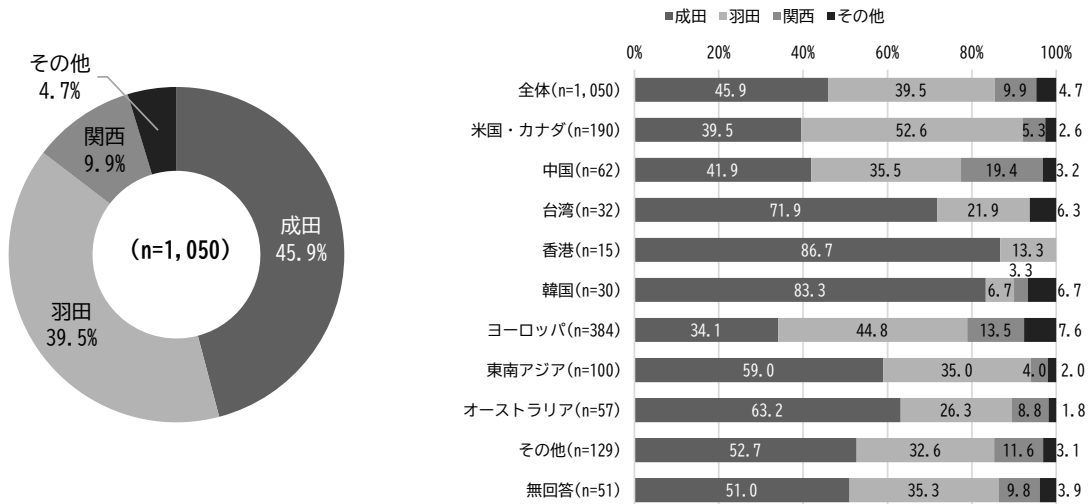
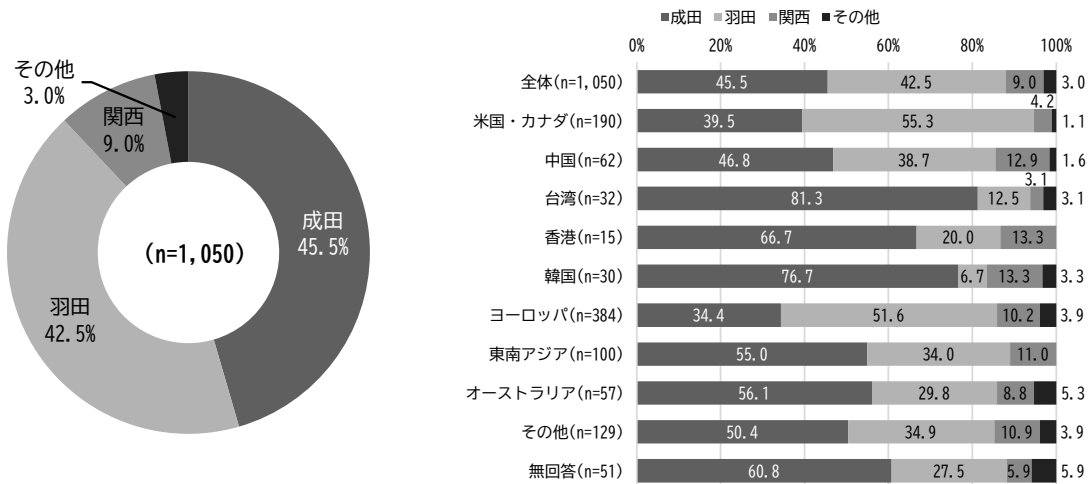


図2-6 出国の空港・海港



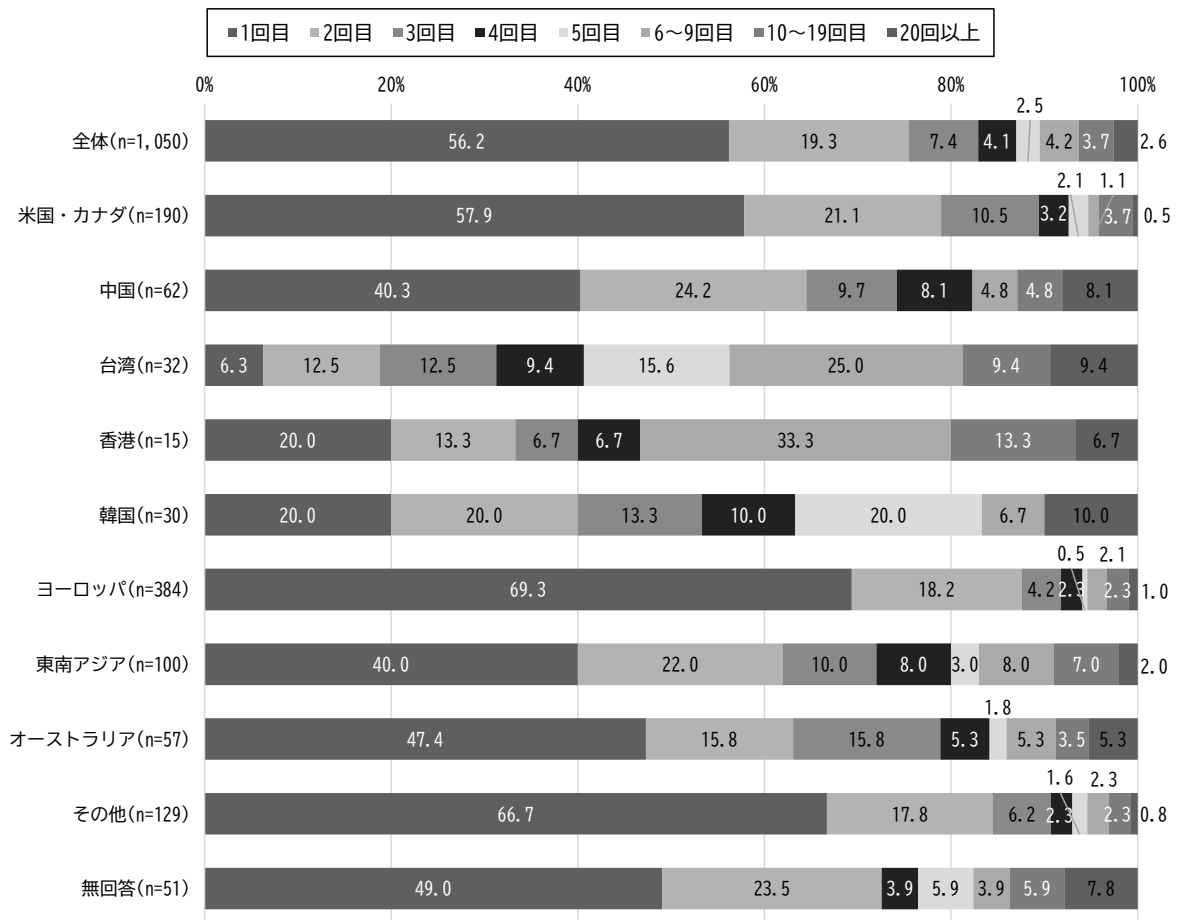
問6. あなたが日本に来たのは今回で何回目ですか。【ひとつだけ選択】

【日本への来訪回数】

全体では、「1回目」(56.2%)が半数を超えており、次いで、「2回目」(19.3%)、「3回目」(7.4%)と続いている。

居住地別にみると、「1回目」はヨーロッパ(69.3%)で約7割、米国・カナダ(57.9%)で6割近く、オーストラリア(47.4%)で5割近くとなっている。一方、「2回目」は中国(24.2%)で2割半ば、東南アジア(22.0%)で2割を超えている。香港は、「6～9回目」(33.3%)が最も高く3割を超えており、台湾(25.0%)も2割半ばとなっている。

図2-7 訪日回数



問7. 今回の日本訪問の主な目的を選んでください。【ひとつだけ選択】  
 問7-1. 問7にて「業務」を選択した方にお聞きします。業務内容を選んでください【ひとつだけ選択】

【旅行目的】

全体では、「観光・レジャー」(78.7%)が8割近くで最も高く、次いで、「知人訪問等観光・レジャー以外の個人目的」(15.8%)、「ビジネス」(5.5%)と続いている。

居住地別(個人目的、ビジネス別)にみると、「観光・レジャー」は全ての地域で最も高くなっており、香港(100%)は10割、韓国(93.3%)で9割を超えている。

図2-8 旅行の主目的(全体)

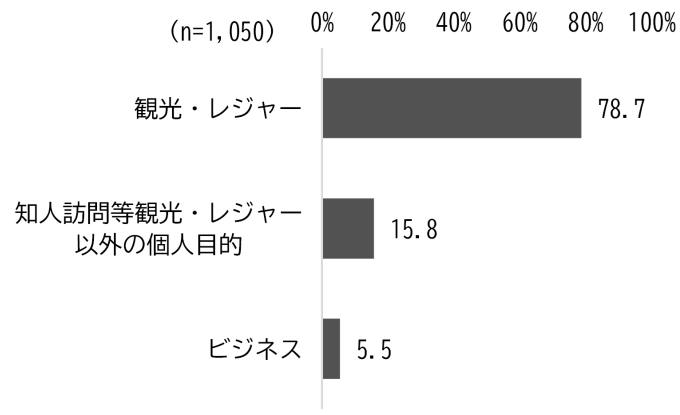
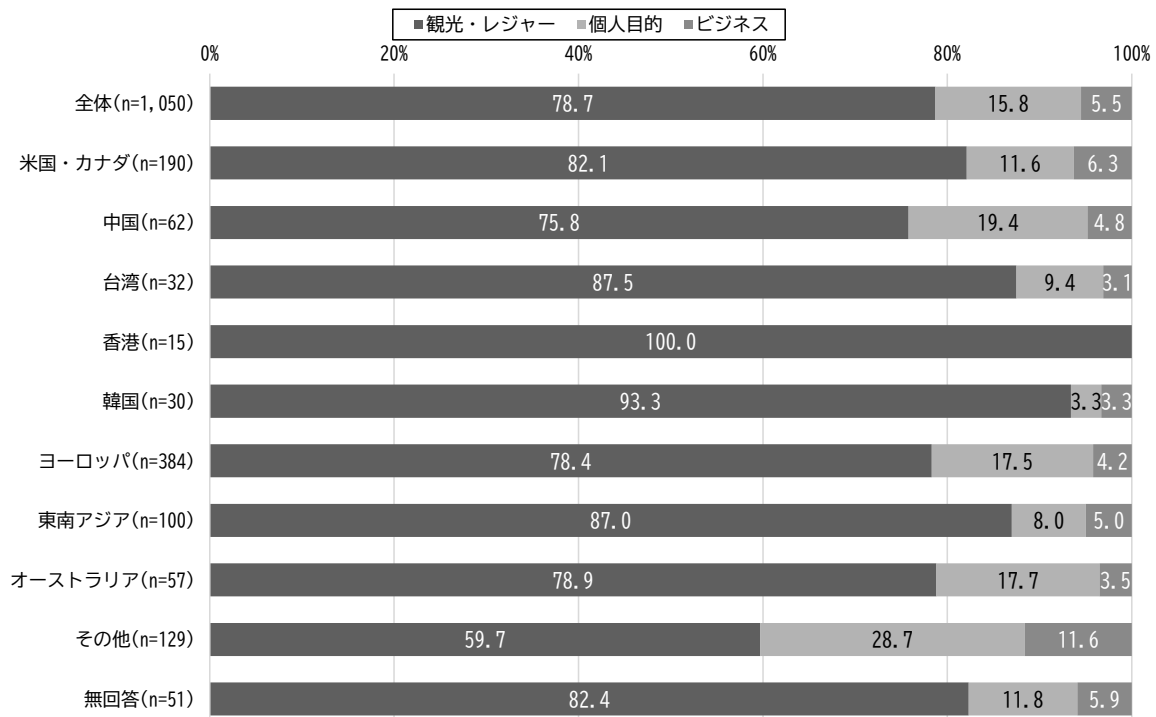


図2-9 旅行の主目的(居住地別(個人目的、ビジネス別))



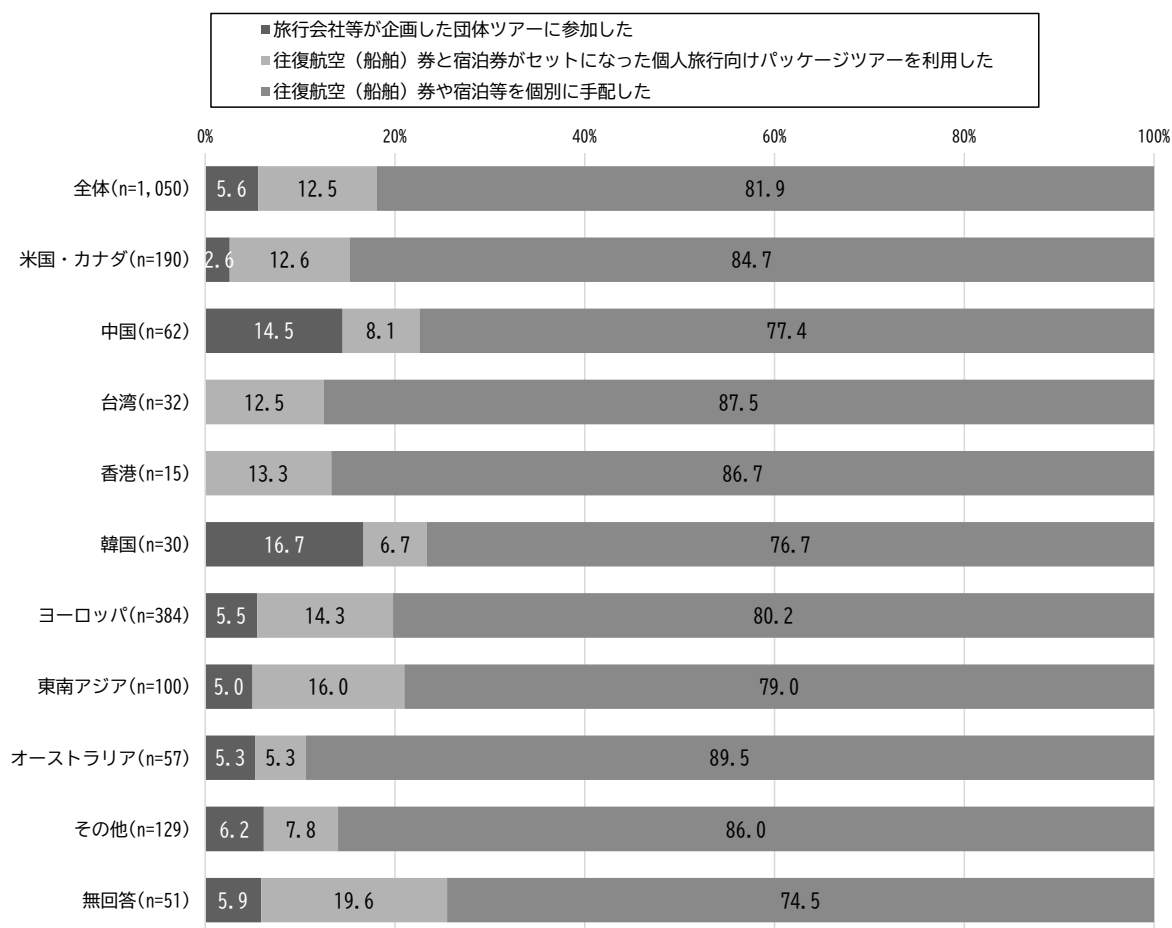
問8. 今回の旅行手配方法を選んでください。【ひとつだけ選択】

【手配方法】

旅行の手配全体では、「往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した」（81.9%）が8割を超え最も高く、次いで、「往復航空（船舶）券と宿泊券がセットになった個人旅行向けパッケージツアーを利用した」（12.5%）、「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した」（5.6%）と続いており、個別手配が多かった。

居住地別にみると、「往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した」はオーストラリア（89.5%）で9割、他の地域も8割前後となっている。一方で、「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した」は、台湾と香港では該当がなく、韓国（16.7%）と中国（14.5%）を除いて、いずれの地域でも1割に満たない。

図2-10 旅行の手配方法



問9. あなたも含めて、何人の旅行ですか。5人以上は人数をお答えください。【ひとつだけ選択】

【旅行人数】

全体では、「2人」(51.2%)が半数を超えており、次いで、「1人」(26.9%)、「3人」(8.3%)と続いている。

居住地別にみると、「2人」はヨーロッパ(56.5%)で6割近く、オーストラリア(52.6%)で5割を超え、「1人」は香港(40.0%)で4割、中国(32.3%)で3割を超えている。

図2-11 旅行人数

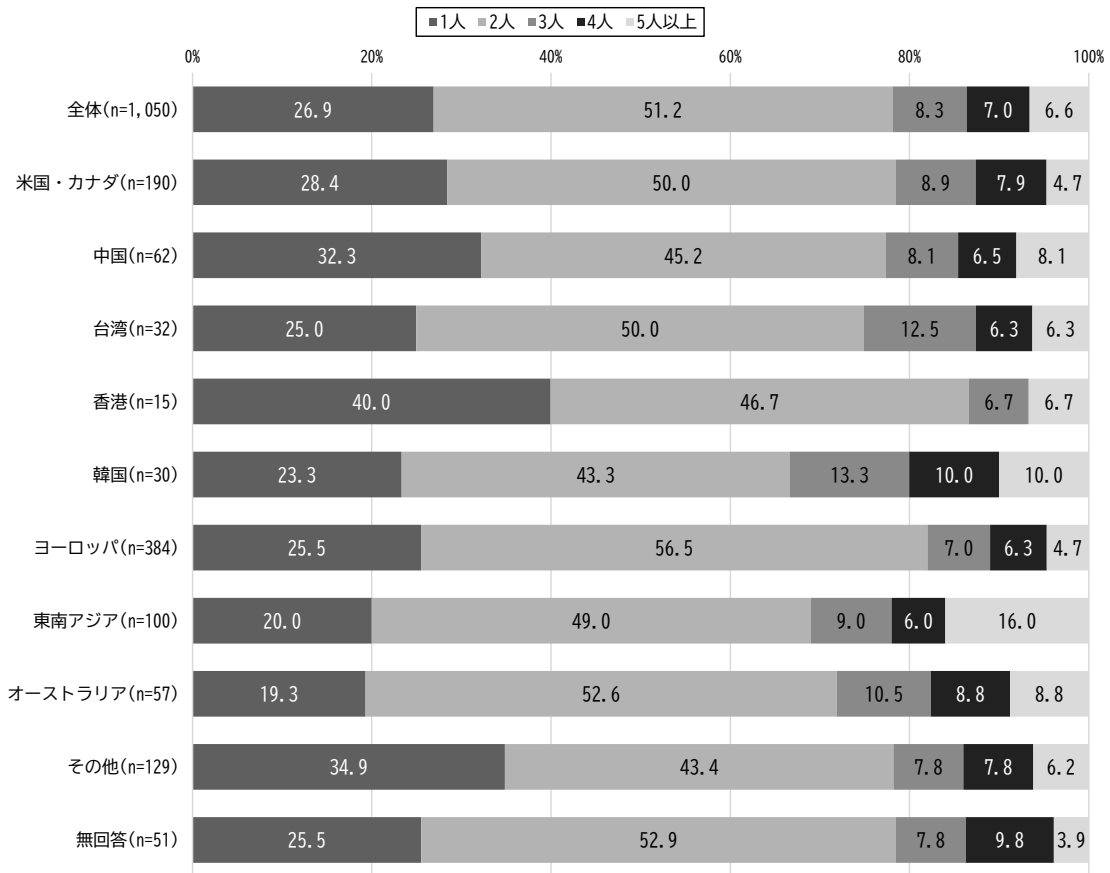
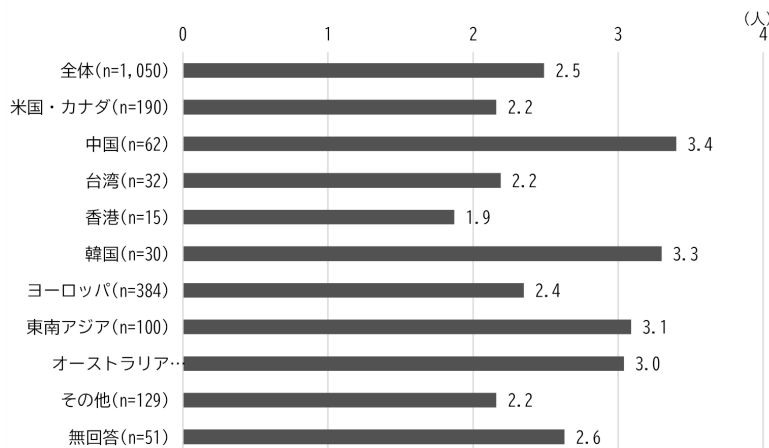


図2-12 平均同行人数



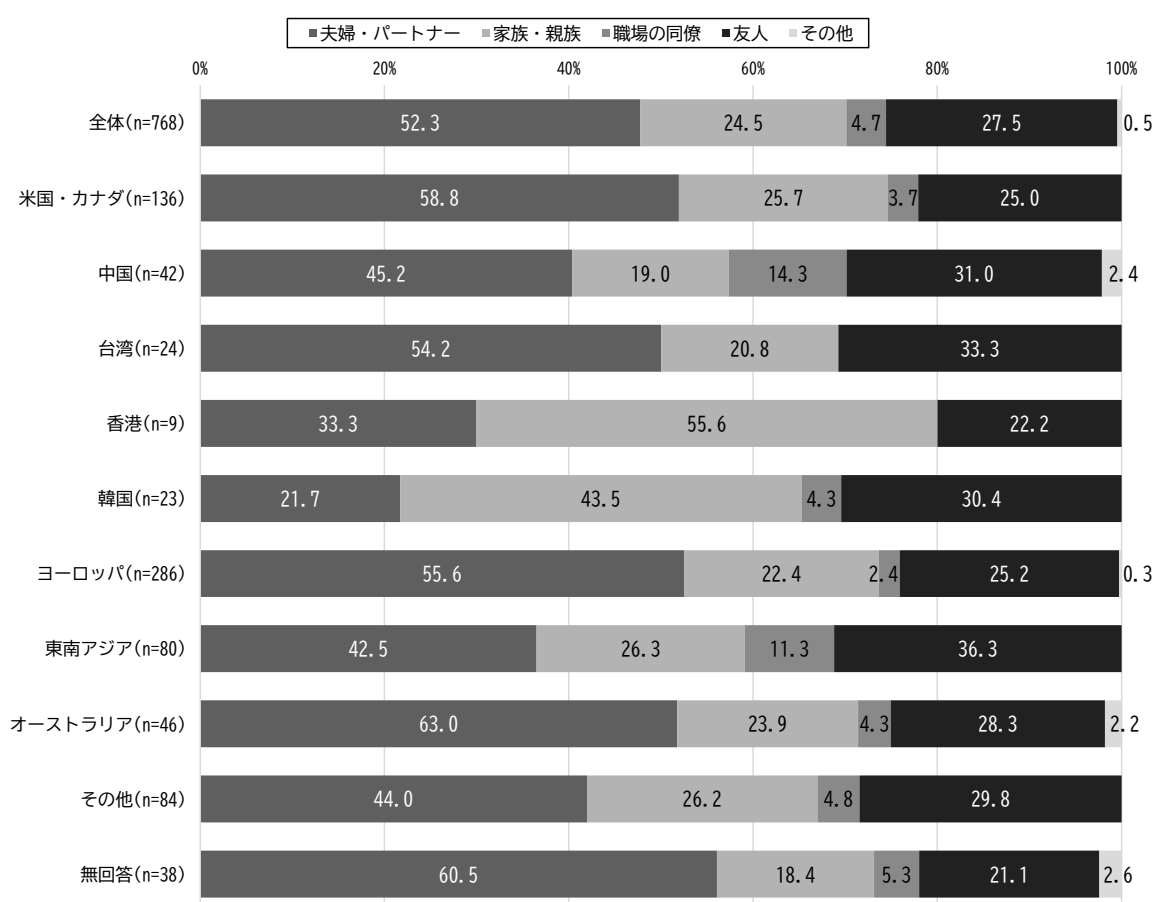
問10. どなたと一緒に旅行ですか。【いくつでも選択可】

【同行者】

全体では、「夫婦・パートナー」(52.3%)で5割を超えており、次いで、「友人」(27.5%)、「家族・親族」(24.5%)と続いている。

居住地別にみると、「夫婦・パートナー」はオーストラリア(63.0%)で6割を超え、米国・カナダ(58.8%)で6割近くとなっている。「家族・親族」は香港(55.6%)で5割半ば、韓国(43.5%)で4割を超えている。

図2-13 同行者



問 11. 今回の旅行では日本に何日間滞在されますか。11 日以上は滞在日数をお答えください。【ひとつだけ選択】

【旅行期間】

全体では、「11 日以上」(57.5%) が6 割近くで最も高く、次いで、「10 日」(13.3%)、「7 日」(6.6%) と続いている。

居住地別にみると、「11 日以上」はヨーロッパ(81.3%) で8 割を超えており、オーストラリア(61.4%) で6 割を超えている。一方で、韓国や台湾、香港では6 日以下が半数以上を占めている。

11 日以上の滞在日数を自由記入した回答では、14 日が最多で、次いで15 日、21 日、16 日などが続いた。全体として、2 週間から3 週間程度の長期滞在が多い傾向であった。一方で、365 日以上とする回答も一定数みられた。

図2-14 旅行期間

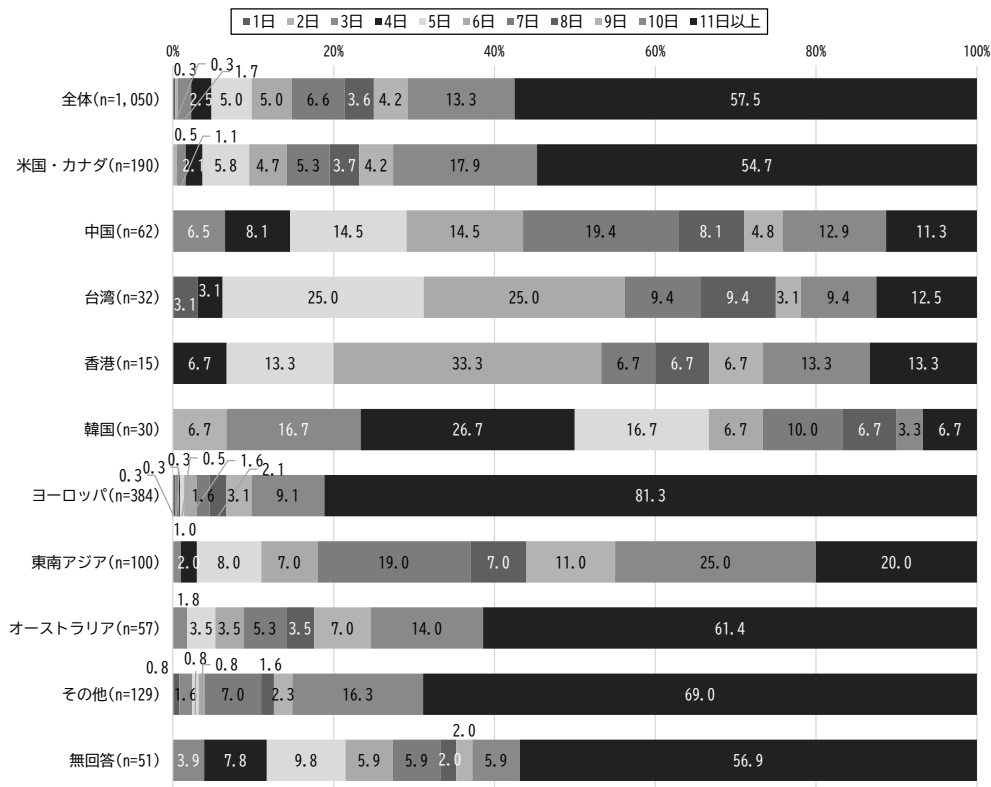
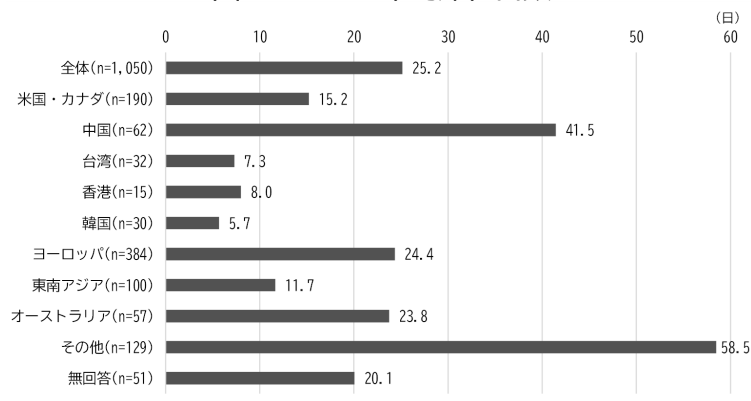


図2-15 平均滞在日数



問 12. 港区内では何泊されますか。11 泊以上は泊数をお答えください。【ひとつだけ選択】

【港区内での泊数】

全体では、「3日」(15.2%)が最も高く、次いで、「4日」(14.8%)、「5日」(13.5%)と続いている。7日以内の港区への宿泊は53.9%、8日以上は宿泊は46.1%であった。

居住地別にみると、「5日」は台湾(36.4%)や香港(33.3%)で3割を超えている。一方で、「1日」は韓国(29.4%)で約3割、「11日以上」はヨーロッパ(9.8%)で約1割であった。8日以上はヨーロッパ(50.4%)、オーストラリア(54.3%)等で過半数を超えている。

11日以上は滞在日数を自由記入した回答では、14日が最多で、次いで15日、11日、13日と続いた。全体として、2週間前後の長期滞在が多い傾向がみられた。一方で、1か月以上の滞在とする回答も少数ながらみられたが、1年以上とする回答はみられなかった。

図2-16 港区内での泊数

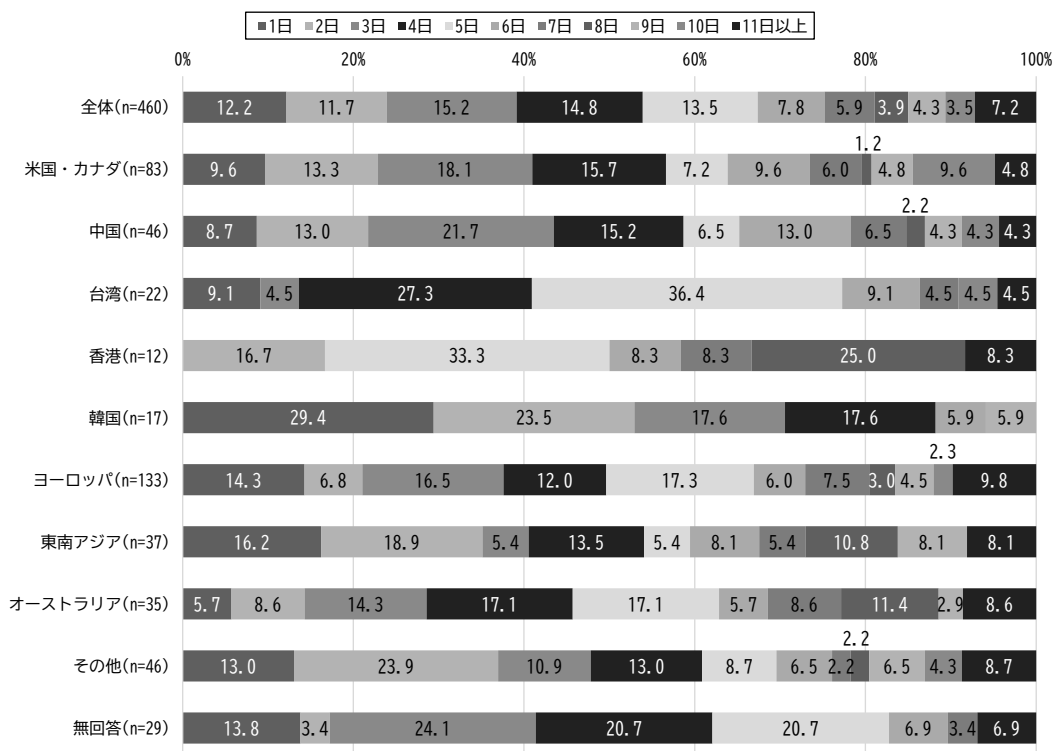
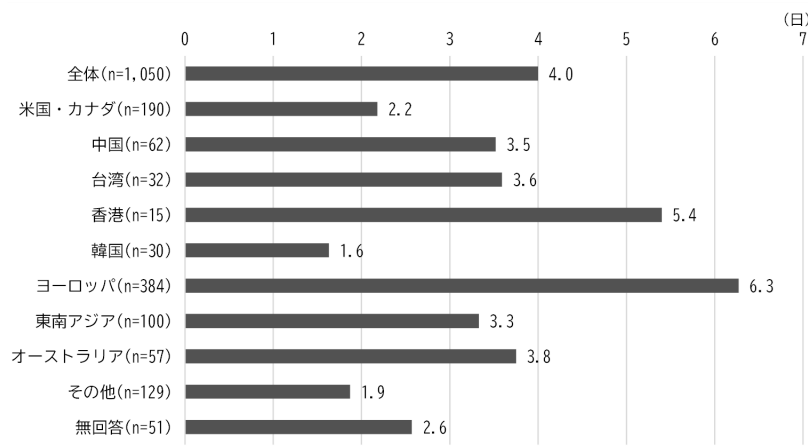


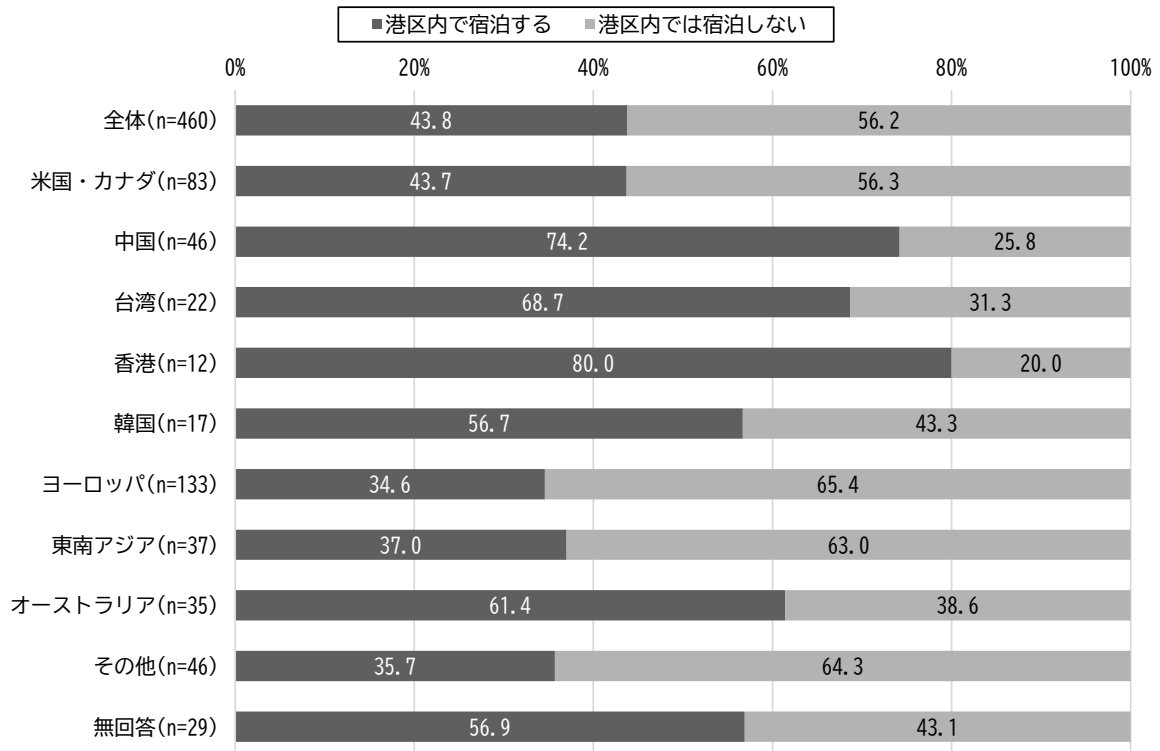
図2-17 港区内宿泊数(平均)



【港区内での宿泊有無】

全体では、「港区で宿泊する」(43.8%)より「港区で宿泊しない」(56.2%)が多い。居住地別にみると、「港区で宿泊する」は「香港」(80.0%)が最も高く、次いで「中国」(74.2%)、「台湾」(68.7%)と続いている。

図2—18 港区内での宿泊有無



## 第2章 外国人港区来訪者調査

問 12-1. 港区内に宿泊すると答えた方にお伺いします。宿泊施設の種類を教えてください。【いくつでも選択可】

問 12-2. 港区内に宿泊すると答えた方にお伺いします。宿泊施設名を教えてください。【自由記入】

### 【港区内での宿泊施設の種類】

全体では、「ホテル（洋室中心）」（78.3%）が8割近くで最も高く、次いで、「ユースホステル・ゲストハウス」（7.6%）、「旅館（和室中心）」（6.5%）と続いている。

居住地別にみると、「ホテル（洋室中心）」は米国・カナダ（86.7%）や韓国（82.4%）、ヨーロッパ（81.2%）では8割以上となっているが、香港（50.0%）では5割にとどまっている。「旅館（和室中心）」は台湾（18.2%）や香港（16.7%）で2割近く、中国（13.0%）で1割を超えている。

表2-2 港区内での宿泊施設の種類

(%)

	n=	ホテル (洋室 中心)	旅館 (和室 中心)	別荘・ コンド ミニア ム	学校・ 会社保 有の宿 泊施設	親族・ 知人宅	ユース ホステ ル・ゲ ストハ ウス	カプセ ルホテ ル	有料で の住宅 宿泊 (Airbn b、途家 など)	その他
全体	460	78.3	6.5	1.1	1.3	2.4	7.6	2.6	6.3	1.5
米国・カナダ	83	86.7	3.6	1.2	0.0	2.4	2.4	1.2	6.0	2.4
中国	46	71.7	13.0	0.0	2.2	6.5	10.9	6.5	0.0	4.3
台湾	22	77.3	18.2	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0
香港	12	50.0	16.7	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0
韓国	17	82.4	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	5.9	0.0
ヨーロッパ	13	81.2	6.0	0.8	1.5	0.8	6.8	3.0	7.5	0.0
東南アジア	37	75.7	2.7	0.0	2.7	5.4	8.1	0.0	8.1	0.0
オーストラリア	35	77.1	5.7	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	14.3	2.9
その他	46	65.2	6.5	0.0	2.2	2.2	15.2	4.3	8.7	4.3
無回答	29	86.2	3.4	0.0	0.0	0.0	10.3	0.0	0.0	0.0

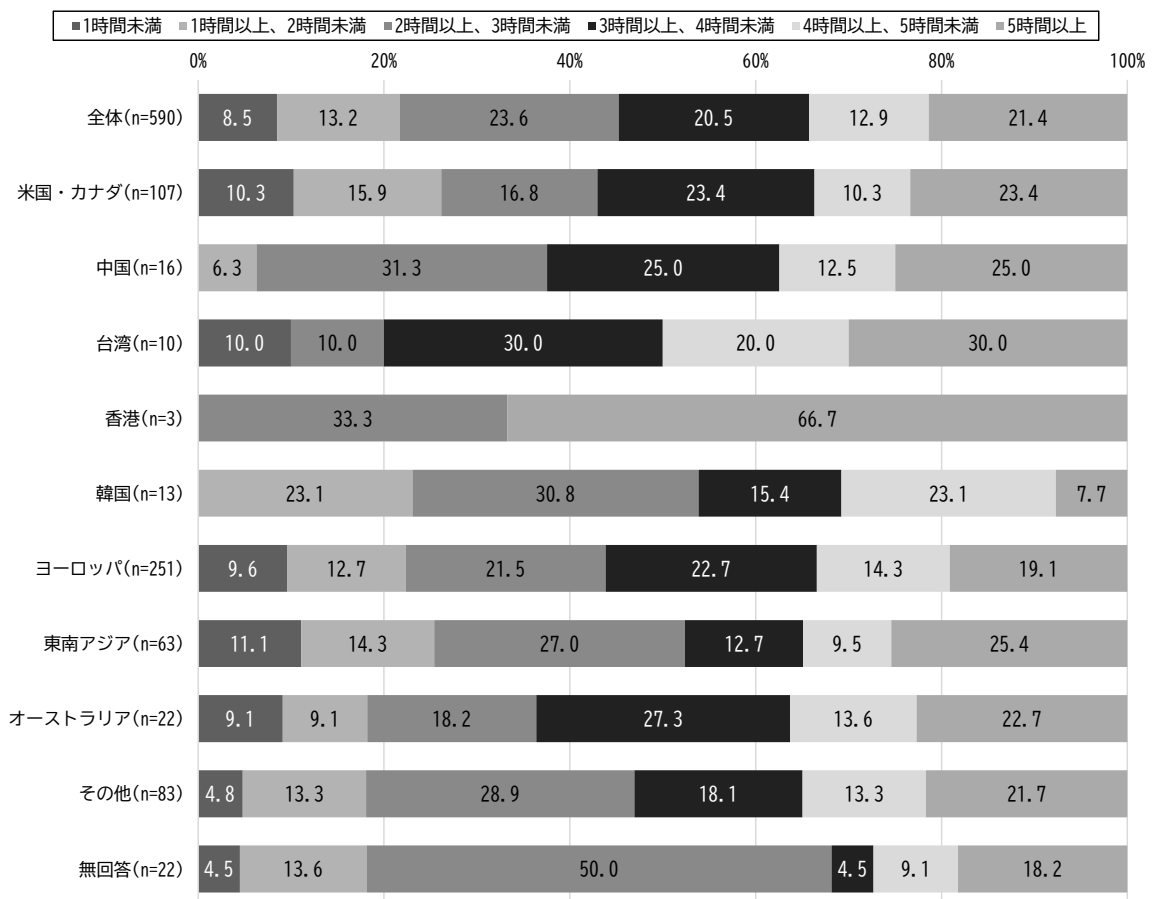
問 12-3. 港区内に宿泊しないとお答えの方にお伺いします。港区内の滞在時間を教えてください。【ひとつだけ選択】

【日帰り客の港区滞在時間】

全体では、「2時間以上、3時間未満」(23.6%)が最も高く、次いで、「5時間以上」(21.4%)、「3時間以上、4時間未満」(20.5%)と続いている。

居住地別にみると、「1時間未満」は東南アジア(11.1%)や米国・カナダ(10.3%)、台湾(10.0%)で1割以上いるが、一方で、いずれも「5時間以上」が2割半ばから3割も占めている。

図2-19 日帰り客の港区滞在時間

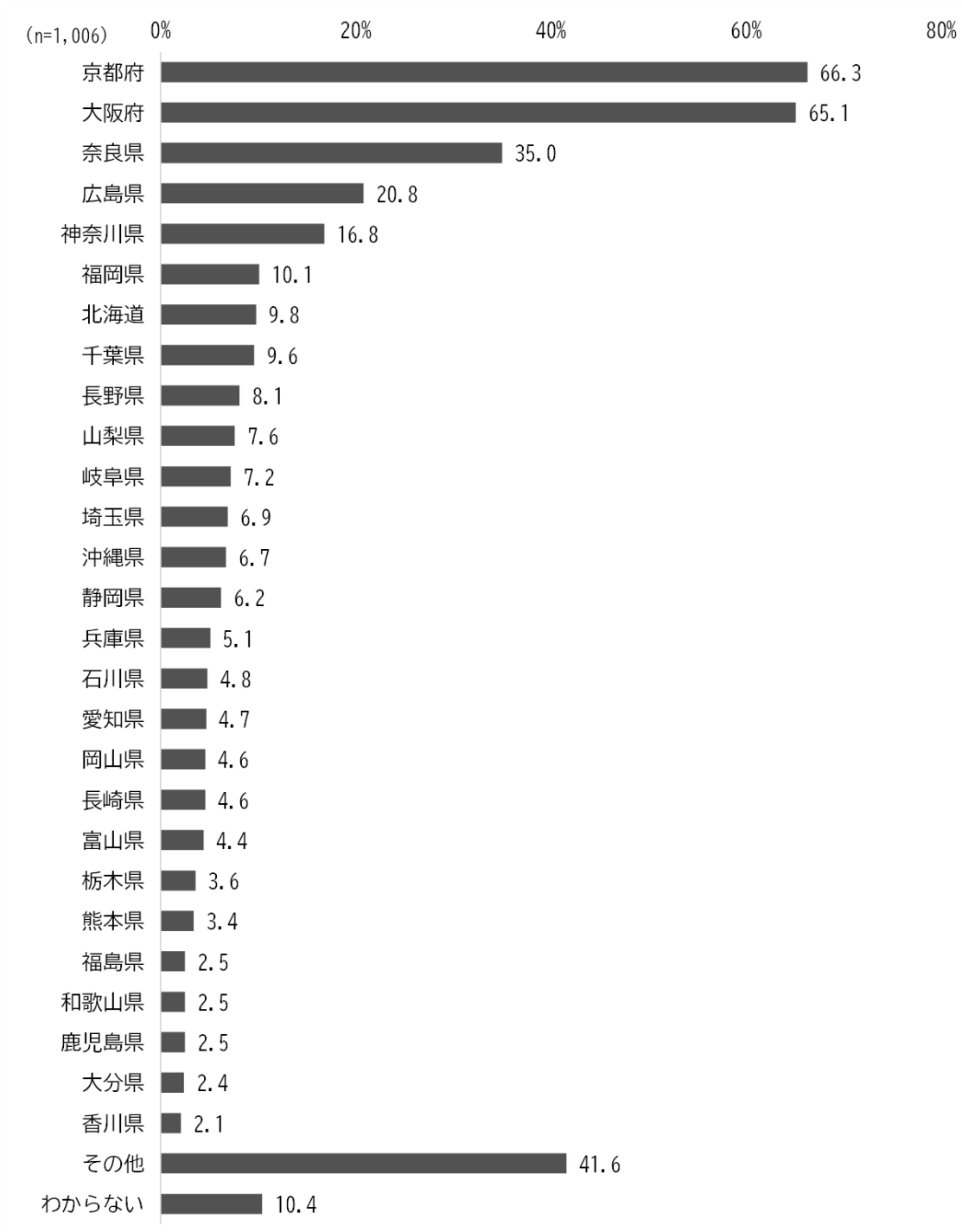


問13. 東京以外、日本国内では、どちらに行かれましたか。【いくつでも選択可】

【東京以外の訪問地】

今回の旅行での東京以外の訪問地を尋ねたところ、京都府（66.3%）が最も高く、次いで、大阪府（65.1%）、奈良県（35.0%）と続いている。

図2-20 東京以外の訪問地

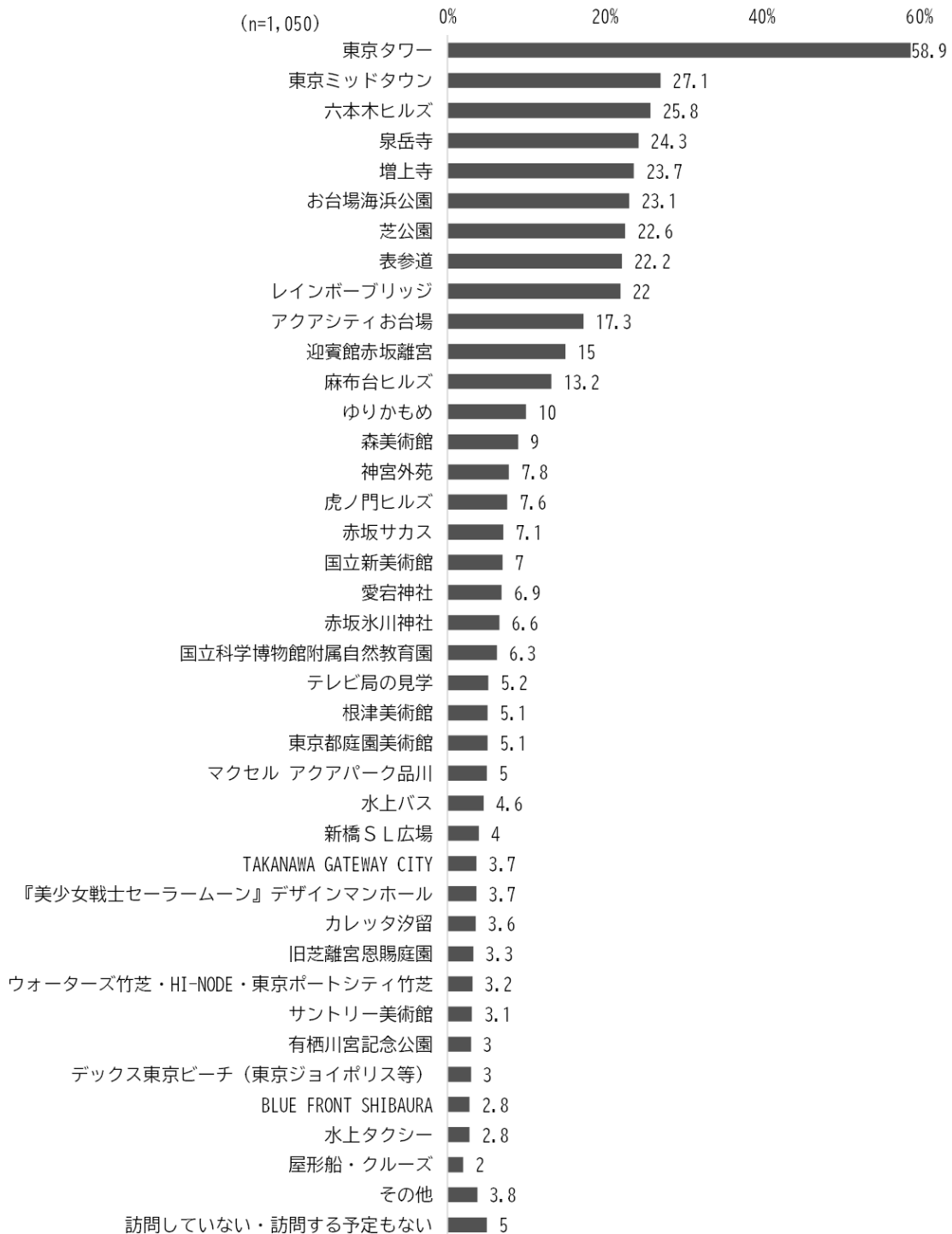


問 14. 港区内ではどちらに訪問されましたか（する予定ですか）。来訪時に訪れたスポットを時間帯（日中<午後6時まで>・夜間<午後6時以降>）別にそれぞれお答えください。【いくつでも選択可】

【港区内訪問スポット（日中）】

全体では、「東京タワー」(58.9%)が最も高く、次いで、「東京ミッドタウン」(27.1%)、「六本木ヒルズ」(25.8%)と続いている。

図2-21 港区内訪問スポット（日中）

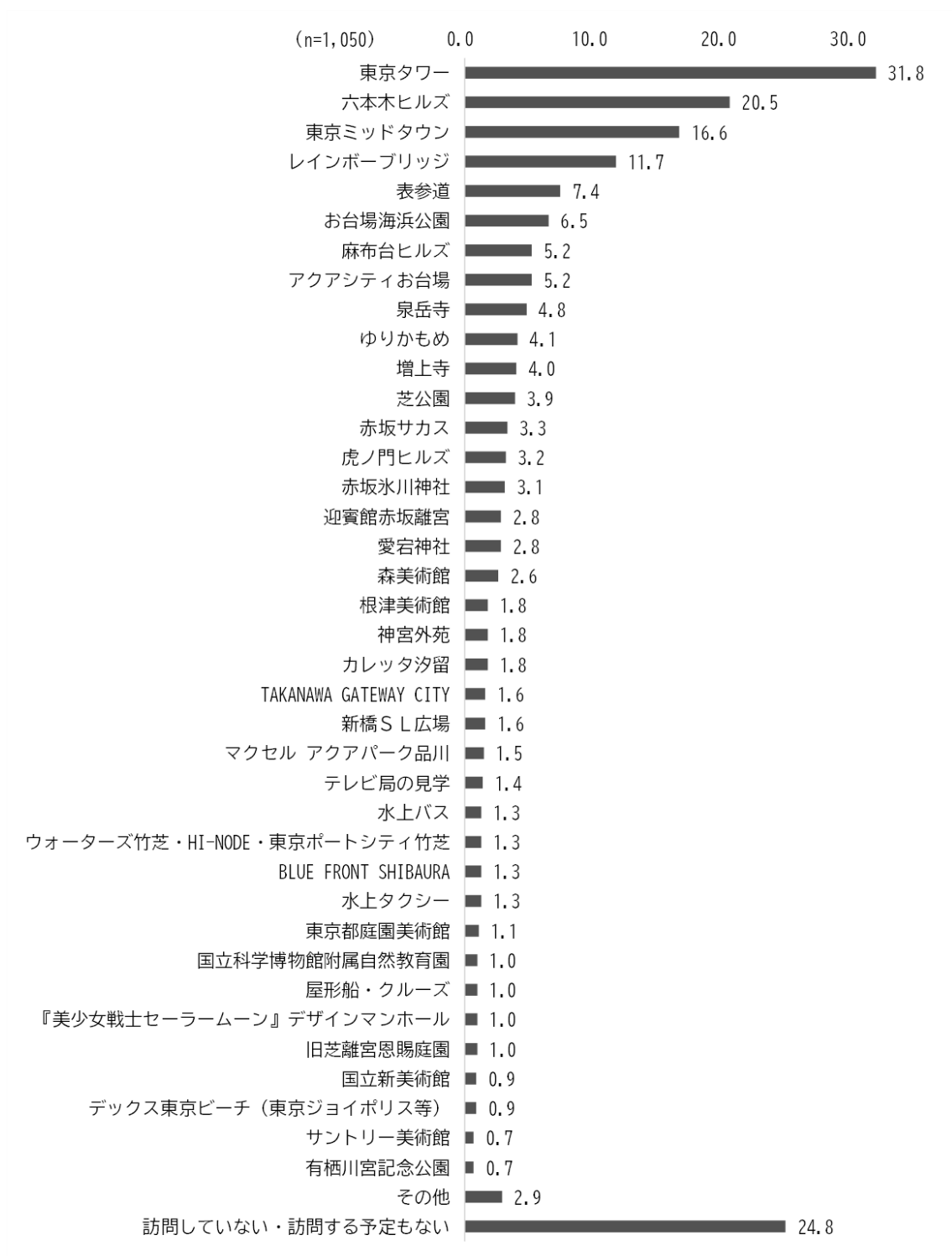


## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内訪問スポット（夜間）】

全体では、「東京タワー」(31.8%) が最も高く、次いで、「六本木ヒルズ」(20.5%)、「東京ミッドタウン」(16.6%)と続いている。「訪問していない・訪問する予定もない」(24.8%) は2割半ばを占めている。

図2-22 港区内訪問スポット（夜間）



問 15. 港区内への来訪の主な目的を教えてください。時間帯（日中<午後6時まで>・夜間<午後6時以降>）別にそれぞれお答えください。

【訪問地である港区内での観光目的（日中）】【複数回答可】

全体では、「日本食を食べること」(65.1%)が最も高く、次いで、「自然・景勝地・庭園観光」(59.5%)、「ショッピング」(55.2%)と続いている。

【訪問地である港区内での観光目的（夜間）】【複数回答可】

全体では、「日本食を食べること」(39.4%)が最も高く、次いで、「展望台/夜景・ライトアップ」(30.4%)、「ショッピング」(26.5%)と続いている。

図2-23 港区来訪の主な目的(日中)

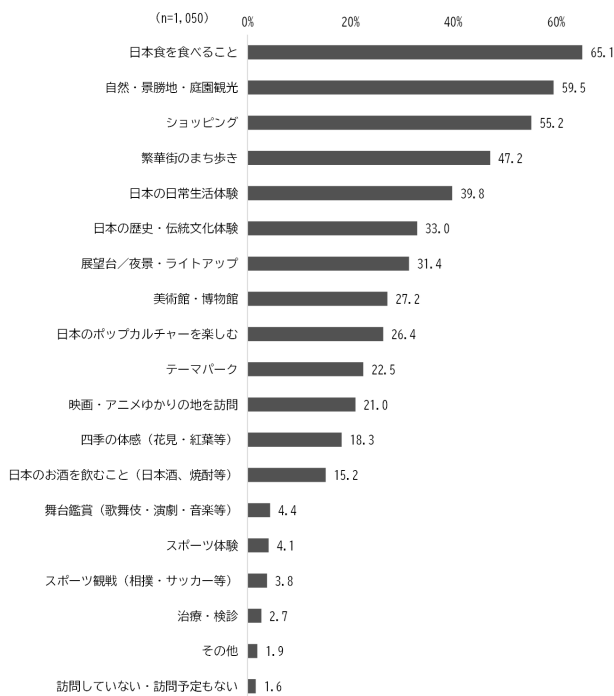
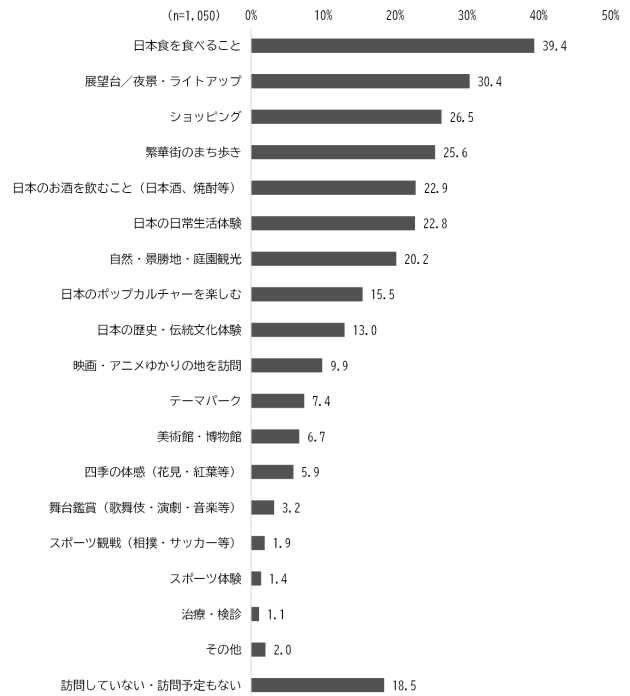


図2-24 港区来訪の主な目的(夜間)



問 16. 次の問 17 および問 18 でお答えいただく費用の通貨単位について教えてください。  
【ひとつだけ選択】

※消費額の日本円換算のため

【回答通貨一覧】

EUR：ユーロ（ユーロ圏）、USD：米ドル（アメリカ合衆国）、AUD：オーストラリア・ドル（オーストラリア）、GBP：英ポンド（イギリス）、CAD：カナダ・ドル（カナダ）、CNY：人民元（中国）、MXN：メキシコ・ペソ（メキシコ）、SGD：シンガポール・ドル（シンガポール）、NZD：ニュージーランド・ドル（ニュージーランド）、CHF：スイス・フラン（スイス）、PHP：フィリピン・ペソ（フィリピン）、INR：インド・ルピー（インド）、MYR：マレーシア・リンギット（マレーシア）、TWD：台湾ドル（新台湾ドル）、SEK：スウェーデン・クローナ（スウェーデン）、BRL：ブラジル・レアル（ブラジル）、HKD：香港ドル（香港）、RUB：ロシア・ルーブル（ロシア）、KRW：韓国ウォン（韓国）、AED：UAE ディルハム（アラブ首長国連邦）、PLN：ズウォティ（ポーランド）、ILS：新シケル（イスラエル）、COP：コロンビア・ペソ（コロンビア）、IDR：インドネシア・ルピア（インドネシア）、NOK：ノルウェー・クローネ（ノルウェー）、TRY：トルコ・リラ（トルコ）、SAR：サウジ・リヤル（サウジアラビア）、DKK：デンマーク・クローネ（デンマーク）、KWD：クウェート・ディナール（クウェート）

問 17. 今回の旅行において、日本全体で使う1人当たりの費用をこれから使う予定含めて、教えてください。使わない、わからない場合は0を入力してください。

【国内での観光消費額】

全国消費額の内訳比率は、「宿泊費」(38.8%)で最も高く、次いで、「買い物」(18.4%)、「飲食費」(15.7%)と続いている。

表2-3 全国消費額

【全国】

	サンプル数※	合計金額(千円)	平均金額(円)	内訳比率
宿泊費	338	58,076	171,822	38.8%
飲食費	828	57,534	69,486	15.7%
施設入場料	642	19,977	31,117	7.0%
買い物	786	63,912	81,313	18.4%
交通費	815	34,975	42,914	9.7%
その他	447	20,404	45,647	10.3%

※全国消費額の回答があったサンプルを集計

注) 各項目の平均値は「(平均金額) ± 3 × (標準偏差)」にて算出した金額を上回る特異値を除外したうえで、観光消費額を算出している。

問 18. 今回の旅行において、港区内で使う1人当たりの費用をこれから使う予定含めて、教えてください。使わない、わからない場合は0を入力してください。

【港区内での観光消費額】

港区内を訪れる外国人1人当たりの消費額の合計は120,610円と推察され、内訳比率は、「宿泊費」(45.7%)が最も高く、次いで、「買い物」(19.3%)、「飲食費」(11.9%)と続いている。

表2-4 区内消費額と消費額内訳比較

【港区内】

	サンプル数※	合計金額(千円)	平均金額(円)	内訳比率
宿泊費	239	19,315	80,816	45.7%
飲食費	639	13,496	21,120	11.9%
施設入場料	397	5,087	12,813	7.2%
買い物	517	17,610	34,062	19.3%
交通費	631	6,948	11,011	6.2%
その他	220	3,745	17,021	9.6%

※区内消費額の回答があったサンプルを集計

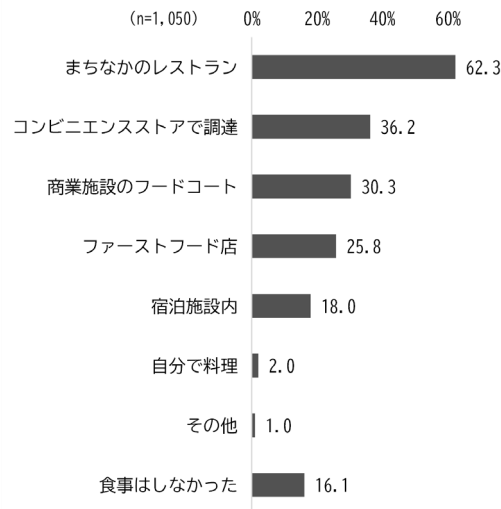
注) 各項目の平均値は「(平均金額) ± 3 × (標準偏差)」にて算出した金額を上回る特異値を除外したうえで、観光消費額を算出している。

問 19. 港区内ではどこで食事を召し上がりましたか。【いくつでも選択可】

【港区内での食事場所】

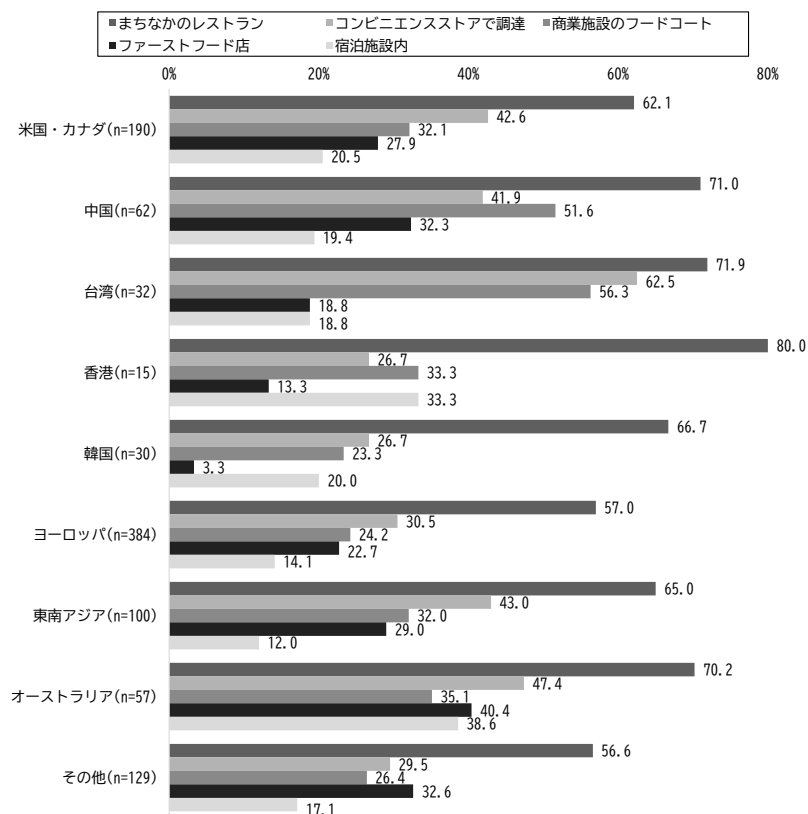
全体では、「まちなかのレストラン」(62.3%)が最も高く、次いで、「コンビニエンスストアで調達」(36.2%)、「商業施設のフードコート」(30.3%)と続いている。

図2-25 港区内での食事場所



居住地別にみると、「まちなかのレストラン」は香港(80.0%)、「コンビニエンスストアで調達」は台湾(62.5%)、「商業施設のフードコート」は台湾(56.3%)、「ファーストフード店」はオーストラリア(40.4%)、「宿泊施設内」はオーストラリア(38.6%)が最も高くなっている。一方で、「ファーストフード店」は韓国(3.3%)が最も低い。

図2-26 港区内での食事場所(上位5項目の居住地別)

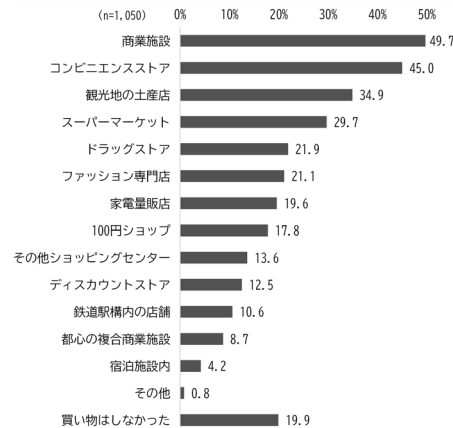


問 20. 港区内ではどこで買い物されましたか。【いくつでも選択可】

【港区内での買い物場所】

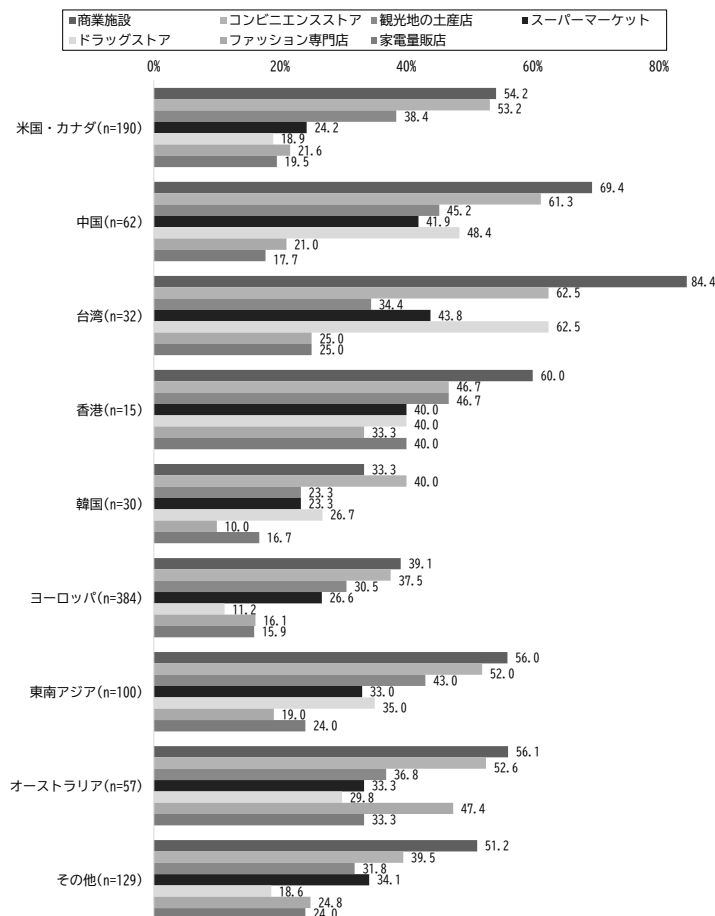
全体では、「商業施設」(49.7%)が最も高く、次いで、「コンビニエンスストア」(45.0%)、「観光地の土産店」(34.9%)と続いている。「買い物はしなかった」(19.9%)は約2割である。

図2-27 港区内での買い物場所



居住地別にみると、「商業施設」は台湾 (84.4%)、「コンビニエンスストア」は台湾 (62.5%)、「観光地の土産店」は香港 (46.7%)、「スーパーマーケット」は台湾 (43.8%)、「ドラッグストア」は台湾 (62.5%)、「ファッション専門店」はオーストラリア (47.4%)、「家電量販店」は香港 (40.0%) が最も高くなっている。

図2-28 港区内での買い物場所（上位7項目の居住地別）

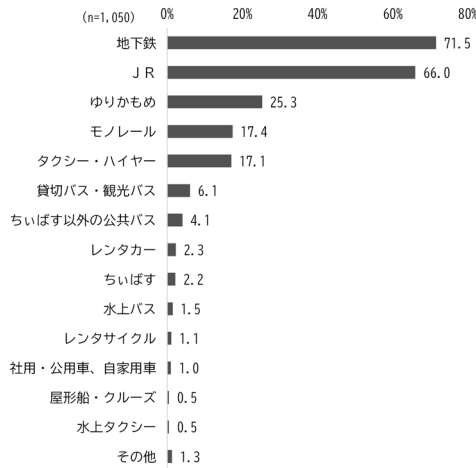


問 21. 港区内の旅行移動で利用した交通機関を教えてください。【いくつでも選択可】

【港区内で利用した交通機関】

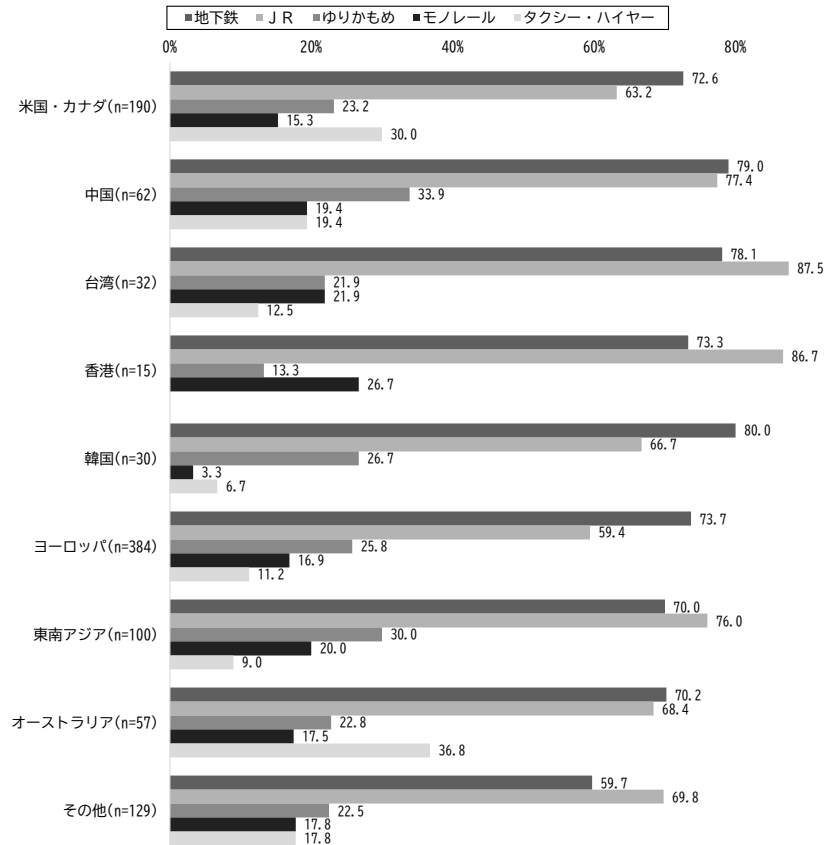
全体では、「地下鉄」(71.5%)が最も高く、次いで、「JR」(66.0%)、「ゆりかもめ」(25.3%)と続いている。

図2-29 港区内での利用交通機関



居住地別にみると、「地下鉄」は韓国(80.0%)、「JR」は台湾(87.5%)、「ゆりかもめ」は中国(33.9%)、「モノレール」は香港(26.7%)、「タクシー・ハイヤー」はオーストラリア(36.8%)が最も高くなっている。

図2-30 港区内での利用交通機関(上位5項目の居住地別)



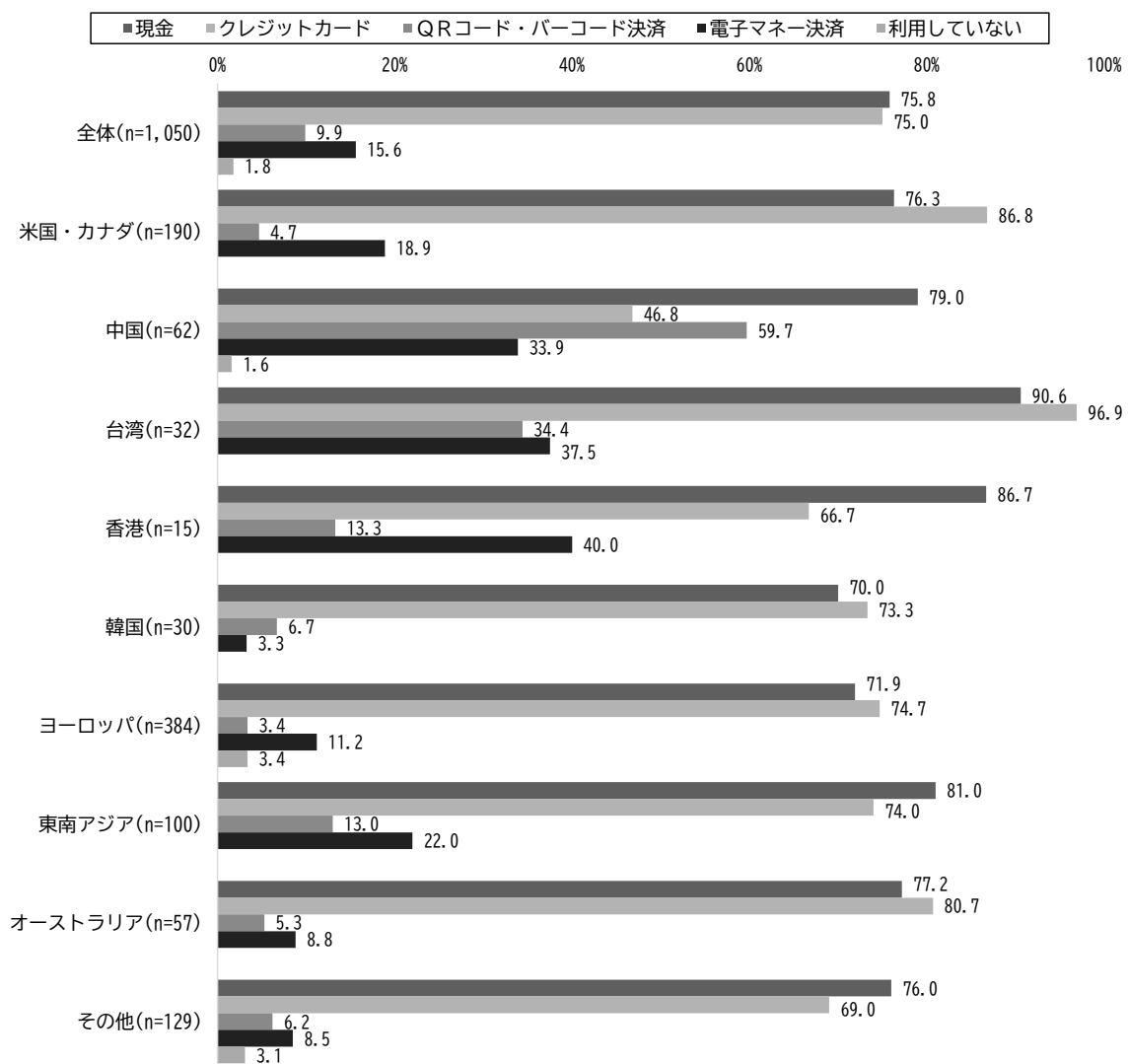
問 22. 港区内で利用した決済方法を教えてください。【いくつでも選択可】

【港区内での決済方法】

全体では、「現金」(75.8%)が最も高く、次いで、「クレジットカード」(75.0%)、「電子マネー決済」(15.6%)と続いている。

居住地別にみると、「現金」は台湾(90.6%)で9割、「クレジットカード」は台湾(96.9%)で9割半ば、「QRコード・バーコード決済」は中国(59.7%)で約6割、「電子マネー決済」は香港(40.0%)で4割、台湾(37.5%)で4割近くとなっている。一方、「QRコード・バーコード決済」は欧米で5%以下となっている。

図2-31 港区内での利用決済方法

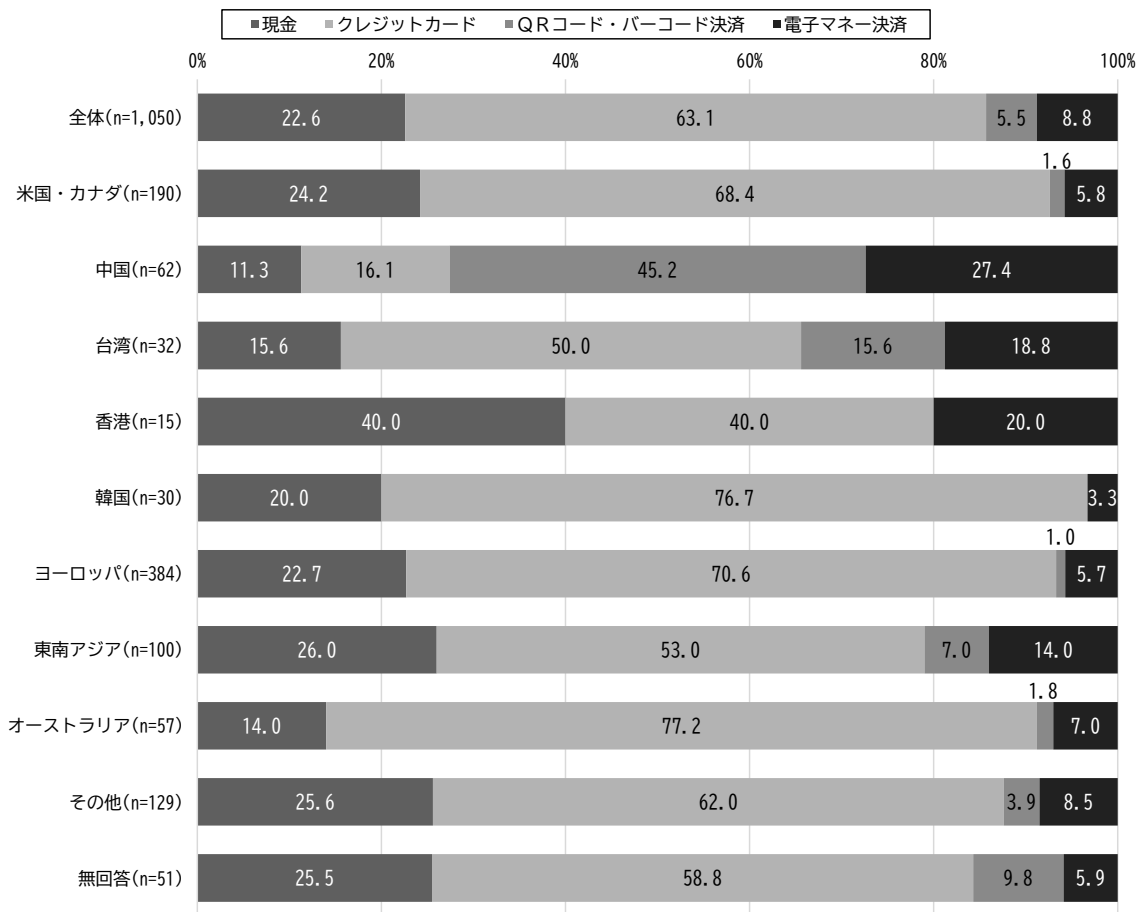


【最も使いたい決済方法】

全体では、「クレジットカード」(63.1%)が最も高く、次いで、「現金」(22.6%)、「電子マネー決済」(8.8%)と続いている。

居住地別に見ると、香港では「現金」「クレジットカード」(いずれも40.0%)が4割である一方、中国では「QRコード・バーコード決済」(45.2%)が4割半ばとなっている。

図2-32 最も使いたい決済方法

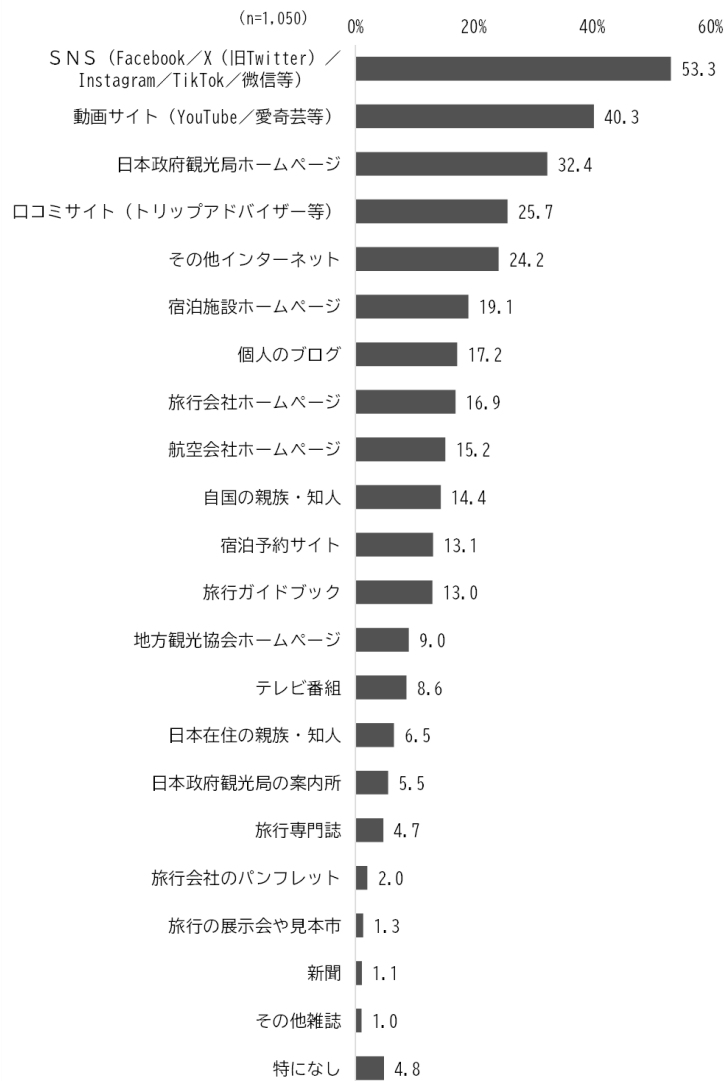


問 23. 出発前に、日本の旅行情報を得るのに次のどの情報源を利用しましたか。【いくつでも選択可】  
 問 23-1. ホームページ、サイト、SNS、インターネットを利用された方にお聞きします。参考にしたサイト名、アカウント名を教えてください。【自由記入】

【出発前の日本の旅行情報入手先】

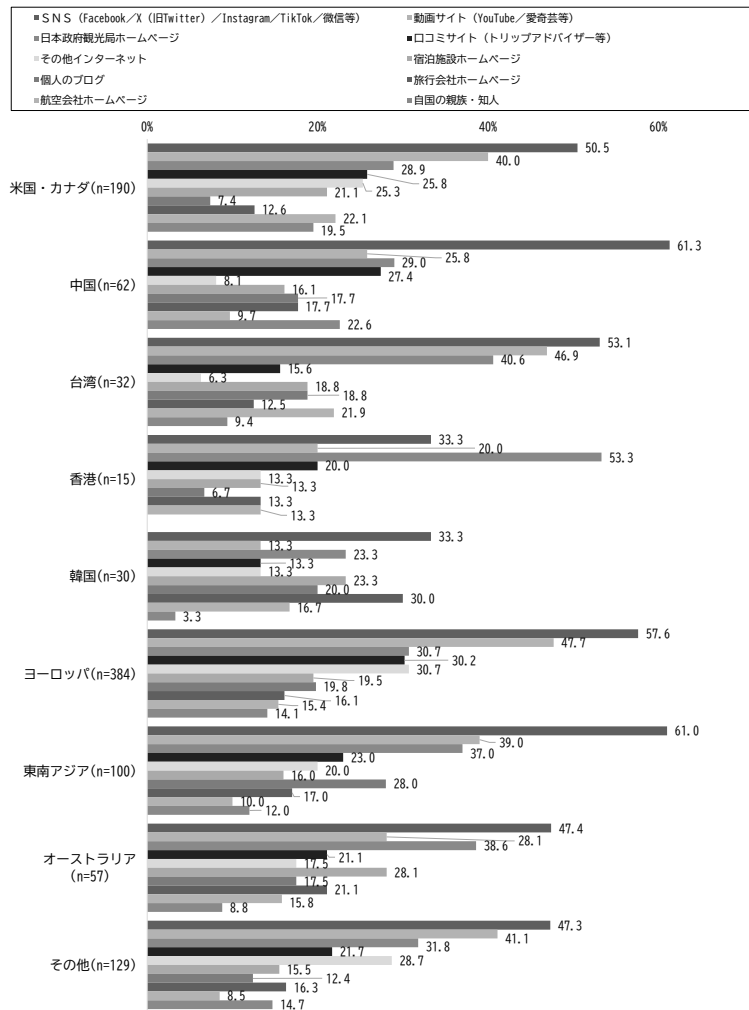
全体では、「SNS」(53.3%)が最も高く、次いで、「動画サイト」(40.3%)、「日本政府観光局ホームページ」(32.4%)と続いている。

図2-33 日本旅行の情報源(出発前)



居住地別にみると、「SNS」は中国 (61.3%) や東南アジア (61.0%) で6割を超えているが、香港 (33.3%) と韓国 (33.3%) では3割を超えるにとどまっている。「日本政府観光局ホームページ」は香港 (53.3%) で5割を超えており、「宿泊施設ホームページ」はオーストラリア (28.1%) で3割近くとなっている。

図2-34 日本旅行の情報源(出発前) (上位10項目の居住地別)



【参考にしたサイト・アカウント名】

- ・ Instagram ・ YouTube ・ TikTok ・ Facebook ・ Abroad in Japan ・ Google
- ・ Reddit ・ 小紅書 ・ Visit Japan ・ X (旧 Twitter) ・ Google マップ ・ Agoda
- ・ Klook (観光体験・アクティビティ予約サイト) ・ Expedia ・ トリップアドバイザー
- ・ Booking.com ・ Japonismo(スペイン語圏向けの日本文化・旅行情報メディア)
- ・ CdawgVA (YouTube 上の個人運営による日本紹介チャンネル)
- ・ Japan by food(日本の食文化をテーマとした旅行・情報発信メディア)
- ・ Wanderweib.de(ドイツ語圏の個人運営による旅行情報サイト/ブログ)
- ・ Ichiban Japan (日本紹介系の個人メディア) ・ WhatsApp ・ ChatGPT
- ・ Maibaru travel、Mei time、Sol life、Miki In japan、Sam & victor、Unique japan travels (いずれも個人運営の日本旅行・体験系メディア/YouTube チャンネル)
- ・ Sharmeleon、Tokyo Lens、CdawgVA、The Anime Man、robcd (いずれも YouTube 上の個人運営による日本紹介・旅行系チャンネル)
- ・ Tokyo cheapo (東京の観光・生活情報メディア)、SAMURAI JUNJIRO (日本文化・侍体験をテーマとした個人クリエイター)
- ・ Food blogger、Japan Eat (食特化型の日本情報メディア)、Japan for Dummies PH group (フィリピン向け日本情報 SNS コミュニティ)

## 第2章 外国人港区来訪者調査

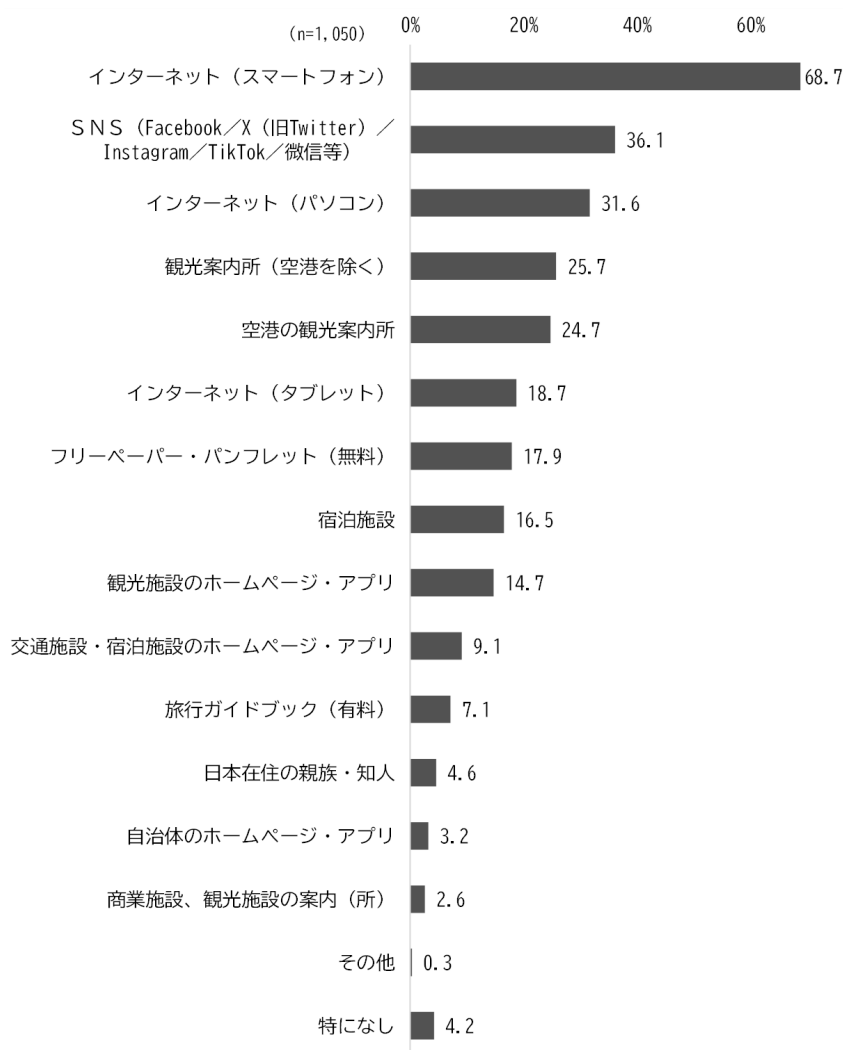
- ・ Japão com Tsuge(ポルトガル語圏向けの日本紹介 Instagram アカウント)
- ・ Malo、Japanian、Le Foxtrotteur(フランス語圏の YouTube クリエイター)
- ・ HappyCow (飲食店情報プラットフォーム)
- ・ Marco Togni (ドイツ語の日本紹介 YouTuber/ブロガー)
- ・ Navito Halal(日本のハラル対応飲食店・施設情報サービス)
- ・ Alun Channel(インドネシア語圏向けの日本紹介 YouTube チャンネル)
- ・ Bilibili (中国語圏の動画プラットフォーム)、抖音 (中国国内向けショート動画 SNS / Douyin)

問 24. 日本滞在中に、旅行情報を得るのに次のどの情報源を利用しましたか。【いくつでも選択可】

### 【到着後の日本の旅行情報入手先】

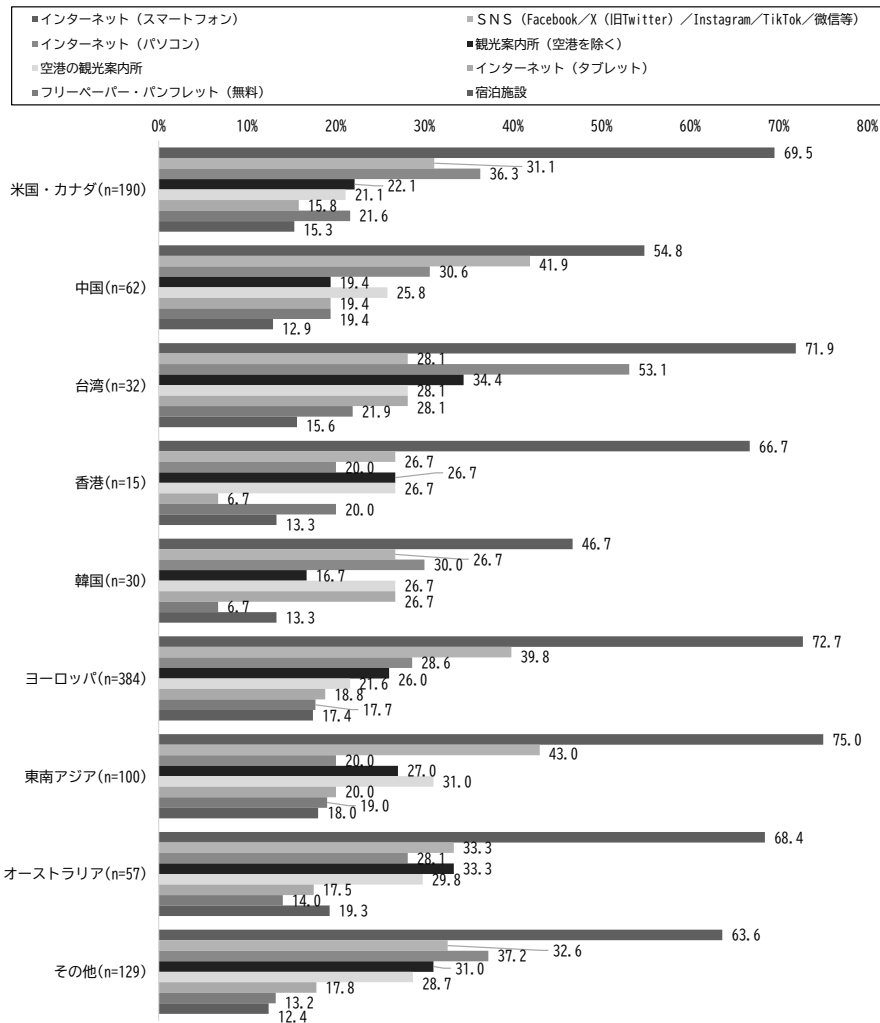
全体では、「インターネット (スマートフォン)」(68.7%) が最も高く、次いで、「SNS」(36.1%)、「インターネット (パソコン)」(31.6%) と続いている。

図2-35 旅行の情報源(日本滞在中)



居住地別にみると、「インターネット（スマートフォン）」は東南アジア（75.0%）が7割半ばで最も高いが、韓国（46.7%）では5割を下回っている。「インターネット（パソコン）」は台湾（53.1%）で5割を超えているが、それ以外は4割以下である。「インターネット（タブレット）」は台湾（28.1%）で3割近いが、香港（6.7%）では1割に満たない。

図2-36 旅行の情報源(日本滞在中) (上位7項目の居住地別)



問 24-1. インターネット、ホームページ・アプリ、SNSを利用された方にお聞きします。参考にしたサイト名、アプリ名、アカウント名を教えてください。【自由記入】

【参考としたサイト・アカウント名】

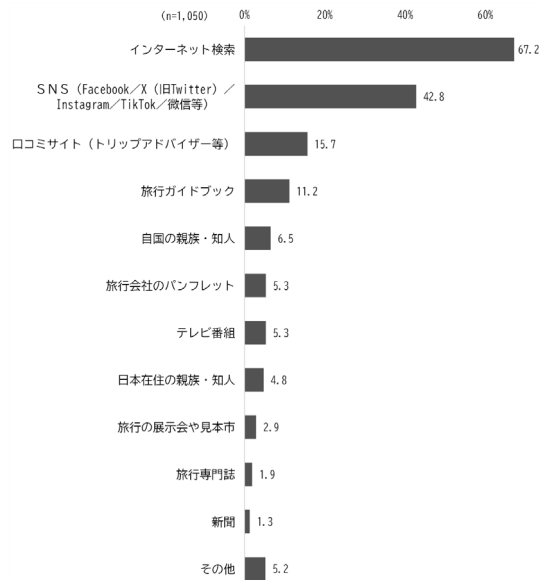
- ・Instagram
- ・Google
- ・TikTok
- ・Google マップ
- ・Facebook
- ・YouTube
- ・Reddit
- ・小紅書
- ・X (旧 Twitter)
- ・Klook
- ・ChatGPT
- ・食べログ
- ・NHK
- ・Visit Japan
- ・JR東日本ウェブサイト
- ・Safari
- ・Abroad in Japan
- ・Ichiban Japan
- ・Trip.com
- ・トリップアドバイザー
- ・Tokyo Cheapo (東京の格安旅行情報サイト)
- ・テレグラム (メッセージング/SNSアプリ)
- ・Tokyo Cheapo、SAMURAI JUNJIRO、JNTO 公式サイト
- ・Navito Halal(日本のハラール対応飲食店・施設情報サービス)
- ・Bilibili (中国語圏の動画プラットフォーム)、抖音 (中国国内向けショート動画SNS/Douyin)

問 25. 港区についてどのように知りましたか。【いくつでも選択可】

【港区を知ったきっかけ】

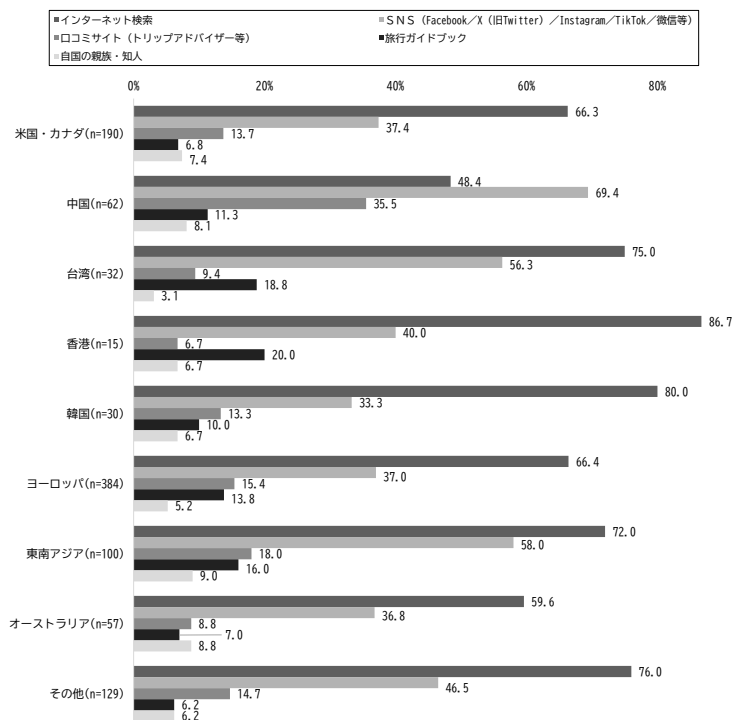
全体では、「インターネット検索」(67.2%)が最も高く、次いで、「SNS」(42.8%)、「口コミサイト」(15.7%)と続いている。

図2-37 港区を知ったきっかけ



居住地別にみると、「インターネット検索」は香港(86.7%)で9割近くである一方、中国(48.4%)は5割を下回っている。「SNS」は中国(69.4%)で約7割となっている。「口コミサイト」は中国(35.5%)で3割半ばであるが、香港(6.7%)やオーストラリア(8.8%)、台湾(9.4%)では1割に満たない。

図2-38 港区を知ったきっかけ(上位5項目の居住地別)



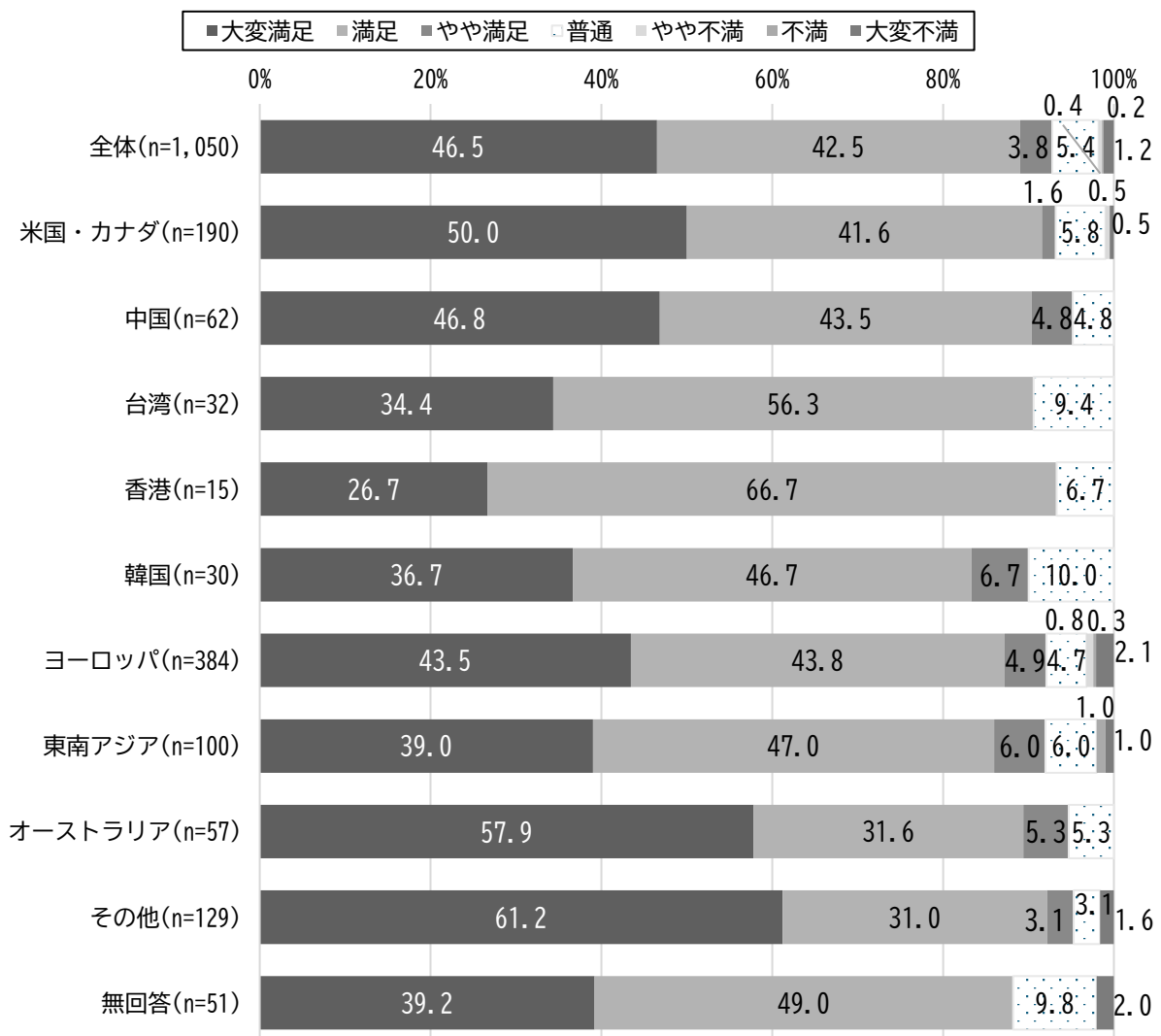
問 26. 今回、港区に訪問した際の満足度をお答えください。【ひとつだけ選択】  
 問 26-1. 「大変満足」～「やや満足」と答えた方にお伺いします。港区内で、最も満足した訪問地はどこですか。【ひとつだけ選択】

【港区訪問時の満足度】

全体では、「大変満足」(46.5%)が最も高く、「満足」(42.5%)、「普通」(5.4%)と続いている。満足度はいずれの居住地でも9割を超えている。

居住地別にみると、「大変満足」はオーストラリア(57.9%)が最も高く、香港(26.7%)が最も低い。一方で、「大変不満」はヨーロッパ(2.1%)が最も高かったが、中国、台湾、香港、韓国、オーストラリアでは、不満の回答はなかった。

図2-39 港区訪問の満足度

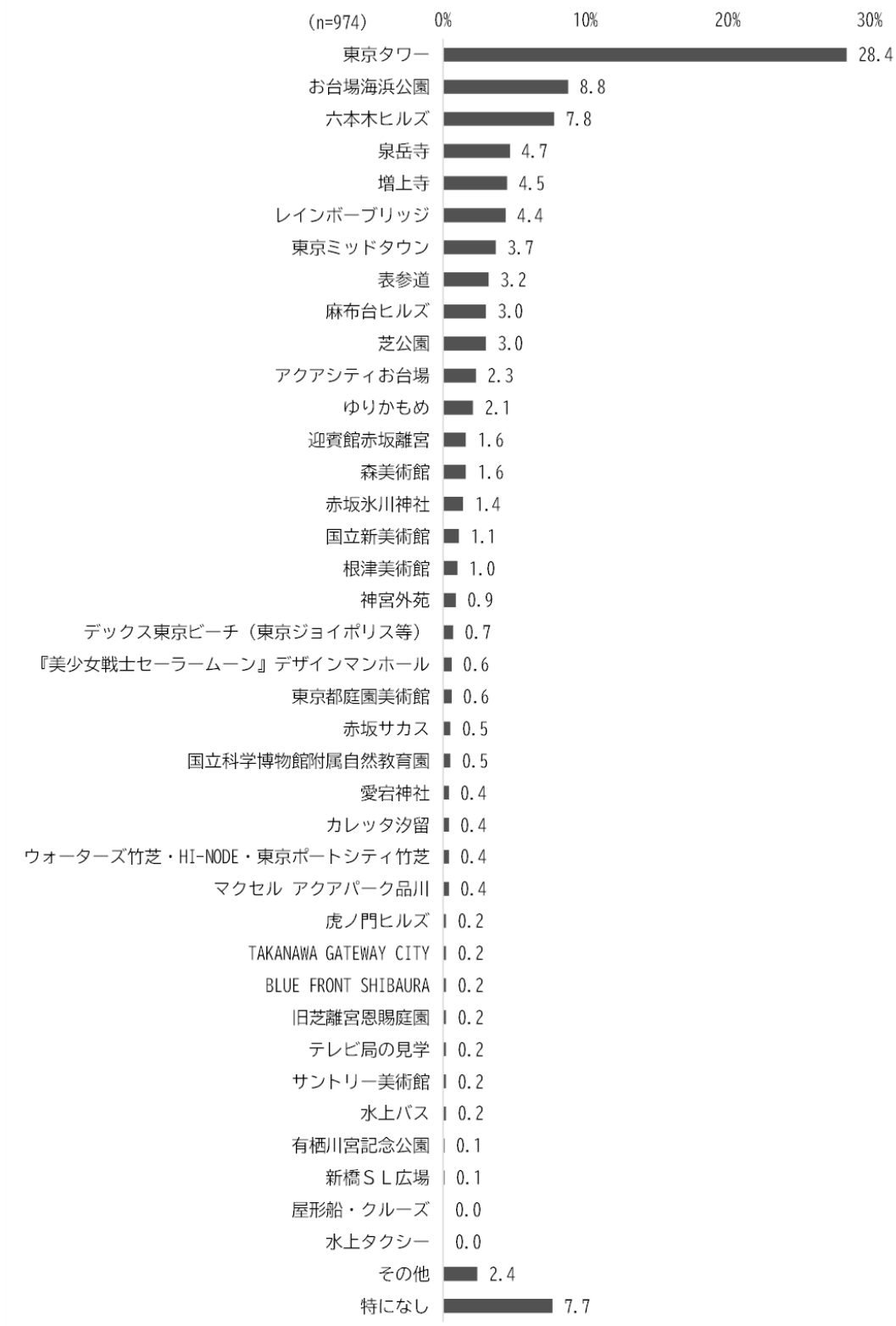


## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【最も満足した訪問地】

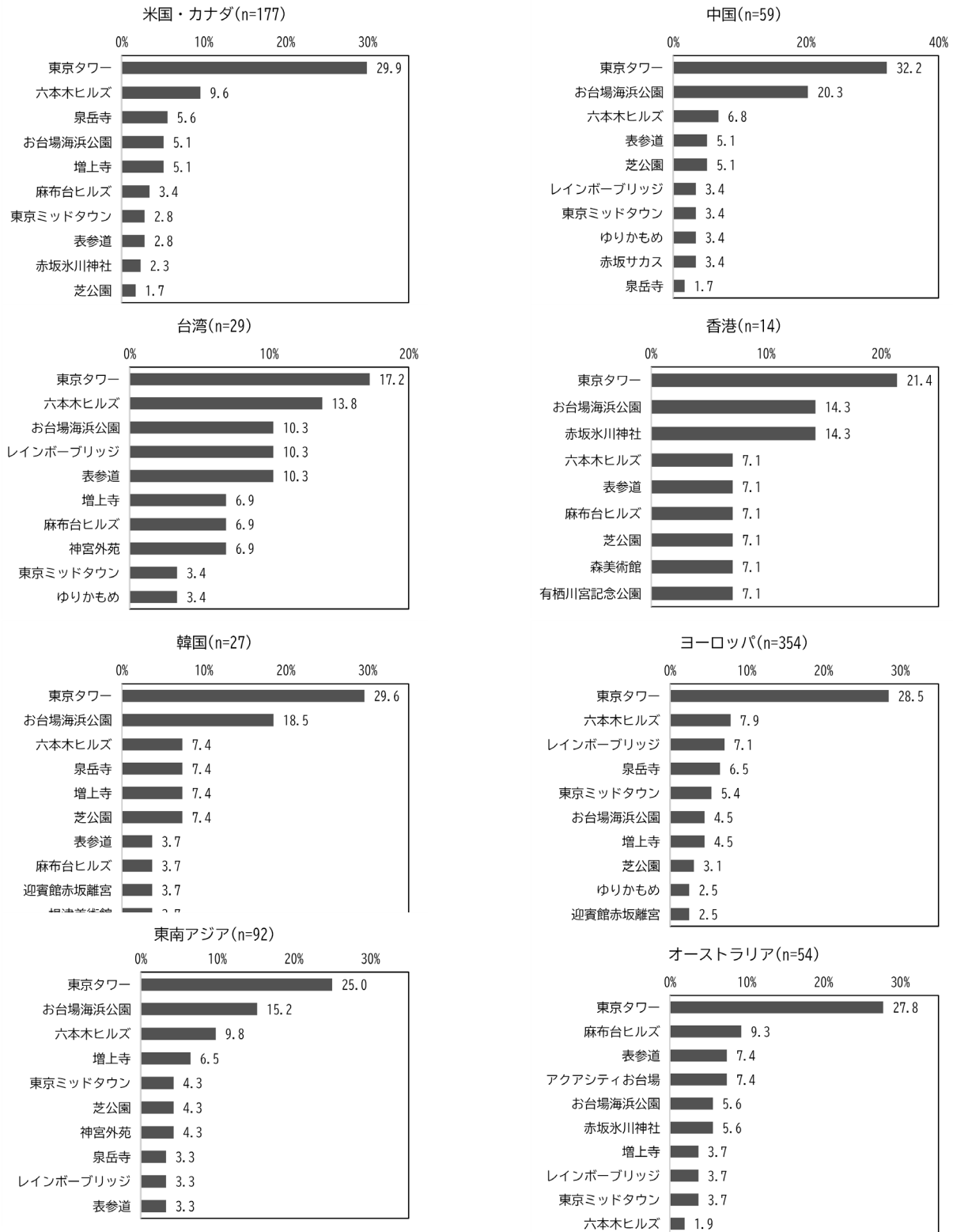
全体では、「東京タワー」(28.4%)が最も高く、次いで、「お台場海浜公園」(8.8%)、「六本木ヒルズ」(7.8%)と続いている。

図2-40 最も満足した訪問地



居住地別にみると、「東京タワー」は中国(32.2%)、「お台場海浜公園」は中国(20.3%)、「六本木ヒルズ」は台湾(13.8%)、「泉岳寺」と「増上寺」は韓国(7.4%)、「レインボーブリッジ」は台湾(10.3%)、「東京ミッドタウン」はヨーロッパ(5.4%)、「表参道」は台湾(10.3%)、「麻布台ヒルズ」はオーストラリア(9.3%)、「芝公園」は韓国(7.4%)が最も高くなっている。

図2-41 最も満足した訪問地(居住地別上位10項目)

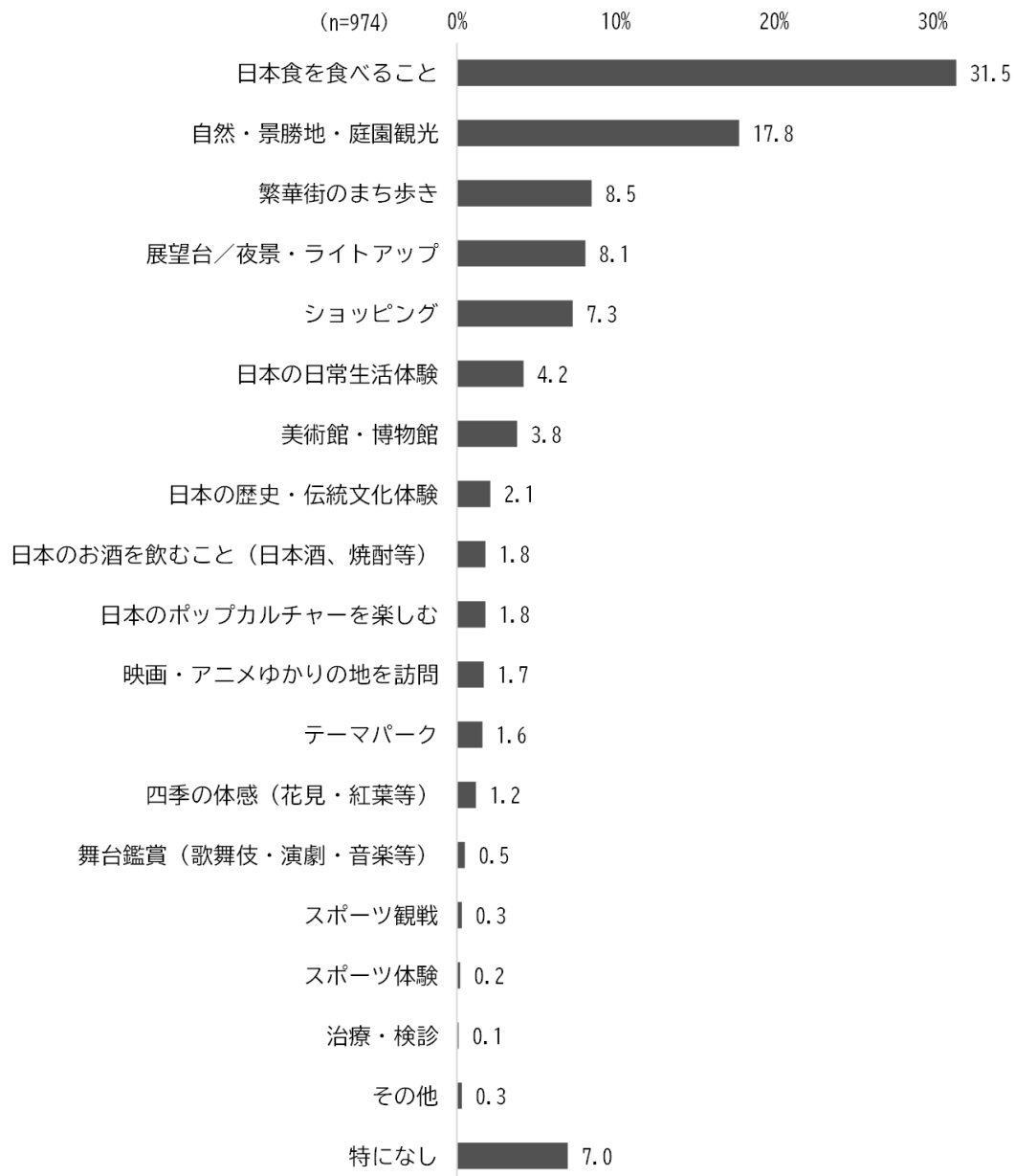


問 26-2. 「大変満足」～「やや満足」と答えた方にお伺いします。港区内で、最も満足した体験は何ですか。【ひとつだけ選択】

【最も満足した体験】

全体では、「日本食を食べること」(31.5%) が最も高く、次いで、「自然・景勝地・庭園観光」(17.8%)、「繁華街のまち歩き」(8.5%)と続いている。

図2-42 最も満足した体験





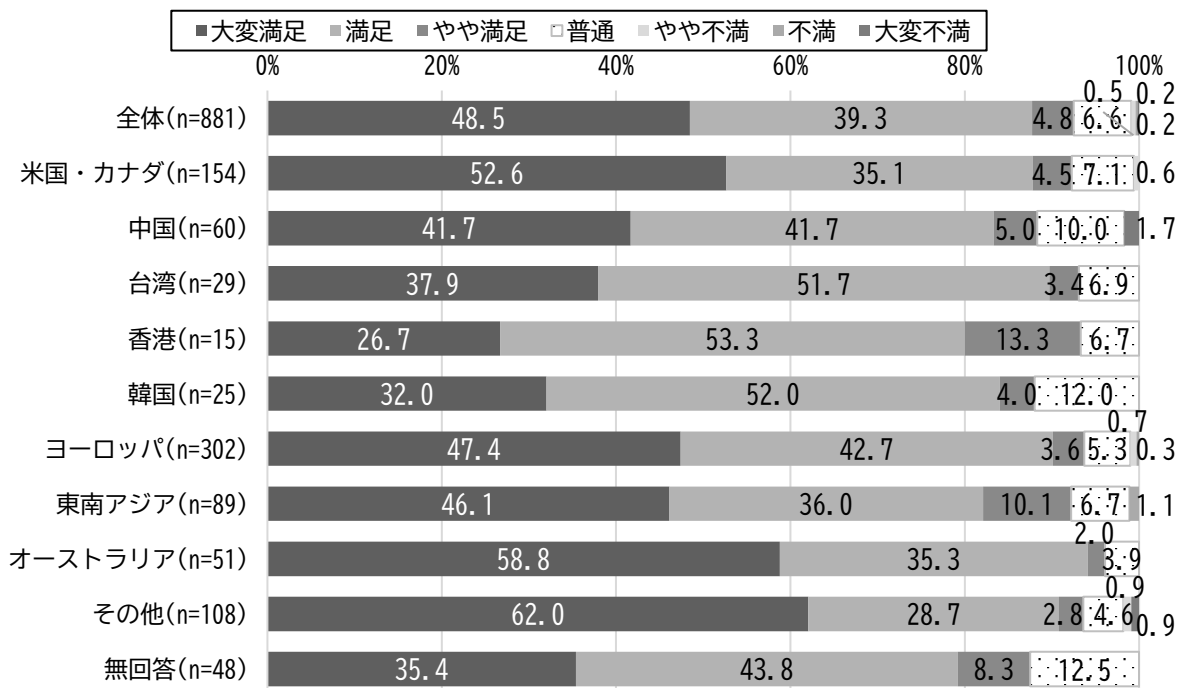
問 27. 港区内での各項目の満足度をお答えください。また、満足した理由、満足しなかった理由を、具体的に教えてください。【ひとつだけ選択】

【港区内での食事の満足度】

全体では、「大変満足」(48.5%)が最も高く、次いで、「満足」(39.3%)、「普通」(6.6%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はその他を除くとオーストラリア(58.8%)、「満足」は香港(53.3%)が最も高くなっている。満足度はいずれの居住地も9割前後である。一方、「大変不満」は中国(1.7%)が最も高かったが、台湾、香港、韓国、オーストラリアでは不満の回答はなかった。

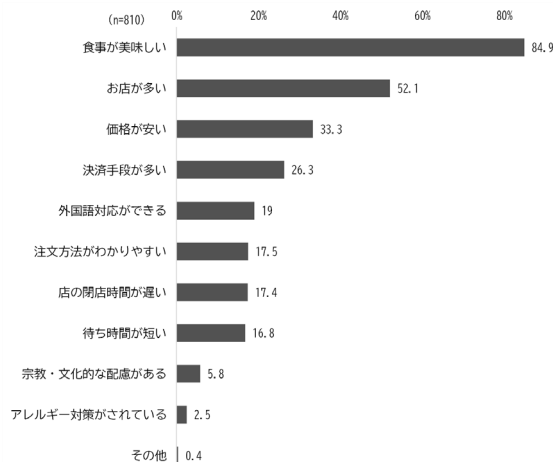
図2-44 食事の満足度



【食事に満足した理由】

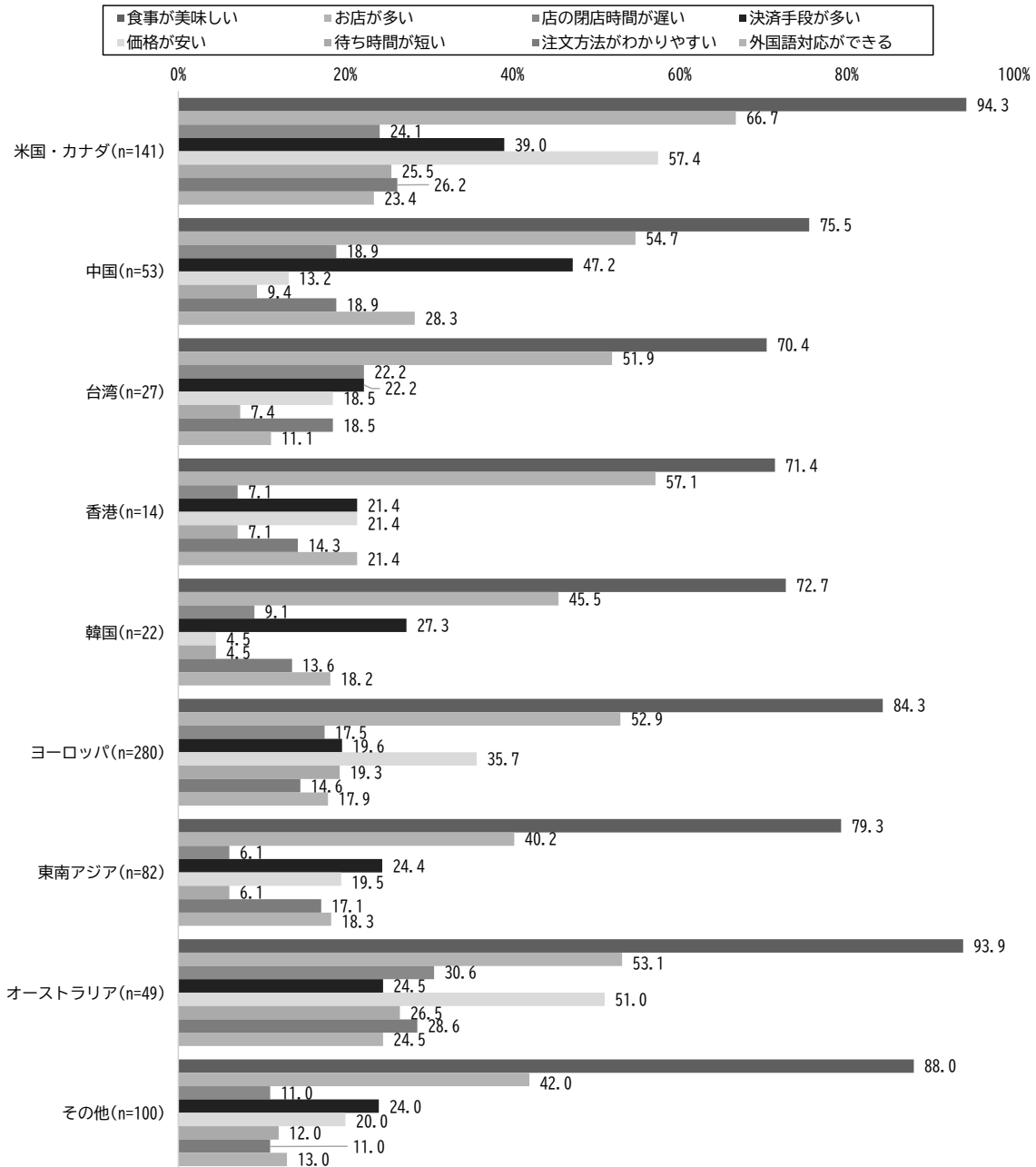
全体では、「食事が美味しい」(84.9%)が最も高く、次いで、「お店が多い」(52.1%)、「価格が安い」(33.3%)と続いている。

図2-45 食事に満足した理由



居住地別にみると、「食事が美味しい」は米国・カナダ(94.3%)、「お店が多い」は米国・カナダ(66.7%)、「価格が安い」は米国・カナダ(57.4%)、「決済手段が多い」は中国(47.2%)、「外国語対応ができる」は中国(28.3%)、「注文方法がわかりやすい」はオーストラリア(28.6%)、「店の閉店時間が遅い」はオーストラリア(30.6%)、「待ち時間が短い」はオーストラリア(26.5%)が最も高くなっている。

図2-46 食事に満足した理由(上位8項目の居住地別)



【食事に満足しなかった理由】

食事に満足しなかった理由として、「食事が美味しくなかった」「価格が高い」がそれぞれ3件、「現金のみ等、決済手段が少ない」「宗教・文化的な配慮が不足している」「外国語対応ができない」がそれぞれ2件、「お店が少ない」「店の閉店時間が早い」「待ち時間が長い」「注文方法がわかりづらい」「アレルギー対応が不十分」がそれぞれ1件であった。

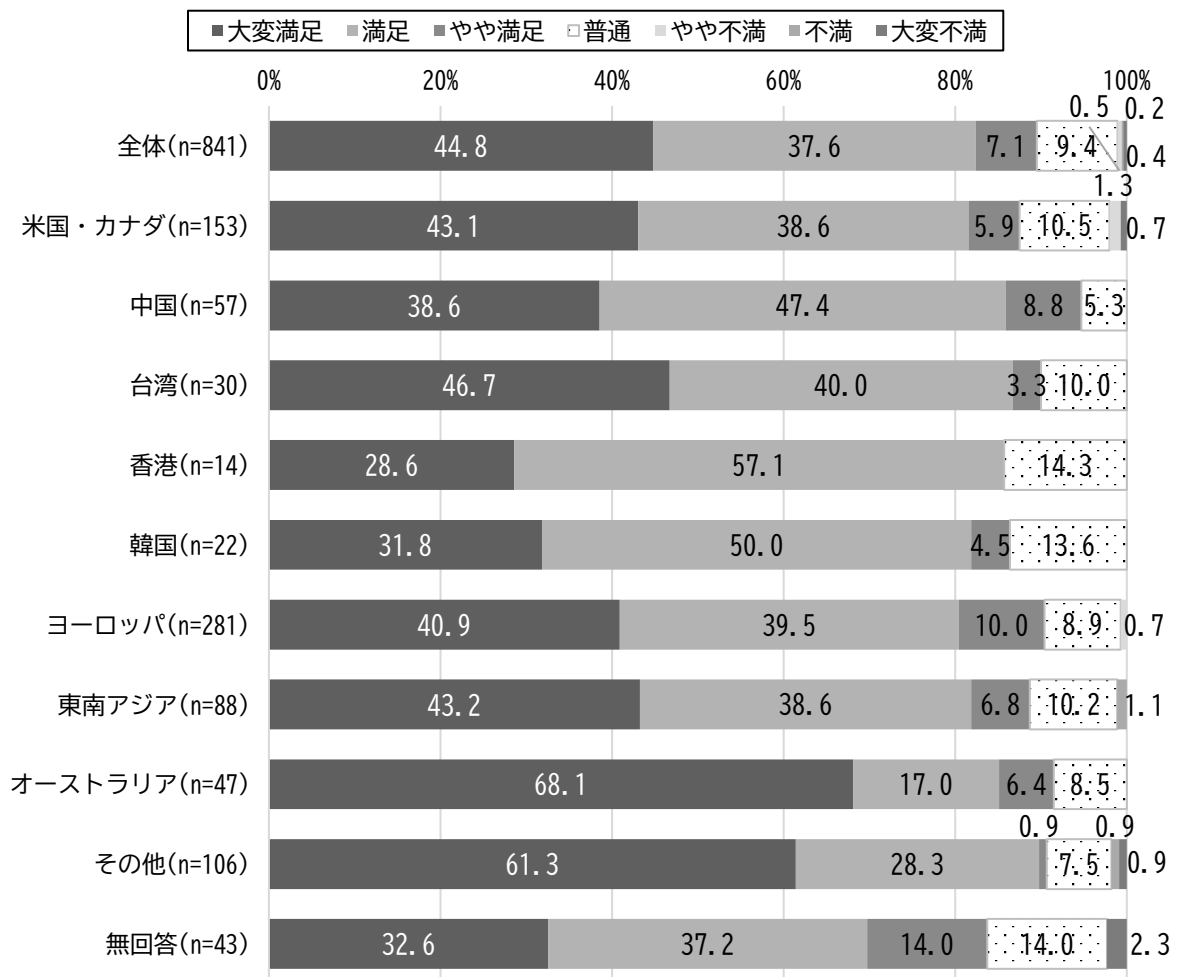
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内での買い物の満足度】

全体では、「大変満足」(44.8%)が最も高く、次いで、「満足」(37.6%)、「普通」(9.4%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はオーストラリア(68.1%)、「満足」は香港(57.1%)が最も高くなっている。満足度はいずれの居住地も8割以上である。「大変不満」はその他と無回答を除くと米国・カナダ(0.7%)のみであり、中国、台湾、香港、韓国、オーストラリアでは不満の回答はなかった。

図2-47 買い物の満足度

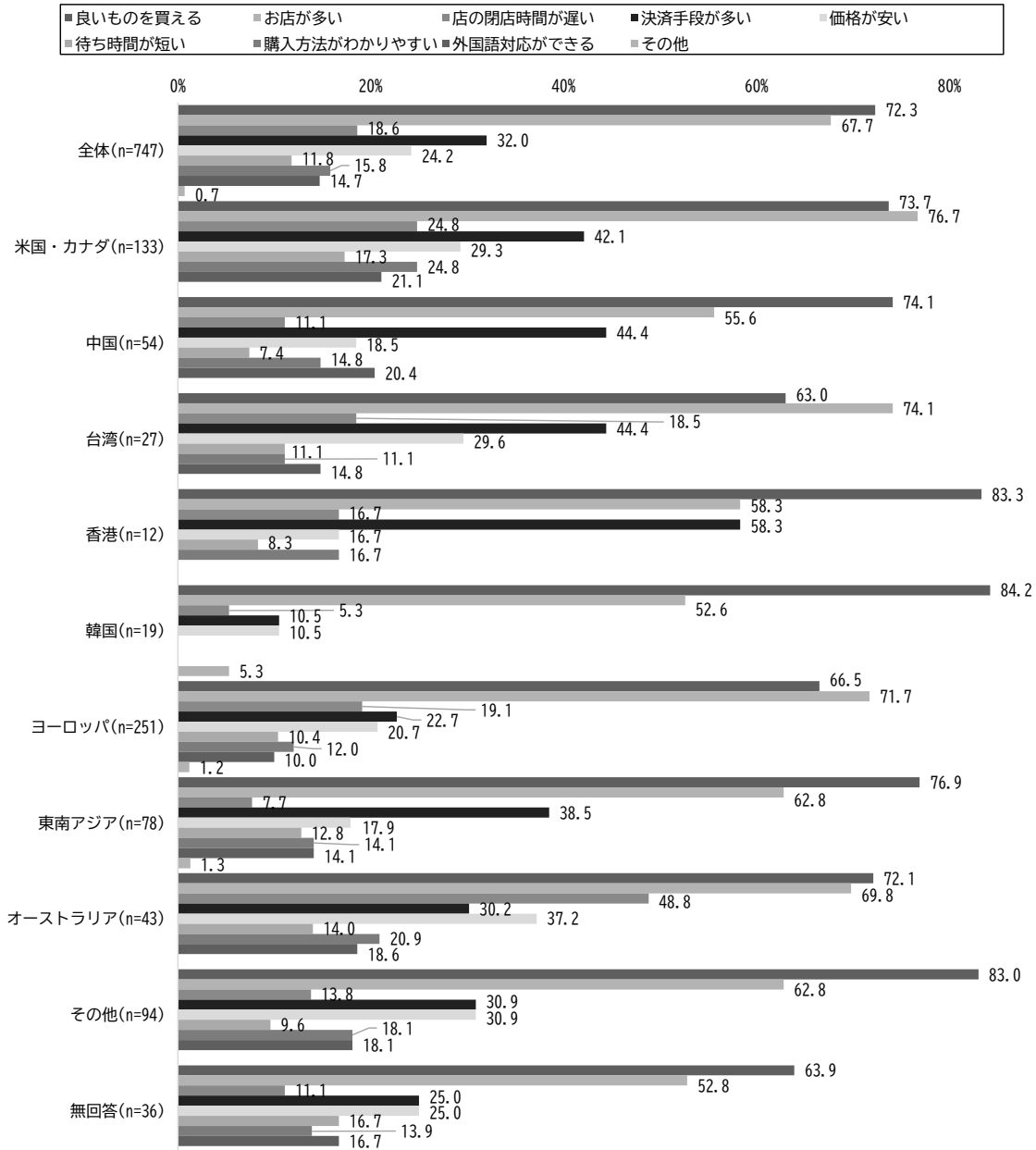


【買い物に満足した理由】

全体では、「良いものを買える」(72.3%)が最も高く、次いで、「お店が多い」(67.7%)、「決済手段が多い」(32.0%)と続いている。

居住地別にみると、「良いものを買える」は韓国(84.2%)、「お店が多い」は米国・カナダ(76.7%)が最も高くなっている。「店の閉店時間が遅い」はオーストラリア(48.8%)で最も高いが、東南アジア(7.7%)や韓国(5.3%)では1割に満たない。

図2-48 買い物に満足した理由



【買い物に満足しなかった理由】

買い物に満足しなかった理由として、「良いものが売っていない」「価格が高い」がそれぞれ3件、「お店が少ない」「店の閉店時間が早い」「外国語対応ができない」がそれぞれ2件、「待ち時間が長い」が1件であった。

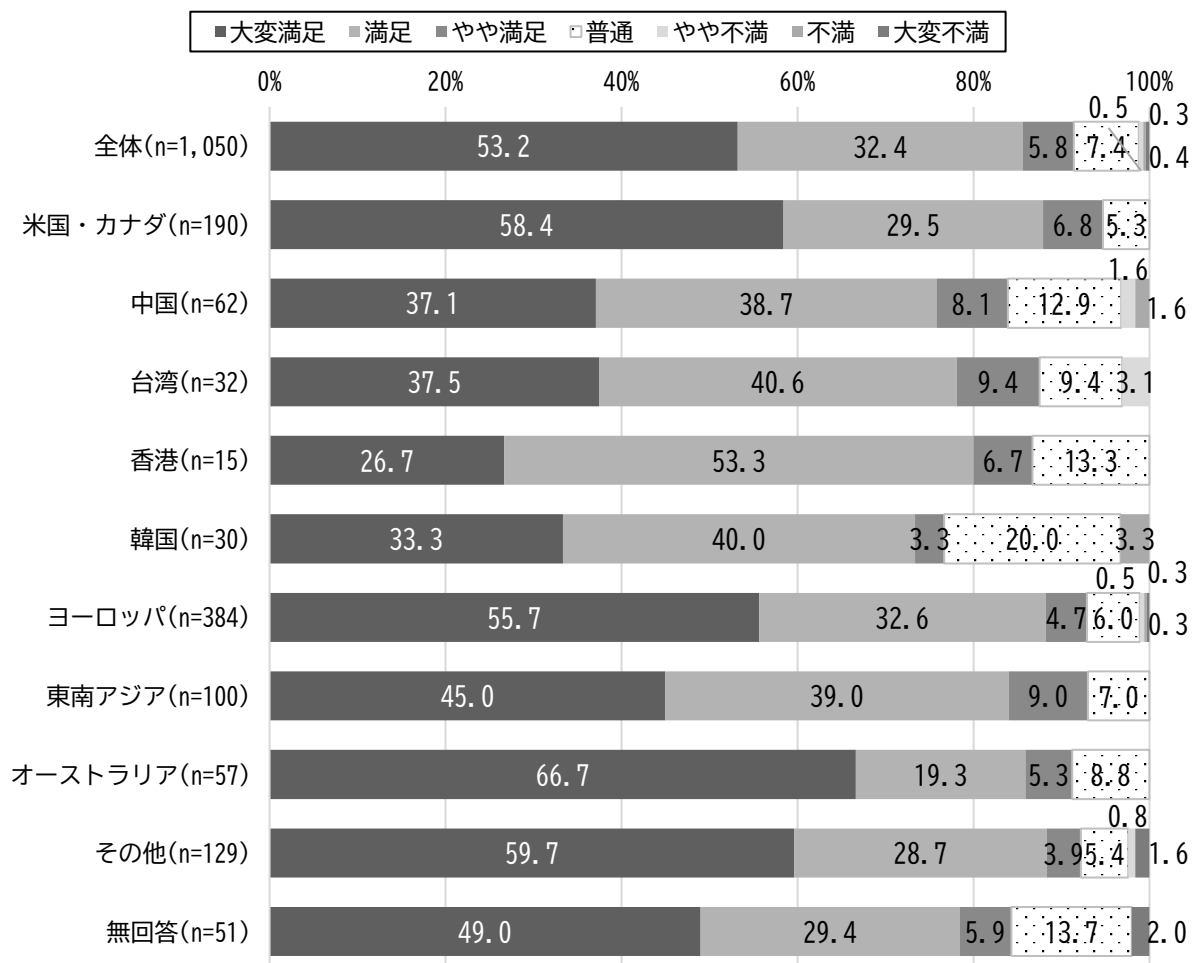
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内での交通機関の満足度】

全体では、「大変満足」(53.2%)が最も高く、次いで、「満足」(32.4%)、「普通」(7.4%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はオーストラリア(66.7%)、「満足」は香港(53.3%)が最も高くなっている。「大変不満」はその他と無回答を除くとヨーロッパ(0.3%)のみであり、米国・カナダ、香港、東南アジア、オーストラリアでは不満の回答はなかった。

図2-49 交通機関の満足度

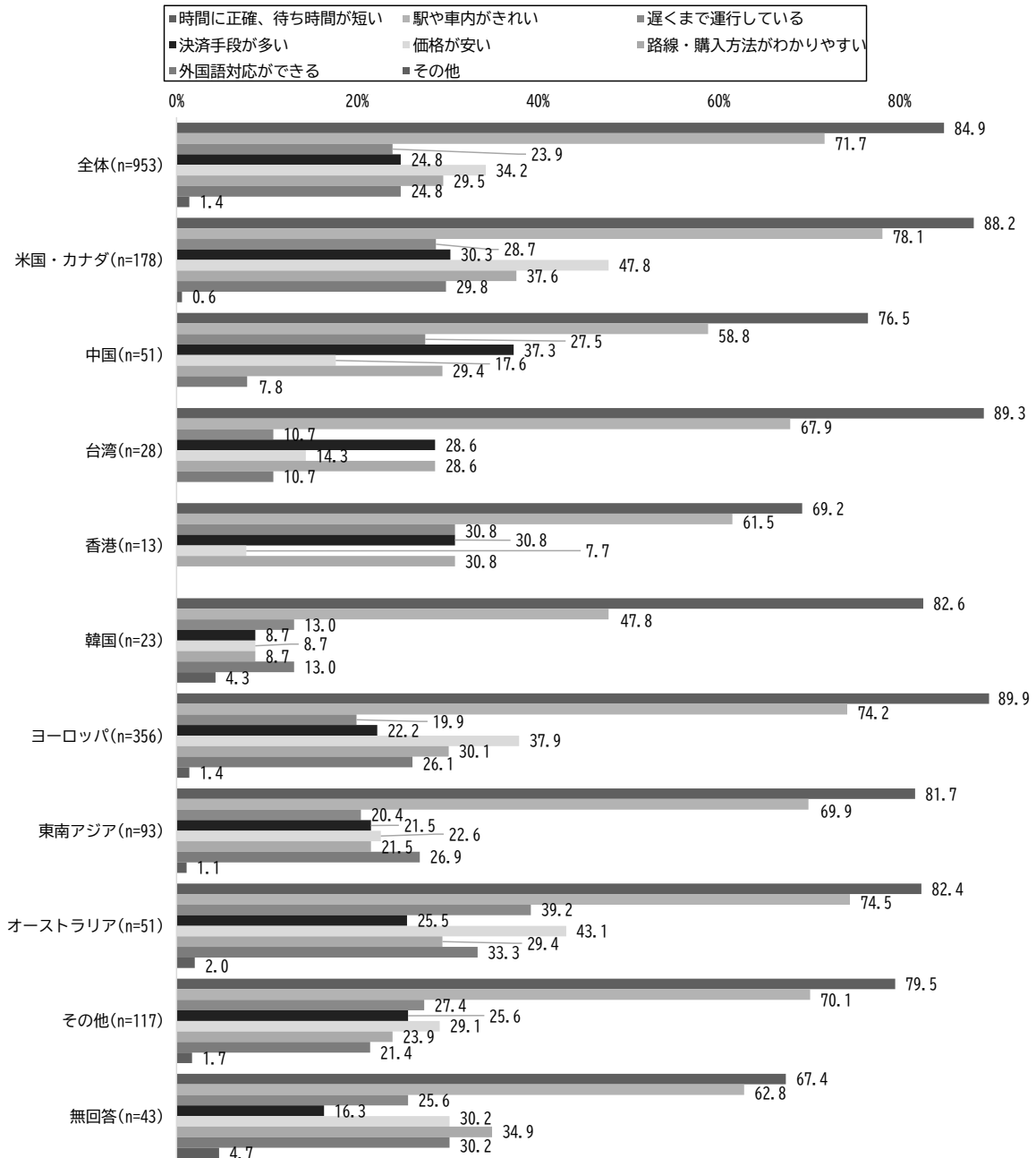


【交通機関に満足した理由】

全体では、「時間に正確、待ち時間が短い」(84.9%)で最も高く、次いで、「駅や車内がきれい」(71.7%)、「価格が安い」(34.2%)と続いている。

居住地別にみると、「時間に正確、待ち時間が短い」はヨーロッパ(89.9%)、「駅や車内がきれい」は米国・カナダ(78.1%)が最も高くなっている。

図2-50 交通機関に満足した理由



【交通機関に満足しなかった理由】

交通機関に満足しなかった理由として、「路線・購入方法がわかりづらい」が4件、「現金のみ等、決済手段が少ない」「価格が高い」「その他」がそれぞれ2件、「駅や車内が汚い」「運行の終了時間が早い」「外国語対応ができない」がそれぞれ1件であった。

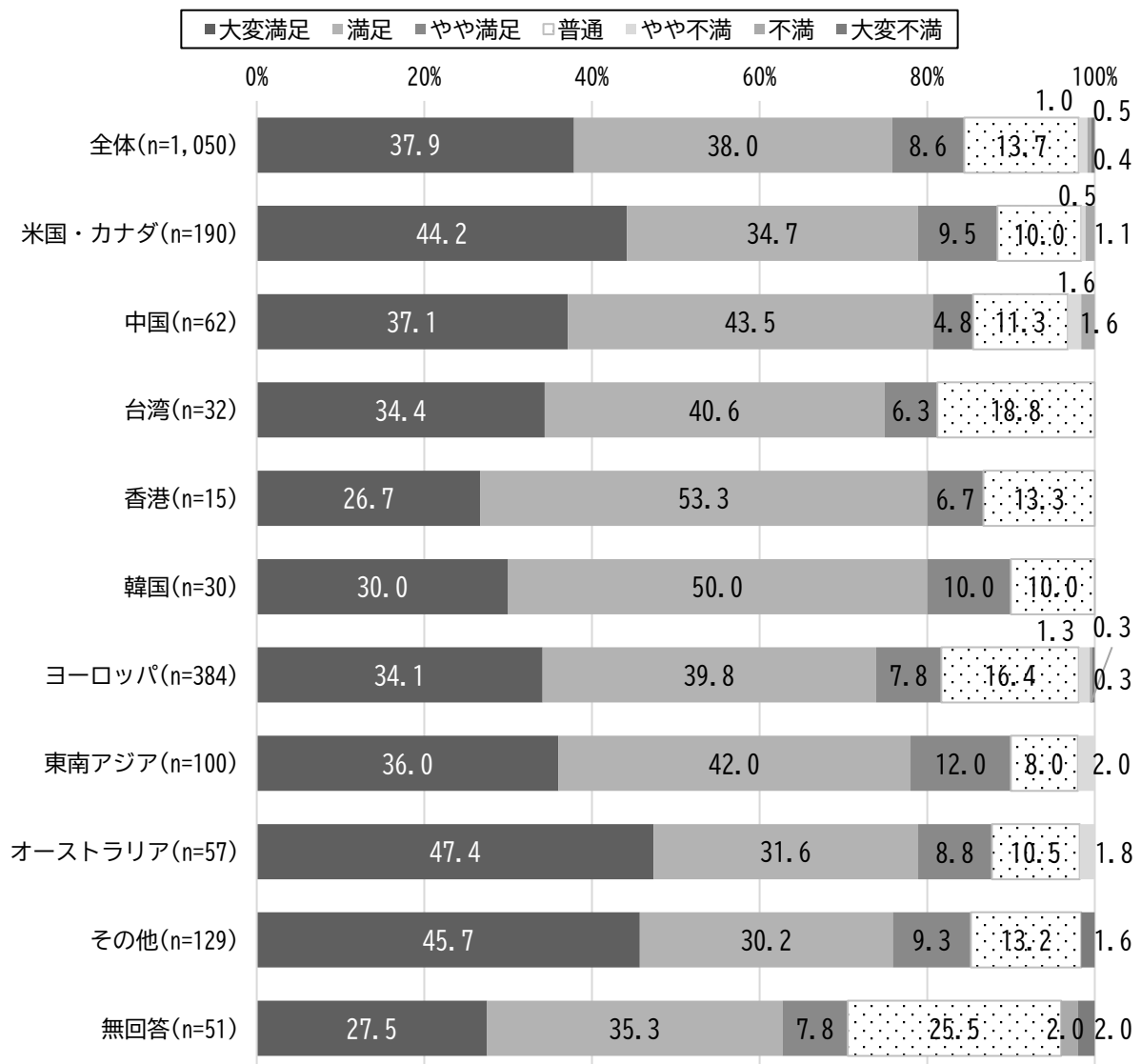
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内での案内表示・サインに対する満足度】

全体では、「満足」(38.0%)が最も高く、次いで、「大変満足」(37.9%)、「普通」(13.7%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はオーストラリア(47.4%)、「満足」は香港(53.3%)が最も高くなっている。「大変不満」はその他と無回答を除くとヨーロッパ(0.3%)のみであり、台湾、香港、韓国では不満の回答はなかった。

図2-51 案内表示・サインに対する満足度

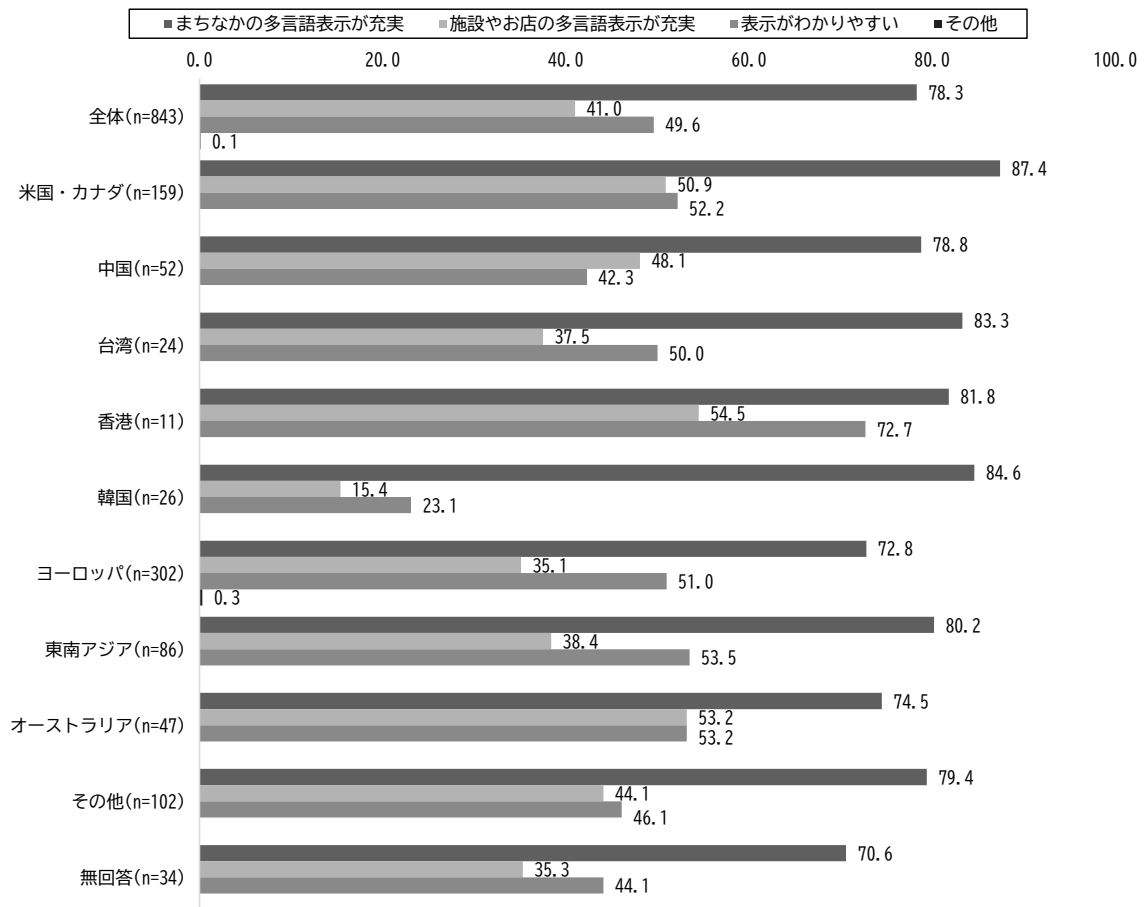


### 【案内表示・サインに対して満足した理由】

全体では、「まちなかの多言語表示が充実」(78.3%)が最も高く、次いで、「表示がわかりやすい」(49.6%)、「施設やお店の多言語表示が充実」(41.0%)と続いている。

居住地別にみると、「まちなかの多言語表示が充実」は米国・カナダ(87.4%)、「表示がわかりやすい」は香港(72.7%)、「施設やお店の多言語表示が充実」は香港(54.5%)が最も高くなっている。

図2-52 案内表示・サインに対して満足した理由



【案内表示・サインに対して満足しなかった理由】

案内表示・サインに対して満足しなかった理由として、「まちなかの多言語表示がない、少ない」が12件、「施設やお店の多言語表示がない、少ない」が10件、「表示がわかりづらい」が9件、「その他」が3件であった。

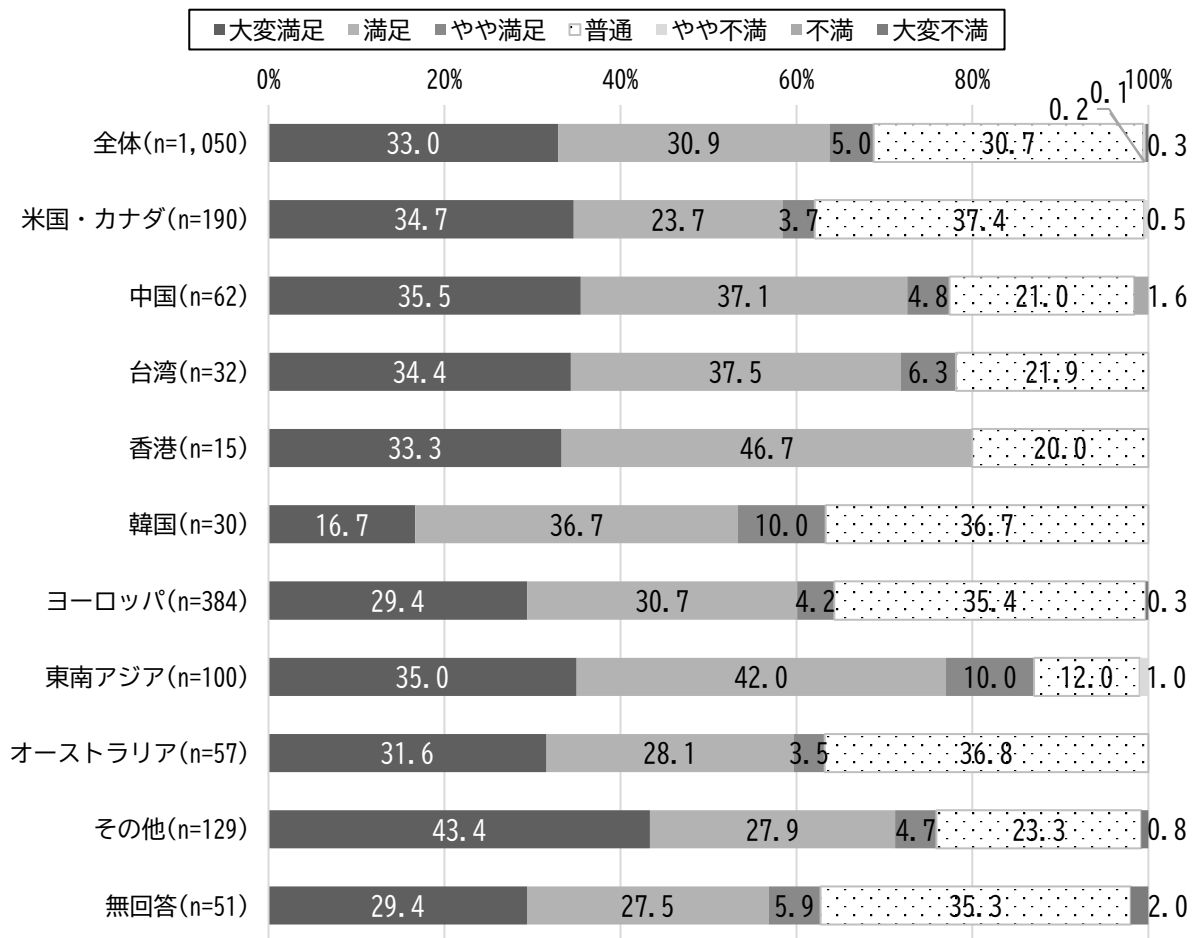
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内での観光案内所に対する満足度】

全体では、「大変満足」(33.0%)が最も高く、次いで、「満足」(30.9%)、「普通」(30.7%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はその他を除くと中国(35.5%)、「満足」は香港(46.7%)が最も高くなっている。「大変不満」はその他と無回答を除くとヨーロッパ(0.3%)のみであり、台湾、香港、韓国、オーストラリアでは不満の回答はなかった。

図2-53 観光案内所に対する満足度

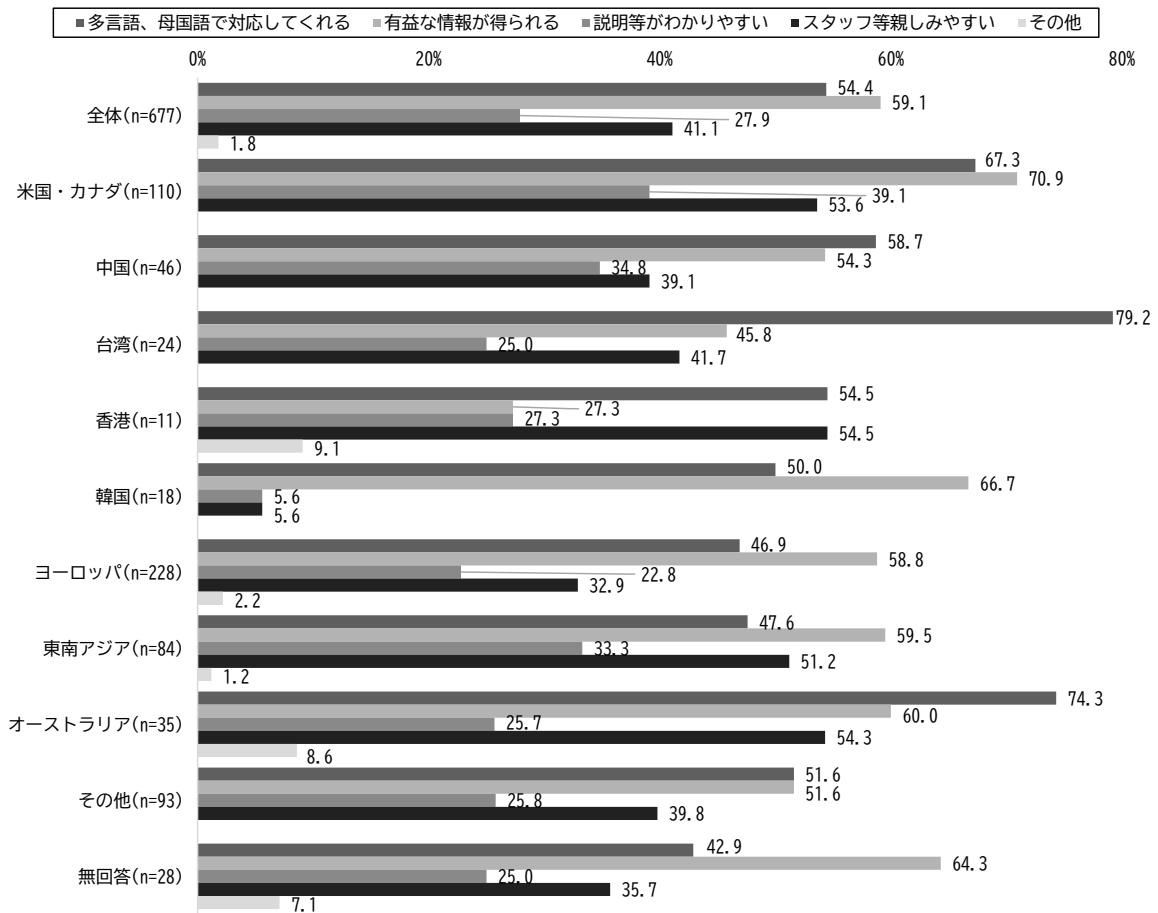


【観光案内所に満足した理由】

全体では、「有益な情報が得られる」(59.1%)が最も高く、次いで、「多言語、母国語で対応してくれる」(54.4%)、「スタッフ等親しみやすい」(41.1%)と続いている。

居住地別にみると、「有益な情報が得られる」は米国・カナダ(70.9%)、「多言語、母国語で対応してくれる」は台湾(79.2%)、「スタッフ等親しみやすい」は香港(54.5%)が最も高くなっている。

図2-54 観光案内所に満足した理由



【観光案内所に満足しなかった理由】

観光案内所に満足しなかった理由として、「言語、母国語が通じない」が4件、「有益な情報が少ない」「説明等がわかりづらい」「スタッフ等親しみにくい、話しかけづらい」がそれぞれ1件であった。

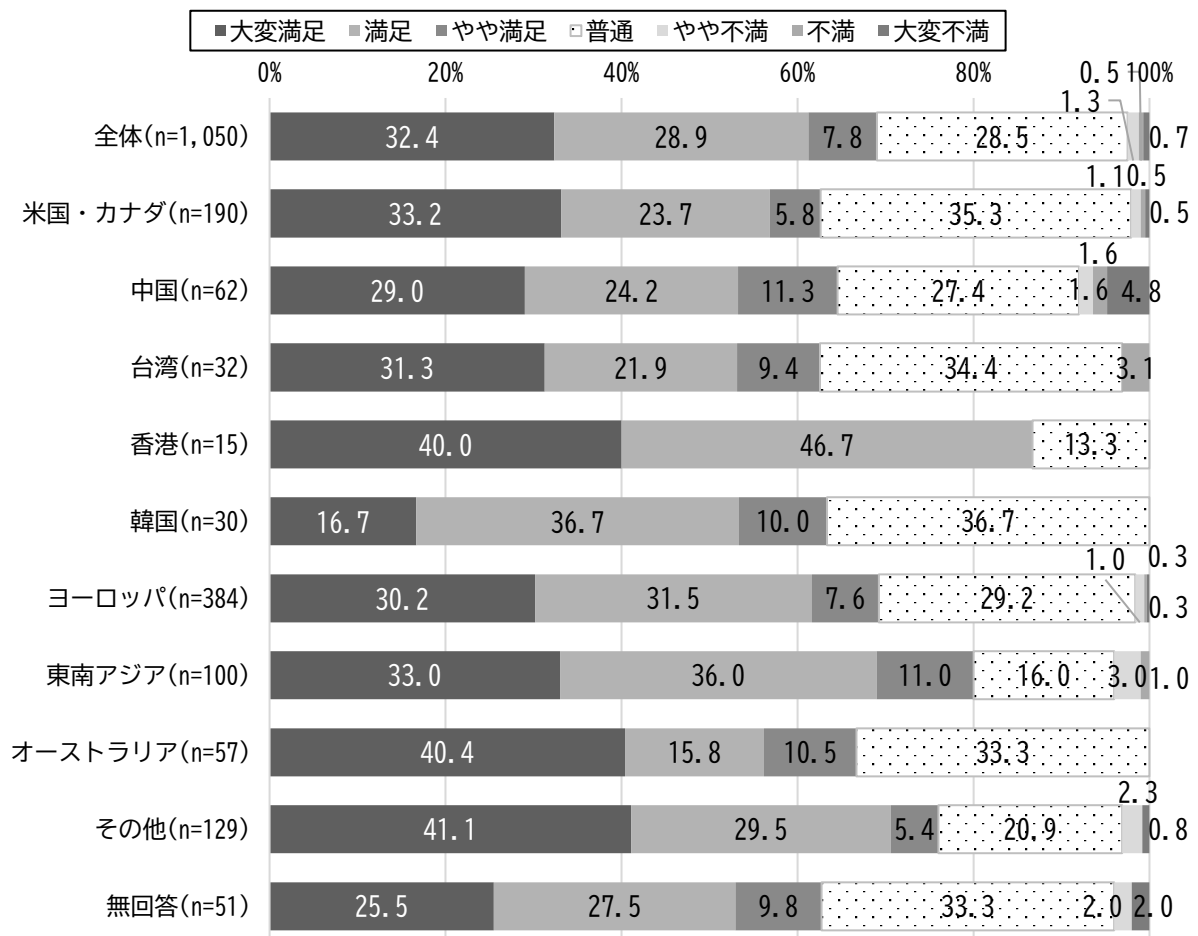
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内での無料Wi-Fiなどの通信環境に対する満足度】

全体では、「大変満足」(32.4%)が最も高く、次いで、「満足」(28.9%)、「普通」(28.5%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はオーストラリア(40.4%)、「満足」は香港(46.7%)が最も高くなっている。「大変不満」は中国(4.8%)が最も高いが、一方で、香港、韓国、オーストラリアでは不満の回答はなかった。

図2-55 無料Wi-Fiなどの通信環境に対する満足度

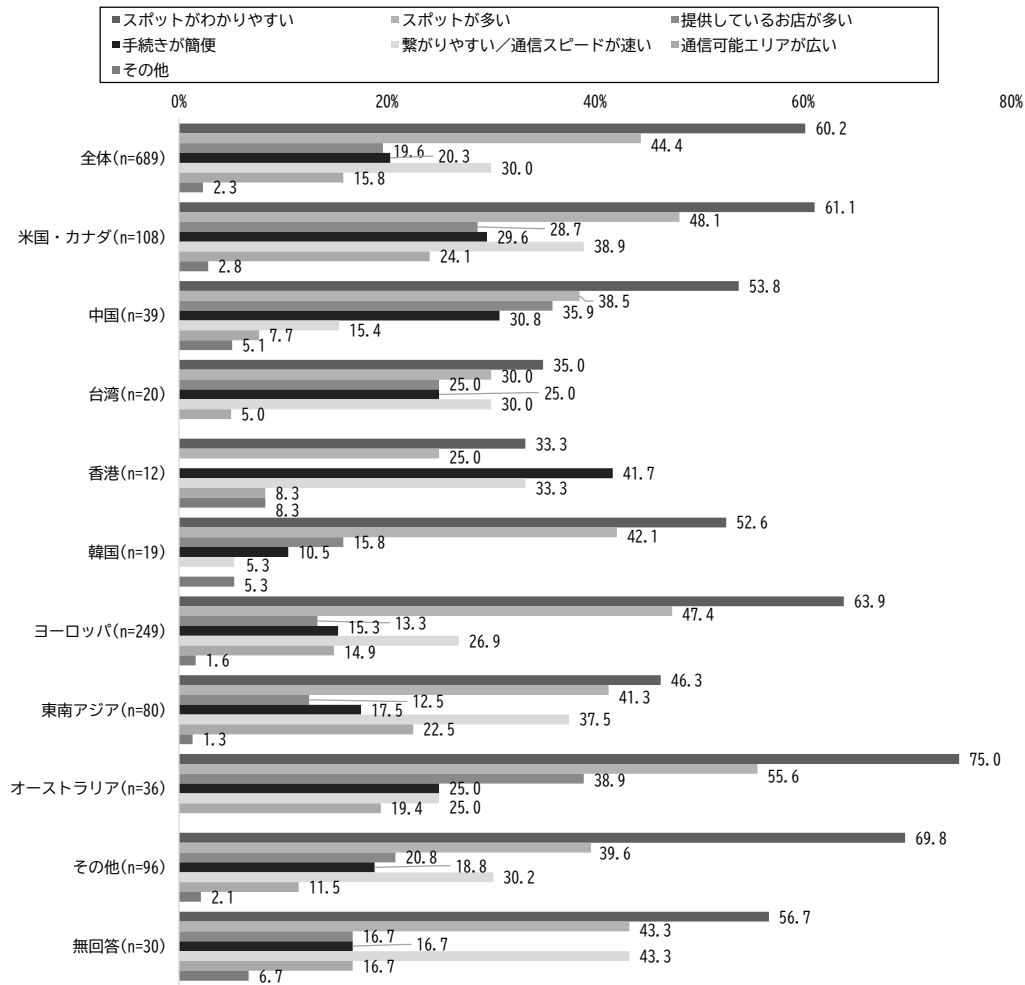


### 【無料Wi-Fiなどの通信環境に満足した理由】

全体では、「スポットがわかりやすい」(60.2%)が最も高く、次いで、「スポットが多い」(44.4%)、「繋がりやすい/通信スピードが速い」(30.0%)と続いている。

居住地別にみると、「スポットがわかりやすい」はオーストラリア(75.0%)、「スポットが多い」はオーストラリア(55.6%)、「繋がりやすい/通信スピードが速い」は無回答を除くと米国・カナダ(38.9%)が最も高くなっている。

図2-56 無料Wi-Fiなどの通信環境に満足した理由



【無料Wi-Fiなどの通信環境に満足しなかった理由】

無料Wi-Fiなどの通信環境に満足しなかった理由として、「スポットがわかりづらい/案内がない」が17件、「スポットが少ない」が14件、「通信可能エリアが狭い」が8件、「繋がりにくい/通信スピードが遅い」が7件、「提供しているお店が少ない」が6件、「手続きが複雑/ログインできない」が5件、「その他」が1件であった。

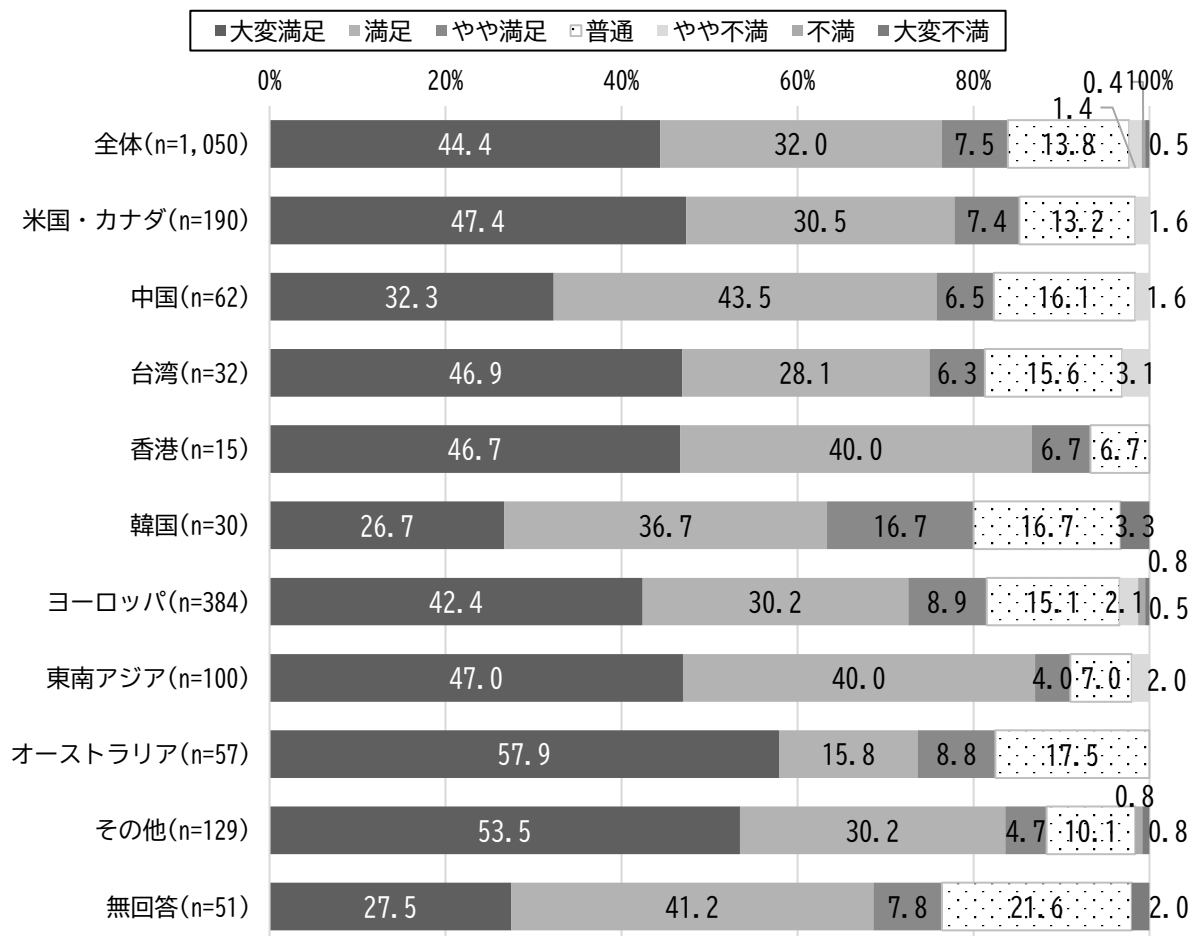
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内での決済サービス（クレジットカード・電子決済の利便性）に対する満足度】

全体では、「大変満足」（44.4%）が最も高く、次いで、「満足」（32.0%）、「普通」（13.8%）と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はオーストラリア（57.9%）、「満足」は中国（43.5%）が最も高くなっている。「大変不満」は韓国（3.3%）が最も高いが、一方で、香港、オーストラリアでは不満の回答はなかった。

図2-57 決済サービス（クレジットカード・電子決済の利便性）に対する満足度

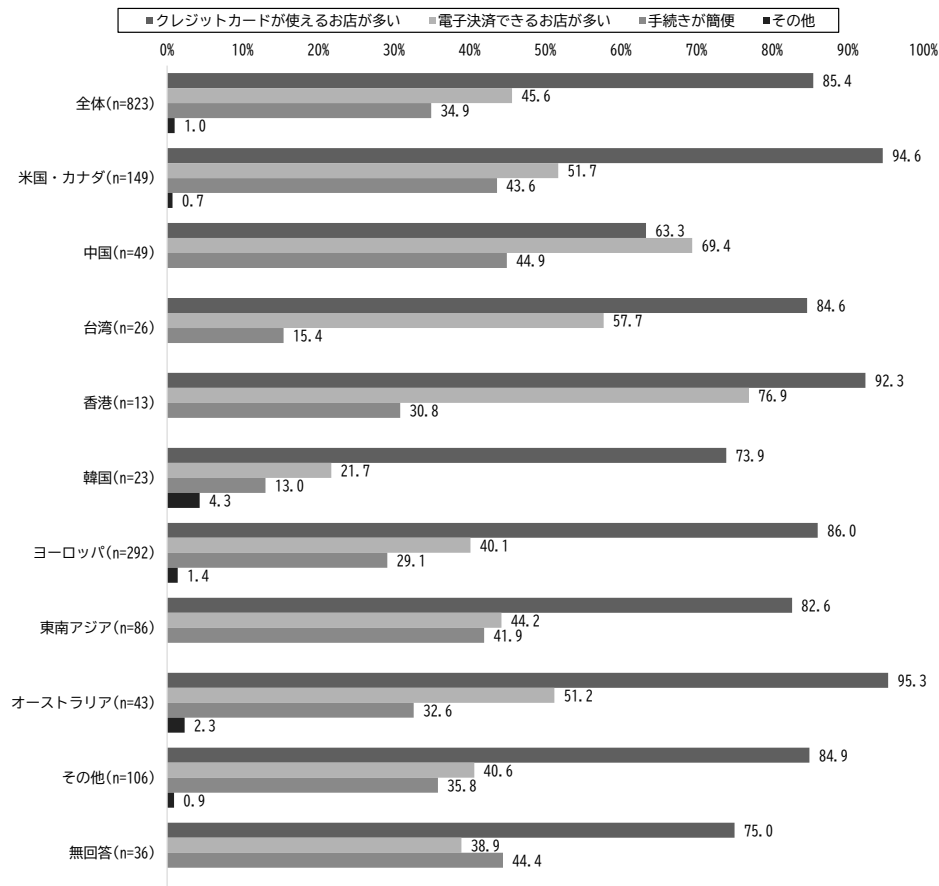


### 【決済サービス（クレジットカード・電子決済の利便性）に満足した理由】

全体では、「クレジットカードが使えるお店が多い」（85.4%）が最も高く、次いで、「電子決済できるお店が多い」（45.6%）、「手続きが簡便」（34.9%）と続いている。

居住地別にみると、「クレジットカードが使えるお店が多い」はオーストラリア（95.3%）、「電子決済できるお店が多い」は香港（76.9%）、「手続きが簡便」は中国（44.9%）が最も高くなっている。

図2-58 決済サービス（クレジットカード・電子決済の利便性）に満足した理由



【決済サービス（クレジットカード・電子決済の利便性）に満足しなかった理由】

決済サービス（クレジットカード・電子決済の利便性）に満足しなかった理由として、「現金のみのお店が多い」が14件、「クレジットカードが使えるお店が少ない」が9件、「電子決済できるお店が少ない」が6件、「手続きが複雑」「その他」がそれぞれ4件であった。

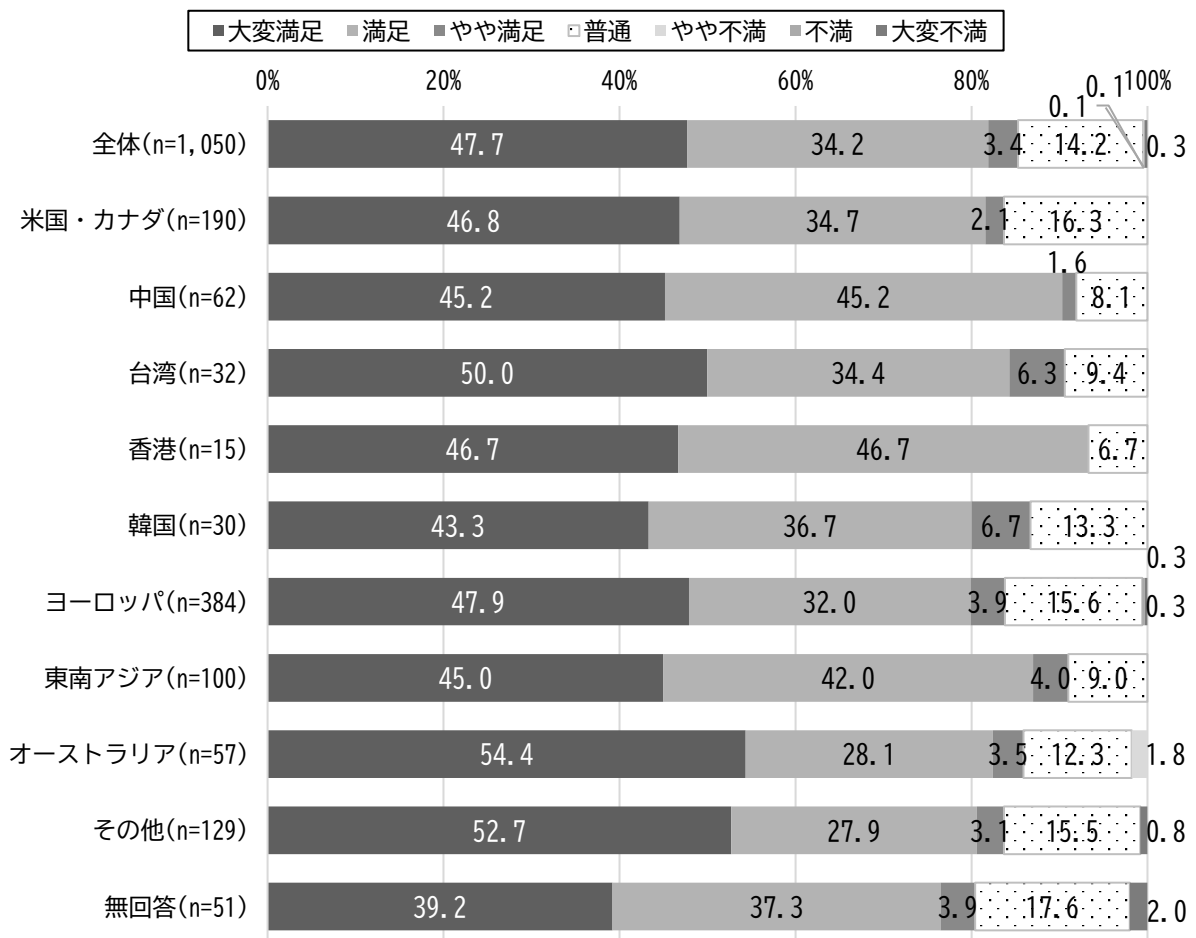
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内でのまちなかの様子、印象に対する満足度】

全体では、「大変満足」(47.7%)が最も高く、次いで、「満足」(34.2%)、「普通」(14.2%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はオーストラリア(54.4%)、「満足」は香港(46.7%)が最も高くなっている。「大変不満」はその他と無回答を除くとヨーロッパ(0.3%)のみであり、米国・カナダ、中国、台湾、香港、韓国、東南アジアでは不満の回答はなかった。

図2-59 まちなかの様子、印象に対する満足度

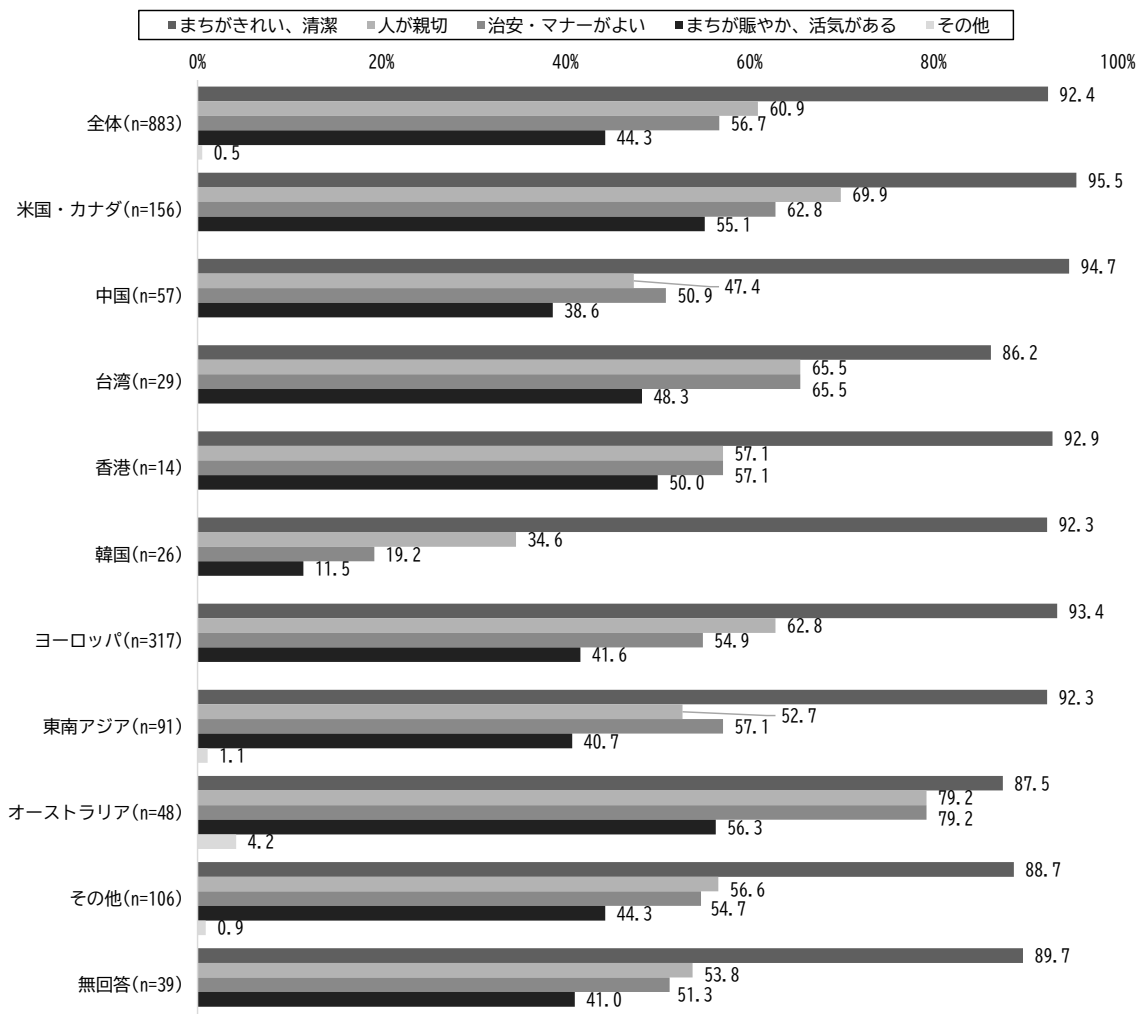


【まちなかの様子、印象に満足した理由】

全体では、「まちがきれい、清潔」(92.4%) が最も高く、次いで、「人が親切」(60.9%)、「治安・マナーがよい」(56.7%) と続いている。

居住地別にみると、「まちがきれい、清潔」は米国・カナダ(95.5%)、「人が親切」はオーストラリア(79.2%)、「治安・マナーがよい」はオーストラリア(79.2%) が最も高くなっている。

図2-60 まちなかの様子、印象に満足した理由

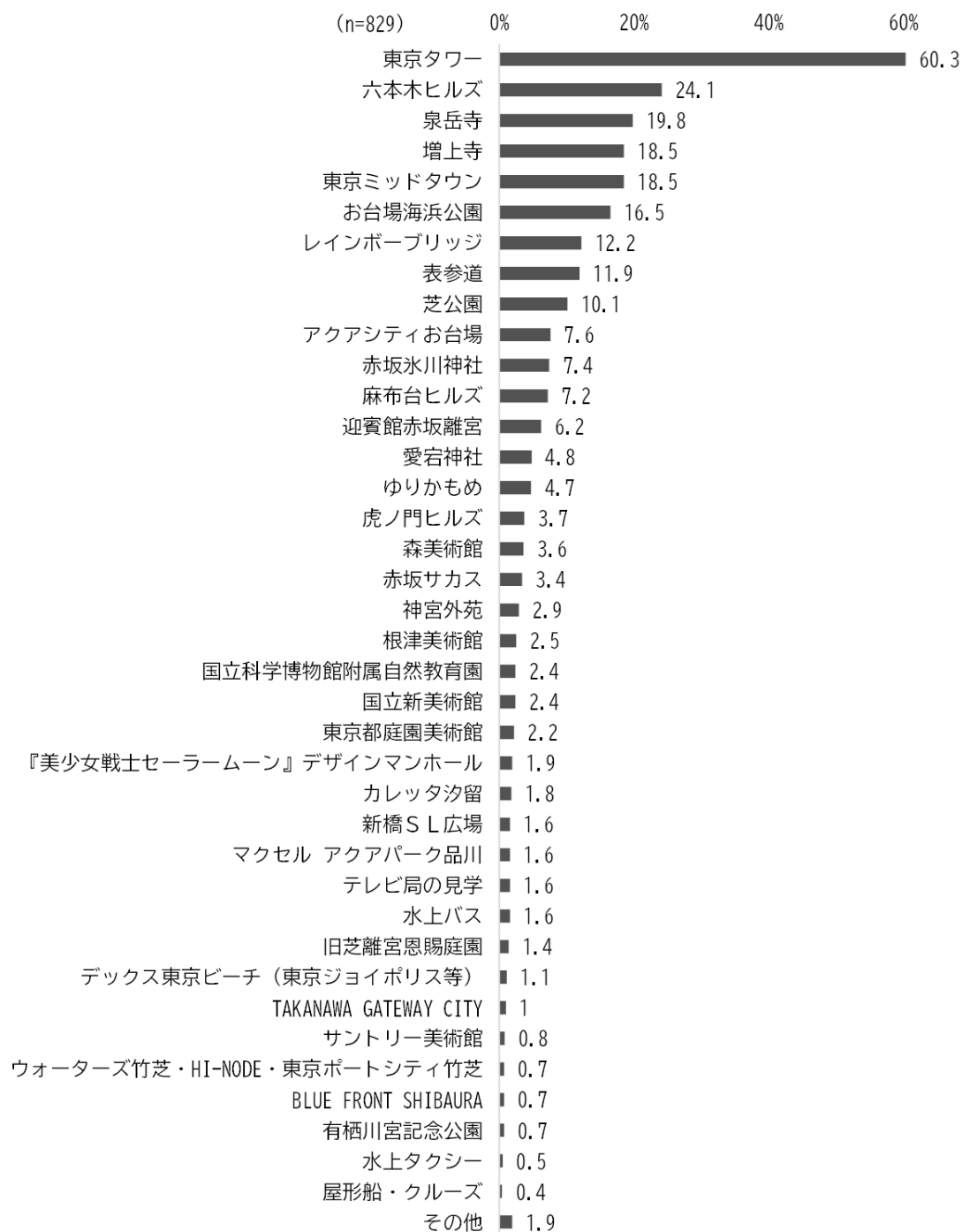


## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【まちなかの様子で印象に残った場所】

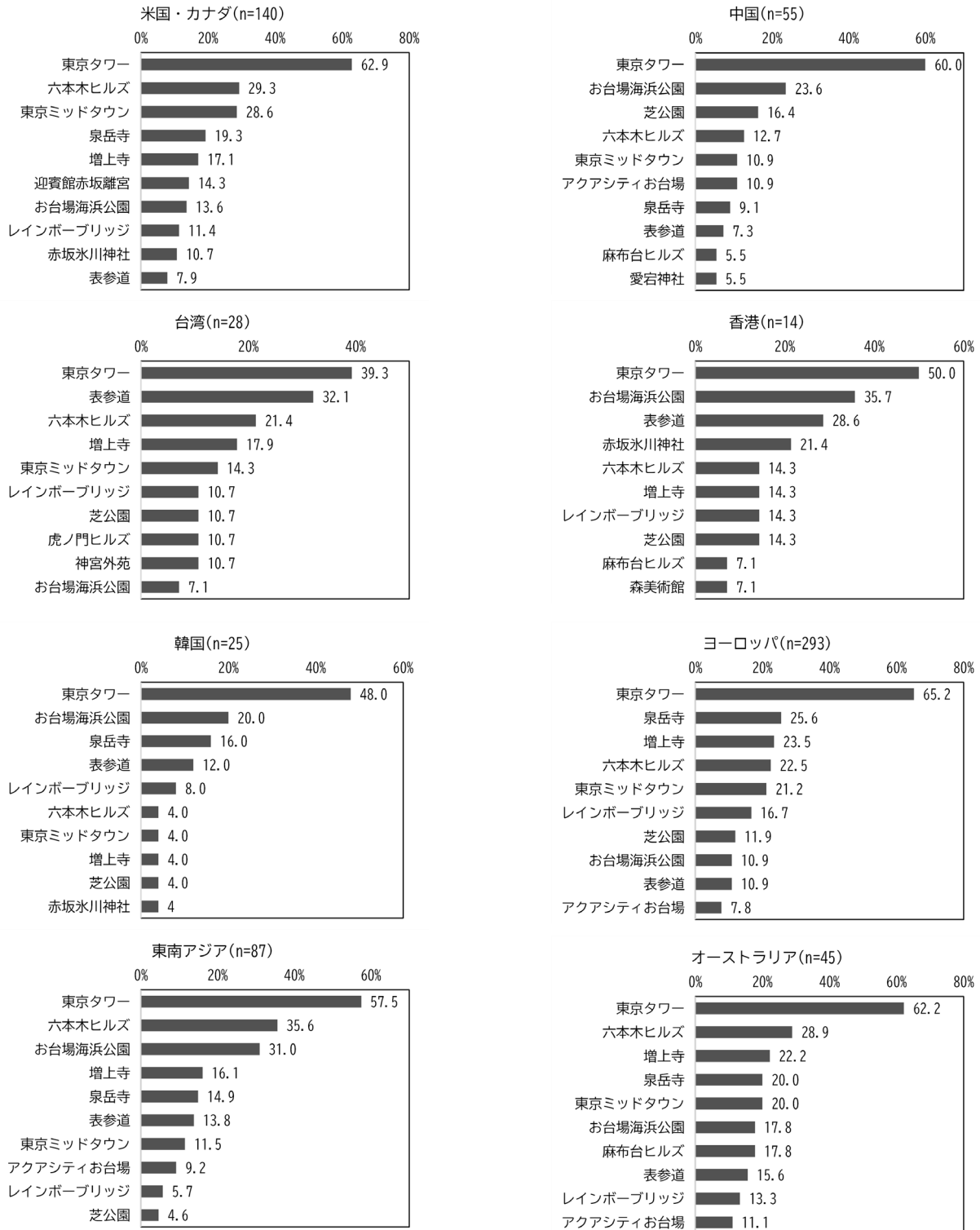
全体では、「東京タワー」(60.3%)が最も高く、次いで、「六本木ヒルズ」(24.1%)、「泉岳寺」(19.8%)と続いている。

図2-61 まちなかの様子で印象に残った場所



居住地別にみると、「東京タワー」はヨーロッパ(65.2%)、「六本木ヒルズ」は東南アジア(35.6%)、「泉岳寺」はヨーロッパ(25.6%)、「東京ミッドタウン」は米国・カナダ(28.6%)、「増上寺」はヨーロッパ(23.5%)、「お台場海浜公園」は香港(35.7%)、「レインボーブリッジ」はヨーロッパ(16.7%)、「表参道」は台湾(32.1%)、「芝公園」は中国(16.4%)が最も高くなっている。

図2-62 まちなかの様子で印象に残った場所(居住地別上位10項目)



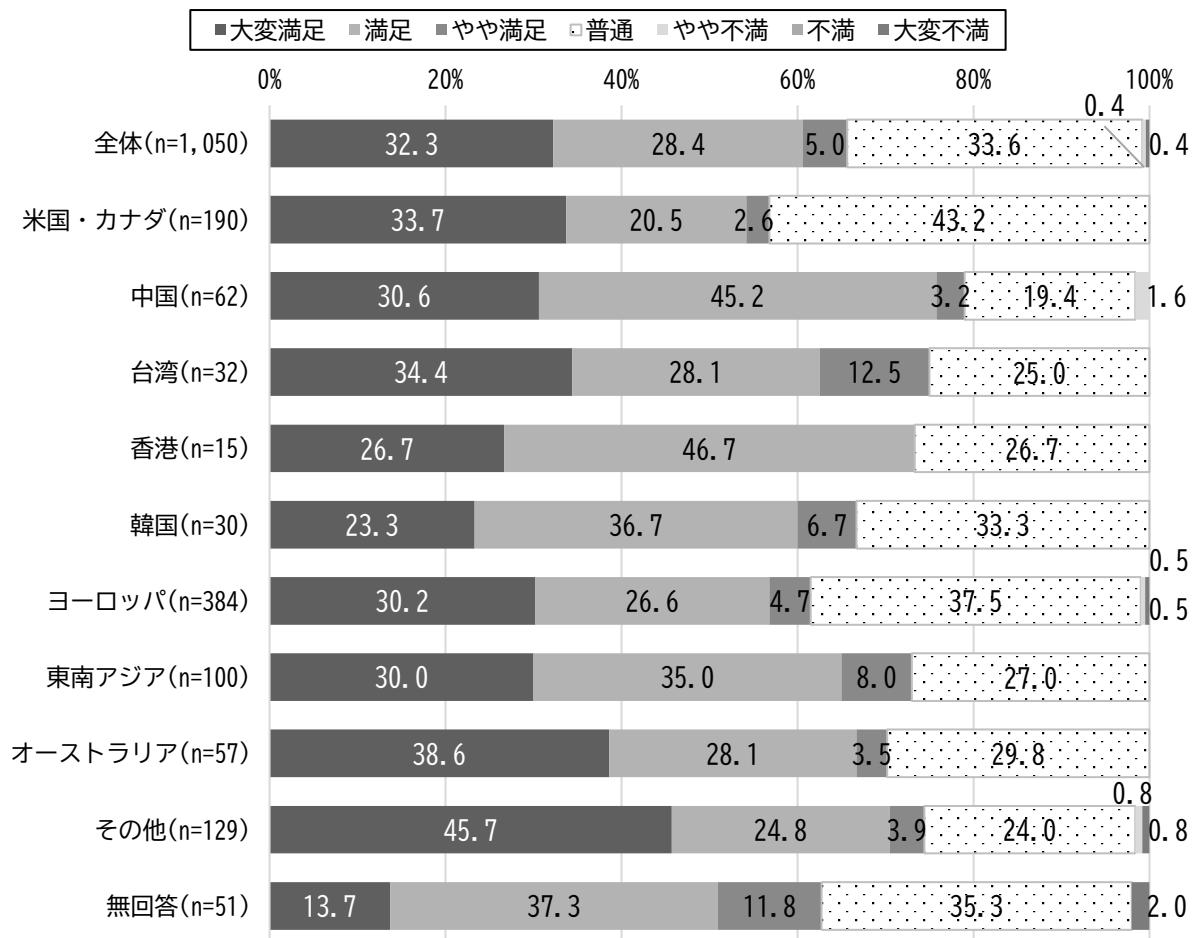
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内でのナイトライフ体験の満足度】

全体では、「普通」(33.6%)が最も高く、次いで、「大変満足」(32.3%)、「満足」(28.4%)と続いている。「不満」の回答は0.0%であった。

居住地別にみると、「大変満足」はその他を除くとオーストラリア(38.6%)、「満足」は香港(46.7%)が最も高くなっている。「大変不満」はその他と無回答を除くとヨーロッパ(0.5%)のみであり、米国・カナダ、台湾、香港、韓国、東南アジア、オーストラリアでは不満の回答はなかった。

図2-63 ナイトライフ体験の満足度

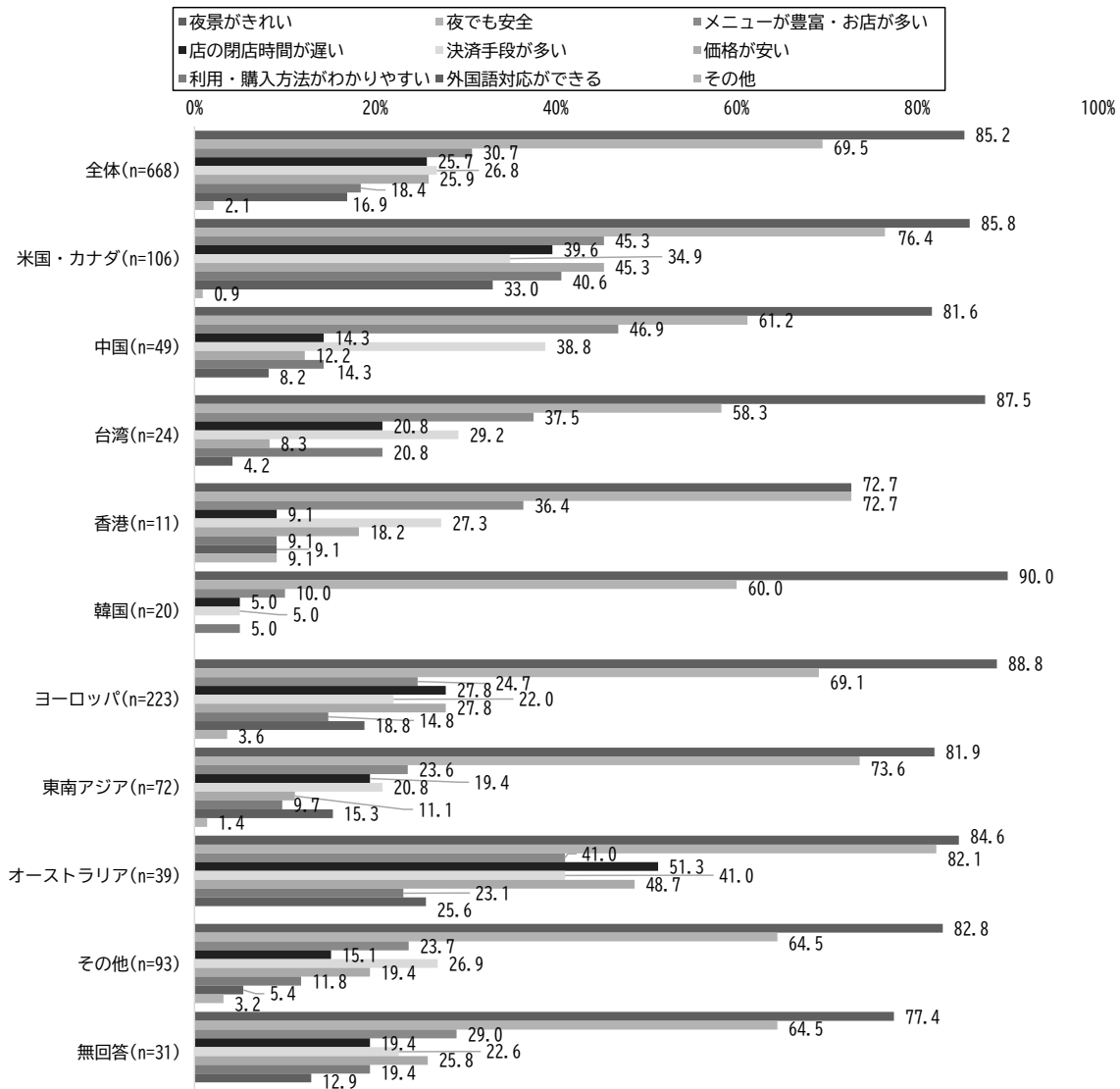


【ナイトライフ体験の満足した理由】

全体では、「夜景がきれい」(85.2%)が最も高く、次いで、「夜でも安全」(69.5%)、「メニューが豊富・お店が多い」(30.7%)と続いている。

居住地別にみると、「夜景がきれい」は韓国(90.0%)、「夜でも安全」はオーストラリア(82.1%)、「メニューが豊富・お店が多い」は中国(46.9%)が最も高くなっている。

図2-64 ナイトライフ体験の満足した理由



【ナイトライフ体験の満足しなかった理由】

ナイトライフ体験の満足しなかった理由として、「店の閉店時間が早い」が3件、「メニュー・お店が少ない」「外国語対応ができない」がそれぞれ2件、「現金のみ等、決済手段が少ない」「価格が高い」「利用・購入方法がわかりづらい」「その他」がそれぞれ1件であった。

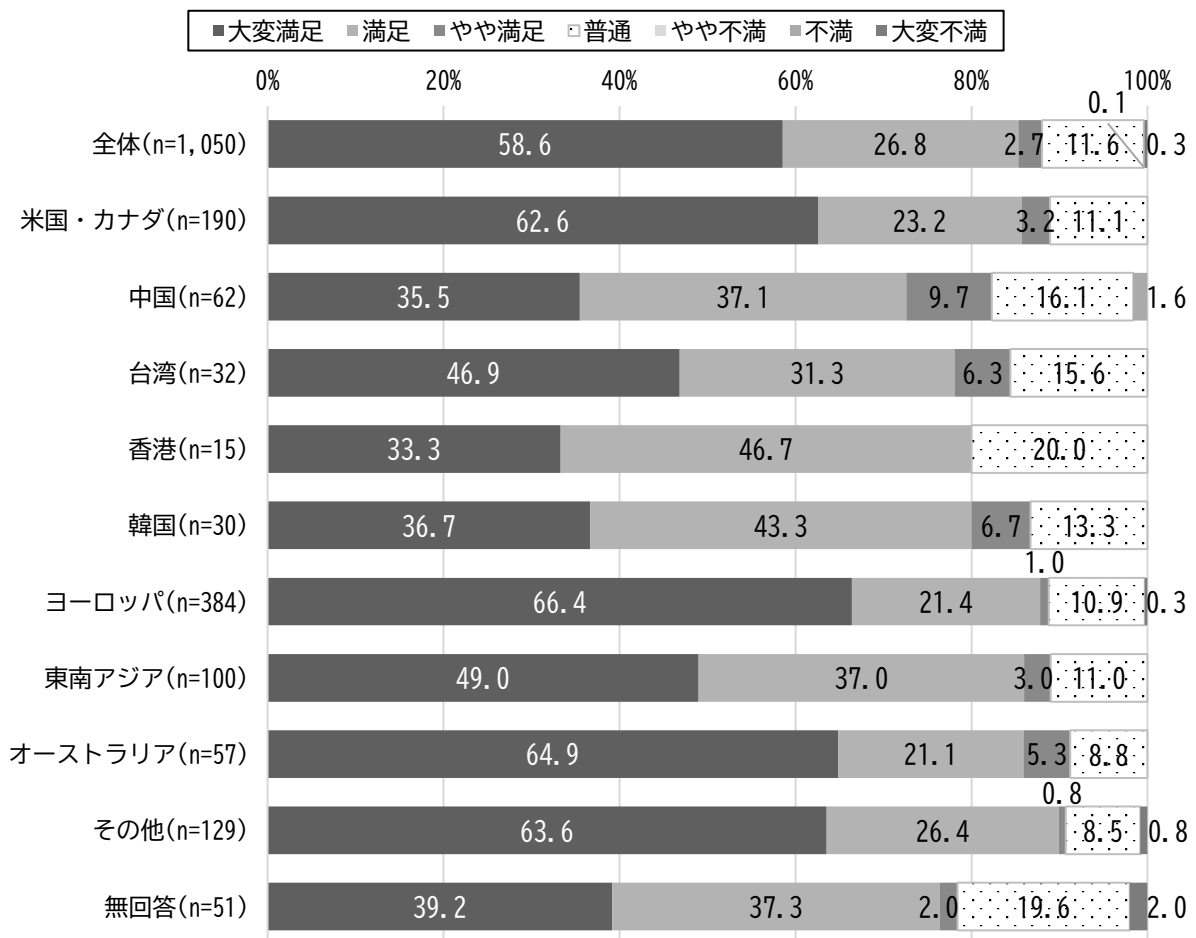
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内での安心、安全な滞在という観点からの満足度】

全体では、「大変満足」(58.6%)が最も高く、次いで、「満足」(26.8%)、「普通」(11.6%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はヨーロッパ(66.4%)、「満足」は香港(46.7%)が最も高くなっている。「大変不満」はその他と無回答を除くとヨーロッパ(0.3%)のみであり、米国・カナダ、台湾、香港、韓国、東南アジア、オーストラリアでは不満の回答はなかった。

図2-65 安心、安全な滞在という観点からの満足度



### 【不安・危険な思いを感じた点】

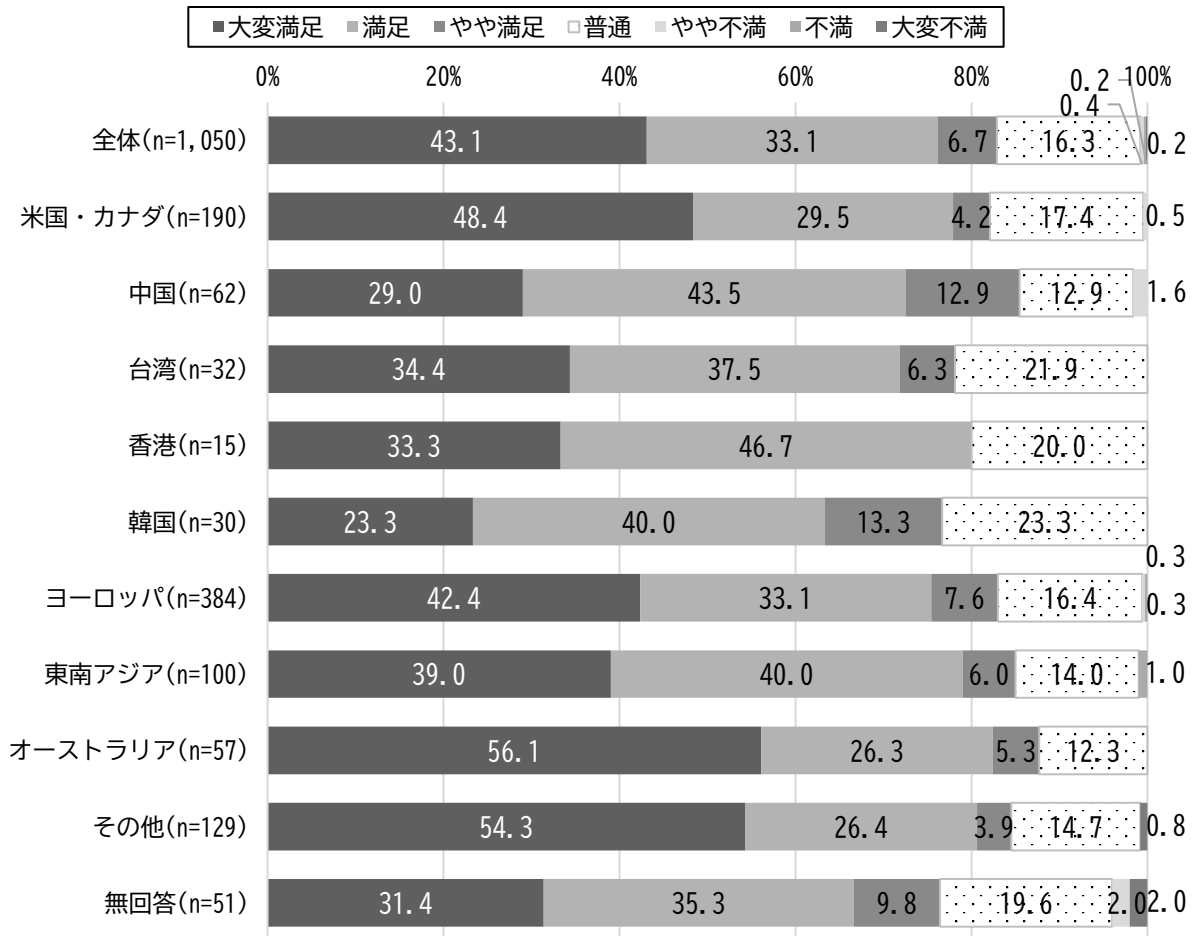
不安・危険な思いを感じた点として、「路上喫煙やたばこのポイ捨てなど喫煙マナーが悪い人がいた」、「来街者同士のトラブルを見かける」、「その他」がそれぞれ1件であった。

【港区区内での海外からのお客様の文化・習慣を踏まえた対応の満足度】

全体では、「大変満足」(43.1%)が最も高く、次いで、「満足」(33.1%)、「普通」(16.3%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はオーストラリア(56.1%)、「満足」は香港(46.7%)が最も高くなっている。「大変不満」はその他と無回答のみで、台湾、香港、韓国、オーストラリアでは不満の回答はなかった。

図2-66 海外からのお客様の文化・習慣を踏まえた対応の満足度



【対応が足りないと感じられた点】

対応が足りないと感じられた点として、「宗教・文化への理解が不足している」が3件、「宗教・文化的な配慮が不足している」「その他」がそれぞれ2件であった。

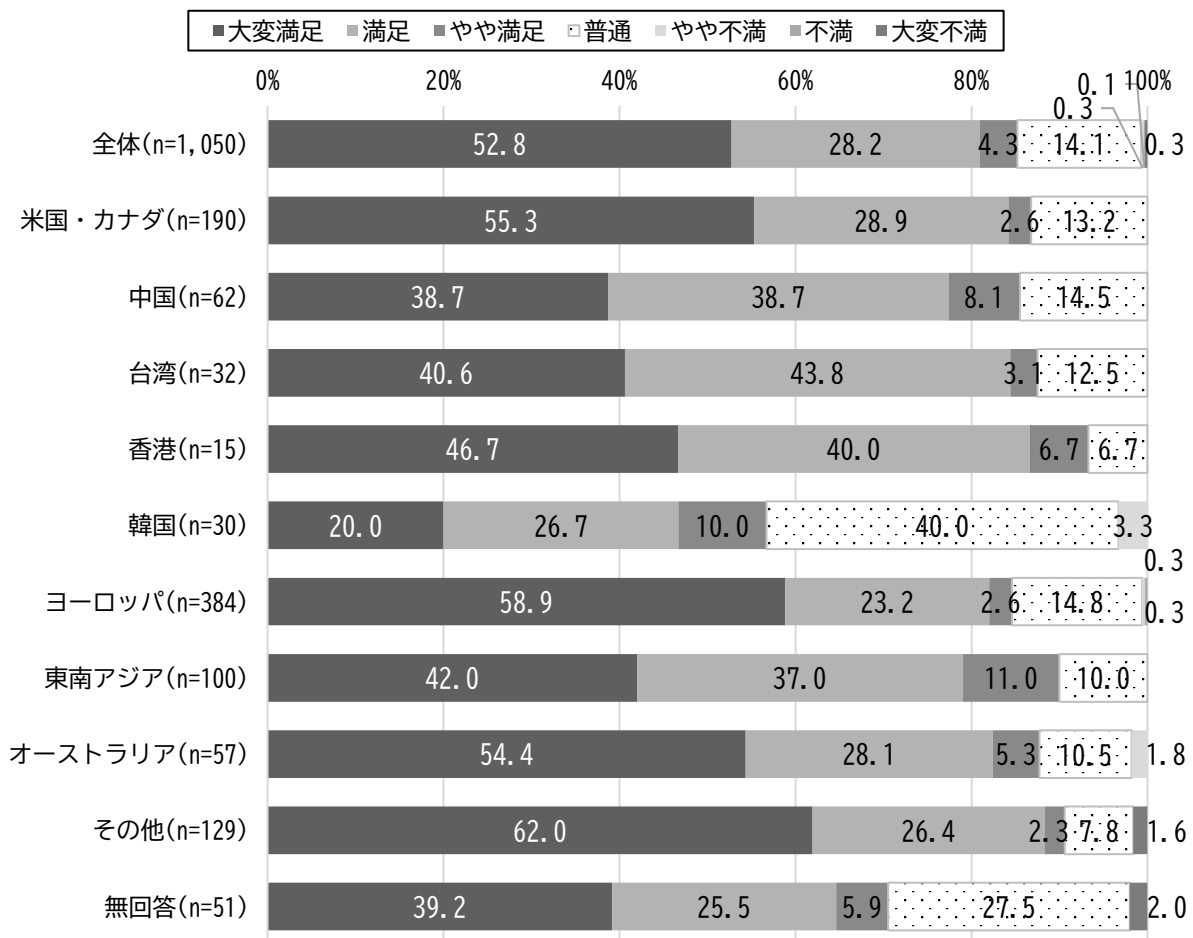
## 第2章 外国人港区来訪者調査

### 【港区内でのホスピタリティの満足度】

全体では、「大変満足」(52.8%)が最も高く、次いで、「満足」(28.2%)、「普通」(14.1%)と続いている。

居住地別にみると、「大変満足」はヨーロッパ(58.9%)、「満足」は台湾(43.8%)が最も高くなっている。「大変不満」はその他と無回答のみで、米国・カナダ、中国、台湾、香港、東南アジアでは不満の回答はなかった。

図2-67 ホスピタリティの満足度

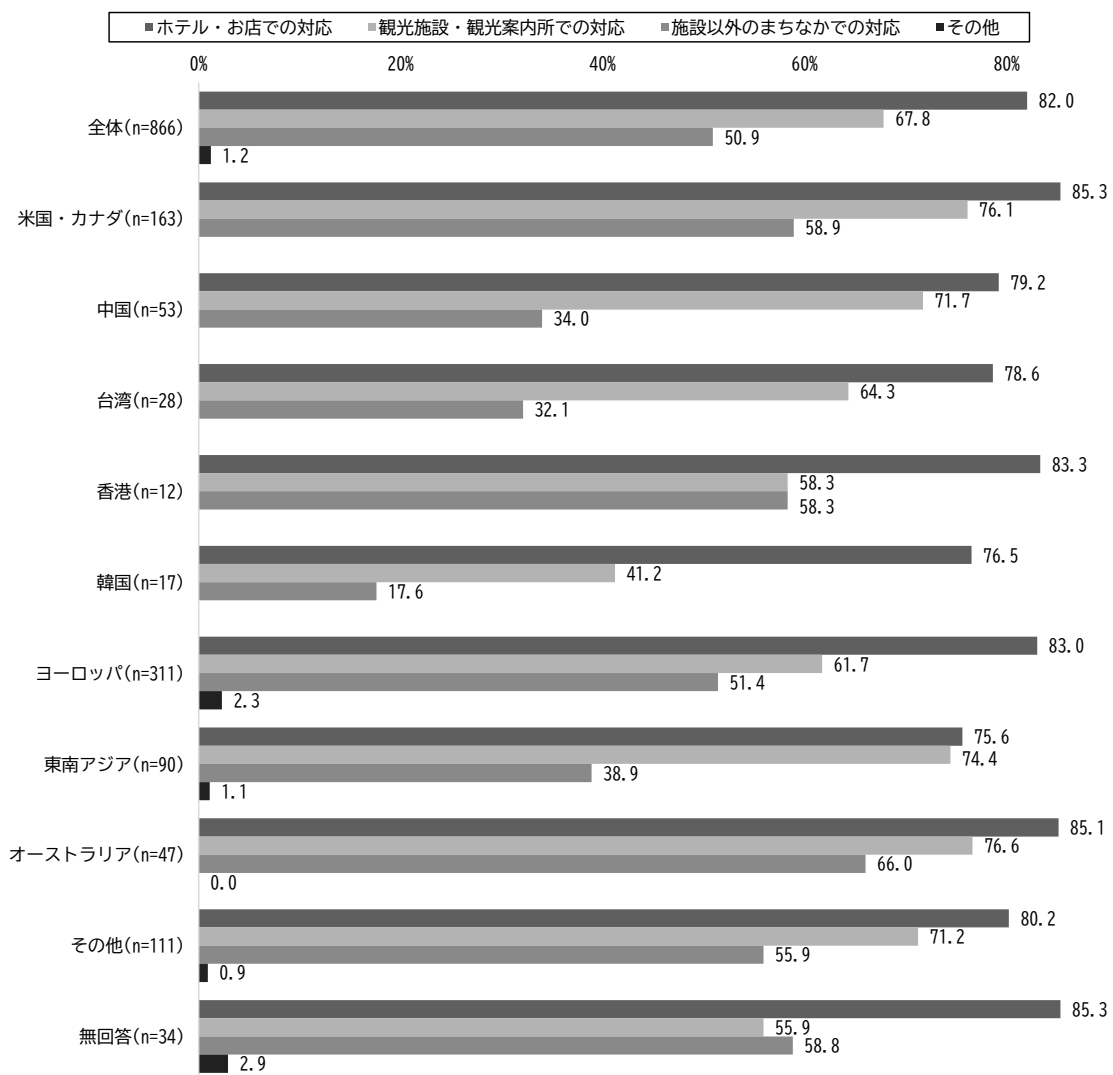


【「おもてなし」を感じた点】

全体では、「ホテル・お店での対応」(82.0%)が最も高く、次いで、「観光施設・観光案内所での対応」(67.8%)、「施設以外のまちなかでの対応」(50.9%)と続いている。

居住地別にみると、「ホテル・お店での対応」は米国・カナダ(85.3%)、「観光施設・観光案内所での対応」はオーストラリア(76.6%)、「施設以外のまちなかでの対応」はオーストラリア(66.0%)が最も高くなっている。

図2-68 「おもてなし」を感じた点



問 28. 東京都内、港区内でその他満足ができなかったことがあれば、ご自由にお答えください。【自由記入】

【満足できなかったこと】

都内、港区内で満足できなかったことを整理すると以下の通りであった。なお、満足できなかったことの自由記入ではあるが、「素晴らしい」「親切」「美しい」「良い体験」といった肯定的な意見も多くあった。

**食事** 飲食店の選択肢が限られている、深夜に利用できる店舗が少ない、ハラルやベジタリアン／ビーガン対応が少ない、欧風料理が少ないとの回答のほか、メニューの英語表記不足や、食事に関する情報が分かりにくいという回答があった。

**買い物** 店舗の営業時間が分かりにくい、開店時間が遅い、夜間営業が短いとの回答があった。

**交通機関** 地下鉄路線や運賃が分かりにくい、表示が分かりにくい、バス利用が難しい、タクシー料金や交通費が高いとの回答のほか、徒歩移動が多い、エレベーターやエスカレーターが少ないとの回答もあった。

**案内表示・サイン** 観光スポットや行き先が分かりにくい、地図や動線が分かりにくいとの回答のほか、英語やスペイン語など多言語表記が不足しているとの回答があった。

**観光案内所** 出発前に役立つ情報やアプリに関する案内が少ないとの回答があった。

**無料 Wi-Fi などの通信環境** 無料 Wi-Fi をもっと利用できるようにしてほしい、空港到着時の Wi-Fi 手配が分かりにくいとの回答のほか、SIM や eSIM に関する案内が不足しているとの回答もあった。

**決済サービス（クレジットカード・電子決済の利便性）** 現金のみ対応の店舗が多い、カード決済やQR決済、モバイル決済を利用しやすくしてほしいとの回答のほか、外国のカードが使えないATMがあるとの回答があった。

**まちなかの様子、印象** ゴミ箱が少ないとの回答が多くあった。まちなかで悪臭がした、歩道に犬のフンがあったとの回答のほか、観光地化されていて、あまり本物らしさ（生活感）を感じられなかったとの回答があった。

**ナイトライフ体験** 深夜営業の飲食店が少ない、公共交通機関の運行終了時間が早いとの回答があった。

**安心、安全な滞在** マナーの悪い観光客がいる、一部の人が無礼、民泊で不適切な対応があったとの回答があった。

**海外からのお客様の文化・習慣を踏まえた対応** イスラム教徒への配慮を求める回答があった。喫煙できる場所が少ないとの回答もあった。

**『おもてなし』（ホスピタリティ）** 英語やスペイン語を話せるスタッフが少ないなど言葉の壁を感じる回答が多くあった。ホテルの客室が狭い、ランドリー設備がない、ホテル料金が安い、との回答があった。また、人々が以前ほど親切ではなくなったと感じるといった回答もあった。

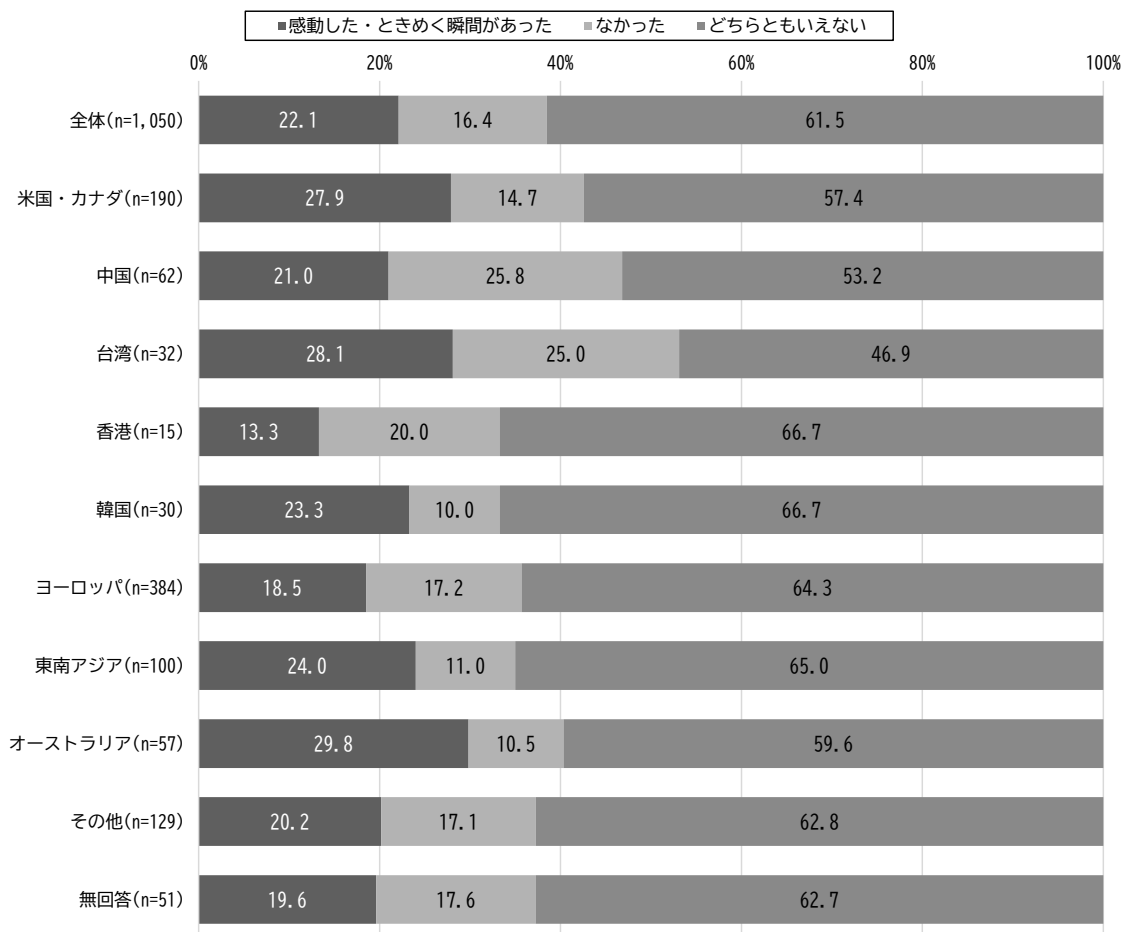
問 29. 港区の観光で、感動した瞬間もしくは心ときめく瞬間がありましたか。あった場合はその内容をお聞かせください。【ひとつだけ選択】

【港区内で感動した訪問地】

全体では、「感動した・ときめく瞬間があった」(22.1%)、「どちらともいえない」(61.5%)、「なかった」(16.4%)となっている。

居住地別にみると、「感動した・ときめく瞬間があった」はオーストラリア(29.8%)、「なかった」は中国(25.8%)、「どちらともいえない」は香港と韓国(ともに66.7%)が最も高くなっている。

図2-69 港区内で感動した訪問地



### 【感動した訪問地の内容】

感動した訪問地への内容を整理すると以下の通りであった。

**景色やまちなみ** 東京タワーや景色の良さ、夕焼けや夜空をあげる回答が多く、他にはレインボーブリッジやお台場のウォーターフロント、六本木の灯り、展望デッキやモノレールからの眺め、公園や庭園の美しさ、都市の規模の大きさやスケール感、清潔で整った街並みをあげる回答が多くあった。また、海辺や公園などの自然環境の美しさ、富士山を望んだ体験、建築物や街の雰囲気の良い、街の清潔さや落ち着いた雰囲気、住民が街を大切にしている様子に心を動かされたという回答があった。夜の街の活気や、日本ならではの独特な景観に魅力を感じたという回答もあった。

**文化や歴史** 神社や寺院をあげる回答が多く、増上寺での儀式や神社での礼拝体験など、伝統的・宗教的な体験、日本の文化や歴史の素晴らしさ、洗練された上品さを評価する回答が多くあった。その他、博物館や美術館などの文化施設の魅力、港区で文化や日常生活に触れられた体験、象徴的展示物をあげる回答が見られた。さらに、人々がアートに親しむ様子や、文化・人・環境が調和している点を印象的とする回答もあった。

**観光体験・消費活動** チームラボ、ハリー・ポッターの舞台など、エンターテインメント施設や話題性のあるスポットをあげる回答が多くあった。また、映画『君の名は。』やアニメに登場する実際の場所を訪れた体験をあげる回答も見られた。その他、ゆりかもめに乗った体験やショッピングを楽しんだという回答、ラーメンを食べたことやビールを飲んだことなど食べ物全般をあげる回答があった。さらに、コンベンションで多くのアーティストと交流した体験を印象的とする回答もあった。

**人やおもてなし** 人々の親切さや思いやりをあげる回答が非常に多く、困っている際に助けてもらった体験や道案内をしてもらった体験をあげる回答が多くあった。また、倒れた際に助けてもらったことや、転倒した際に支えてもらったことなど、具体的な支援に感謝する回答も多くあった。その他、親切でフレンドリーなスタッフの対応や、ホテルや店舗での丁寧な接客、タクシー運転手の親切な対応をあげる回答が見られた。さらに、言葉の壁があっても温かく接してもらった体験や見知らぬ人同士が助け合う様子、礼儀正しく敬意をもって接している姿に心を動かされたという回答もあった。

**滞在時の印象** 平和で静か、落ち着いた雰囲気をあげる回答が多くあった。また、街全体の雰囲気が良く、リラックスできたという回答も多かった。その他、魔法のようだった、夢のように感じた、美しい体験だったといった印象的な表現も見られ、忙しさの中にも清潔さや美しさ、楽しさを感じたという回答や、夜の雰囲気をあげる回答もあった。

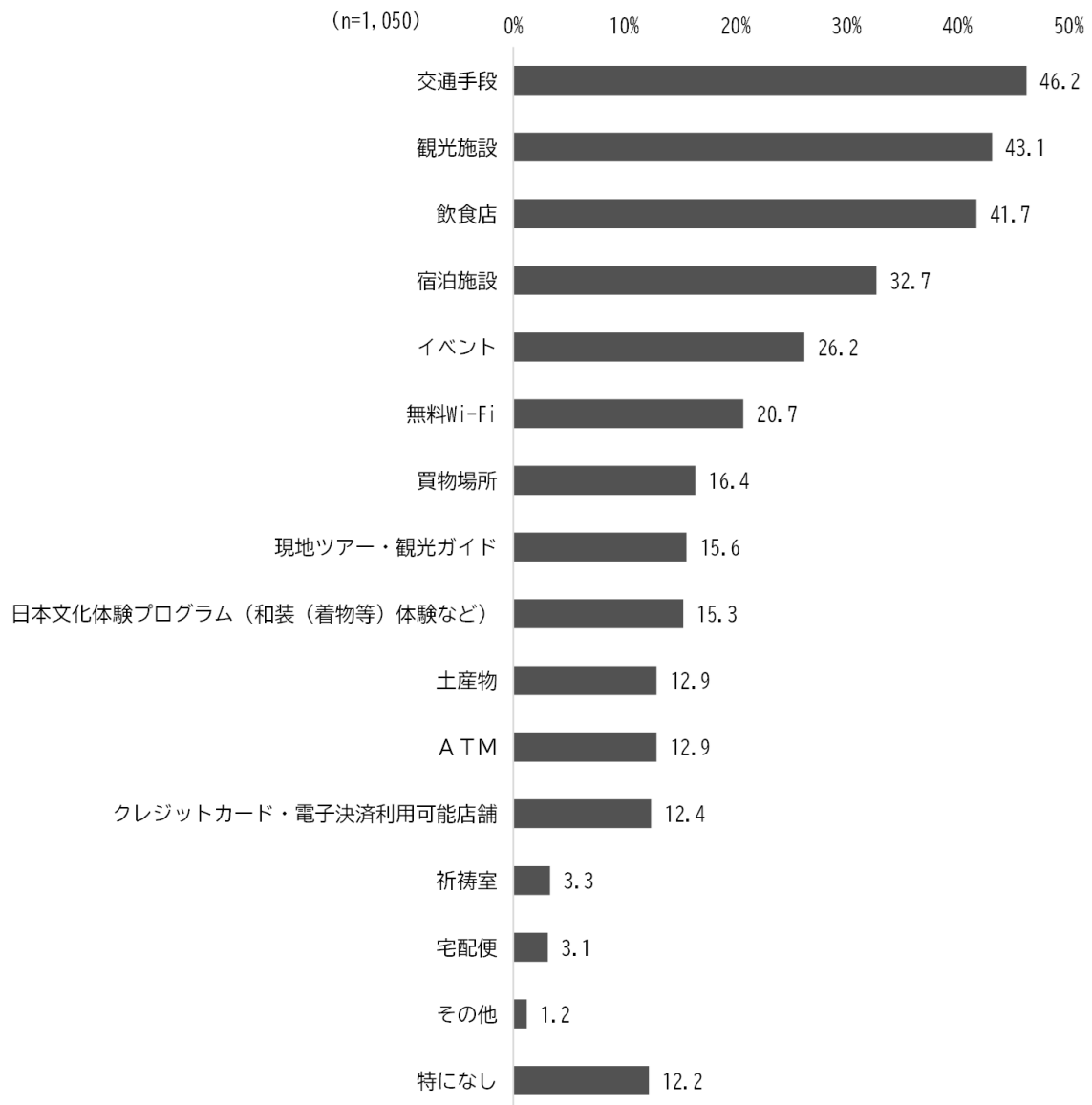
景観や文化的資源に加え、人々の親切さや温かい対応が強く印象に残っており、港区での体験全体に対する満足度は高い傾向が見られた。特に「人」と「景観」に関する感動体験が多くあげられた。

問 30. 港区内では何に対する情報があれば便利だと思いますか。【いくつでも選択可】

【港区内で必要な情報】

全体では、「交通手段」(46.2%)が最も高く、次いで、「観光施設」(43.1%)、「飲食店」(41.7%)と続いている。

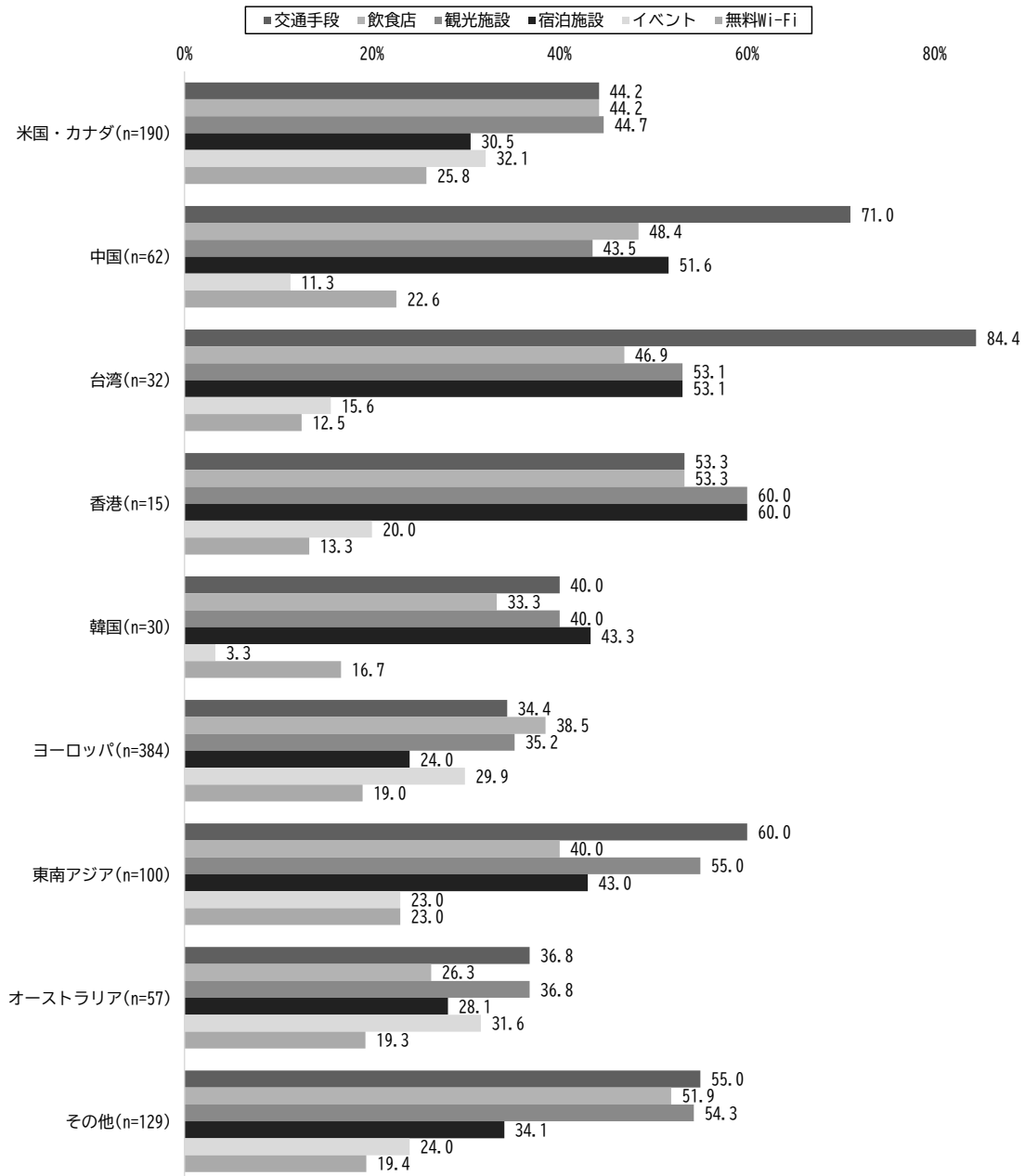
図2-70 港区内で求める便利な情報



## 第2章 外国人港区来訪者調査

居住地別にみると、「交通手段」は台湾（84.4%）、「飲食店」は香港（53.3%）、「観光施設」は香港（60.0%）、「宿泊施設」は香港（60.0%）、「イベント」は米国・カナダ（32.1%）、「無料Wi-Fi」は米国・カナダ（25.8%）が最も高くなっている。

図2-71 あれば便利な情報（上位6項目の居住地別）



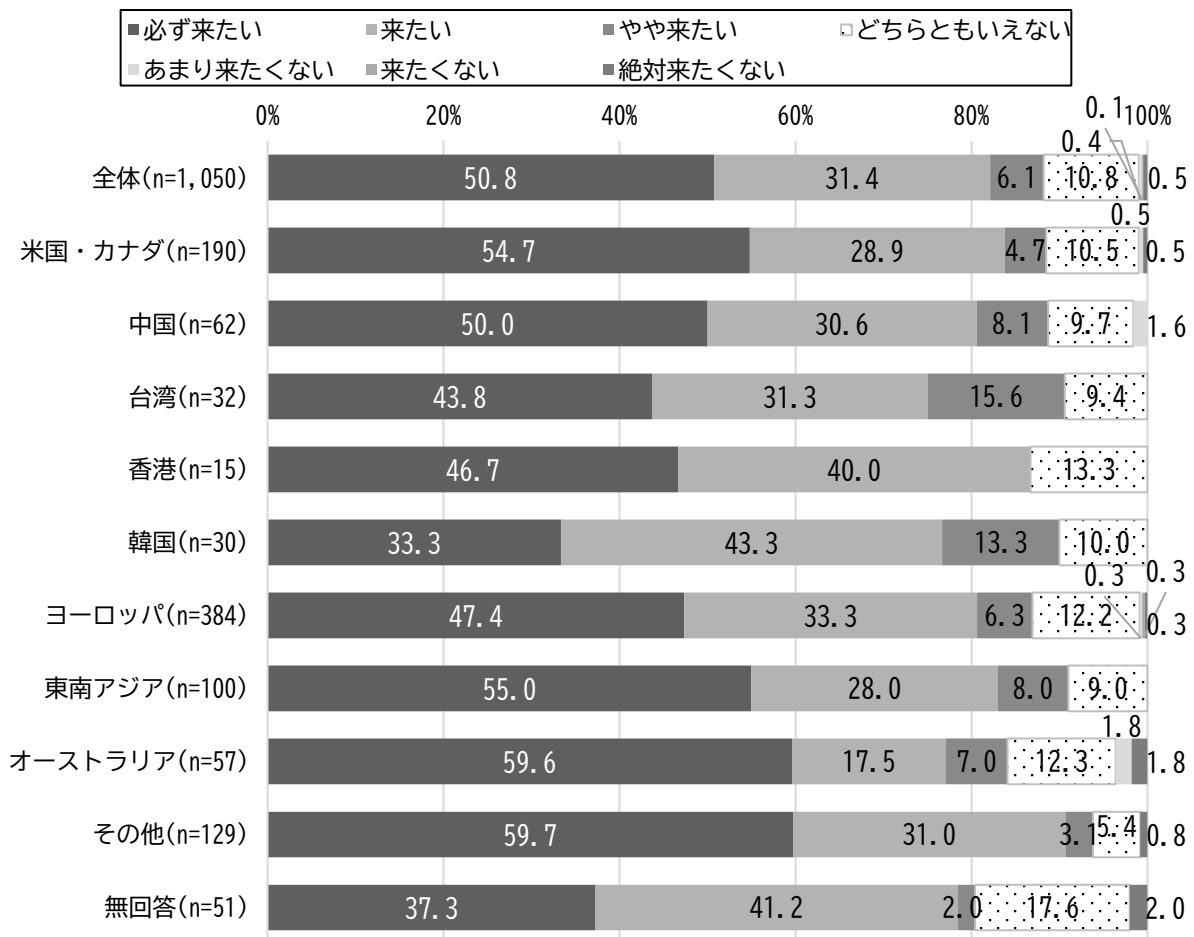
問31. また、港区へ来たいと思いますか。【ひとつだけ選択】

【港区への再訪意向】

全体では、「必ず来たい」(50.8%)が最も高く、次いで、「来たい」(31.4%)、「どちらともいえない」(10.8%)と続いている。

居住地別にみると、「必ず来たい」はオーストラリア(59.6%)、「来たい」は韓国(43.3%)が最も高くなっている。「絶対来たくない」はその他と無回答を除くとオーストラリア(1.8%)で回答があった。一方で、台湾、香港、韓国、東南アジアでは否定的な回答はなかった。

図2-72 港区への再訪意向

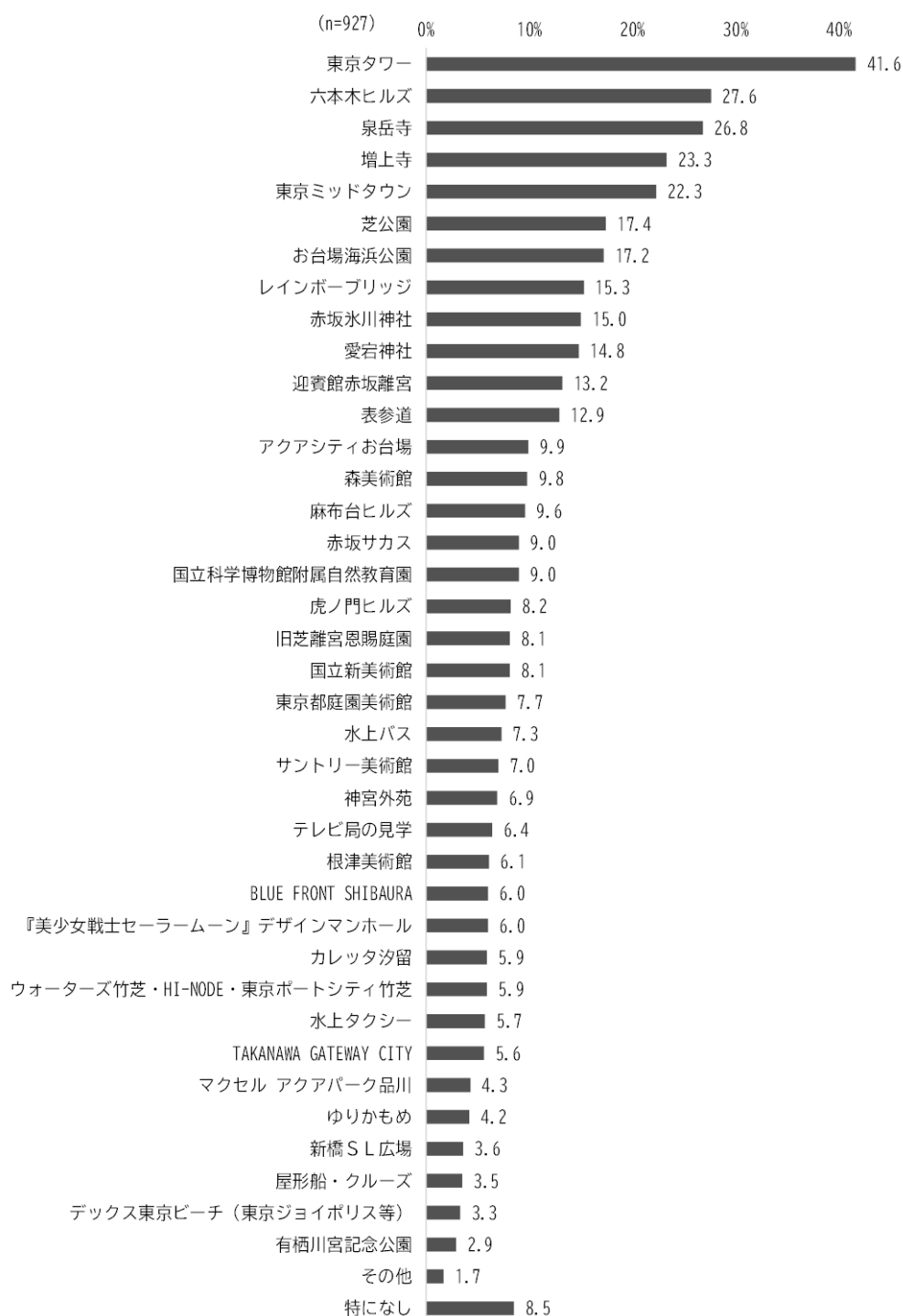


問 31-1. 「必ず来たい」～「やや来たい」と答えた方にお伺いします。次回来られた時に訪問したいところをお教えてください。【いくつでも選択可】

【再訪時に訪れたいスポット】

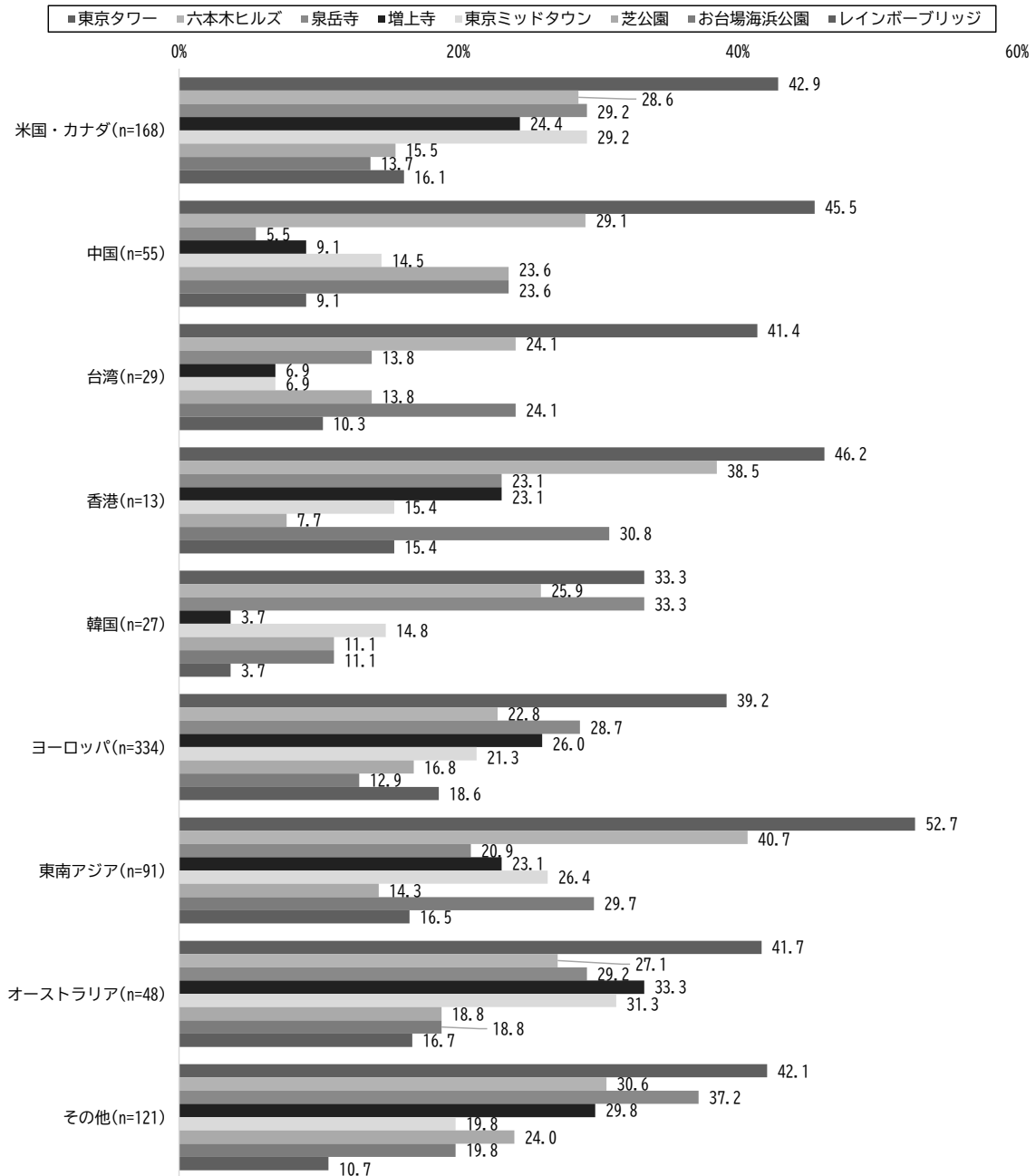
全体では、「東京タワー」(41.6%) が最も高く、次いで、「六本木ヒルズ」(27.6%)、「泉岳寺」(26.8%) と続いている。

図2-73 次回訪問したいところ



居住地別にみると、その他を除くと「東京タワー」は東南アジア（52.7%）、「六本木ヒルズ」は東南アジア（40.7%）、「泉岳寺」は韓国（33.3%）、「増上寺」はオーストラリア（33.3%）、「東京ミッドタウン」はオーストラリア（31.3%）、「芝公園」は中国（23.6%）、「お台場海浜公園」は香港（30.8%）、「レインボーブリッジ」はヨーロッパ（18.6%）が最も高くなっている。

図2-74 次回訪問したいところ（上位8項目の居住地別）

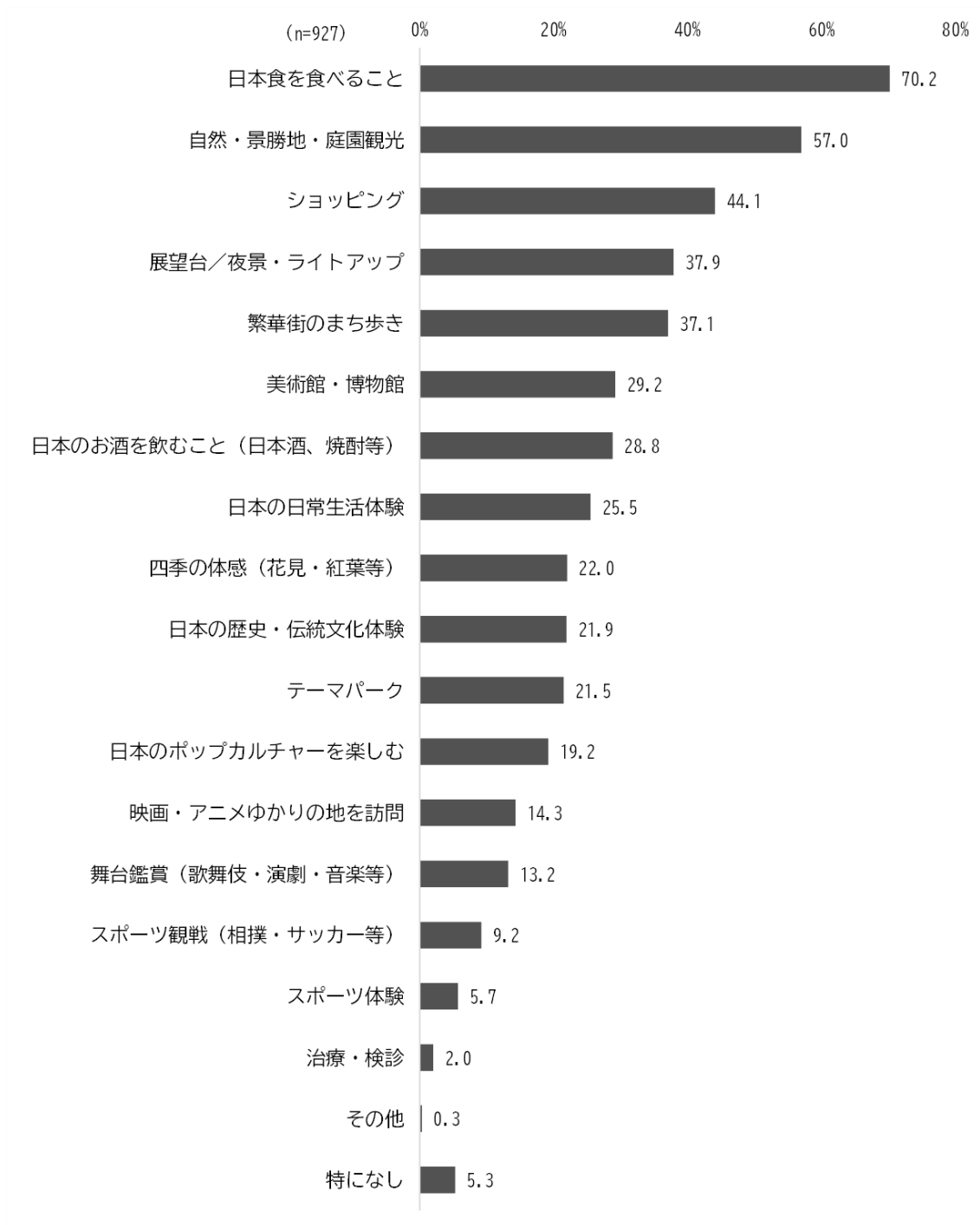


問 31-2. 「必ず来たい」～「やや来たい」と答えた方にお伺いします。次回来られた時に何をしたいですか。【いくつでも選択可】

【再訪時の目的】

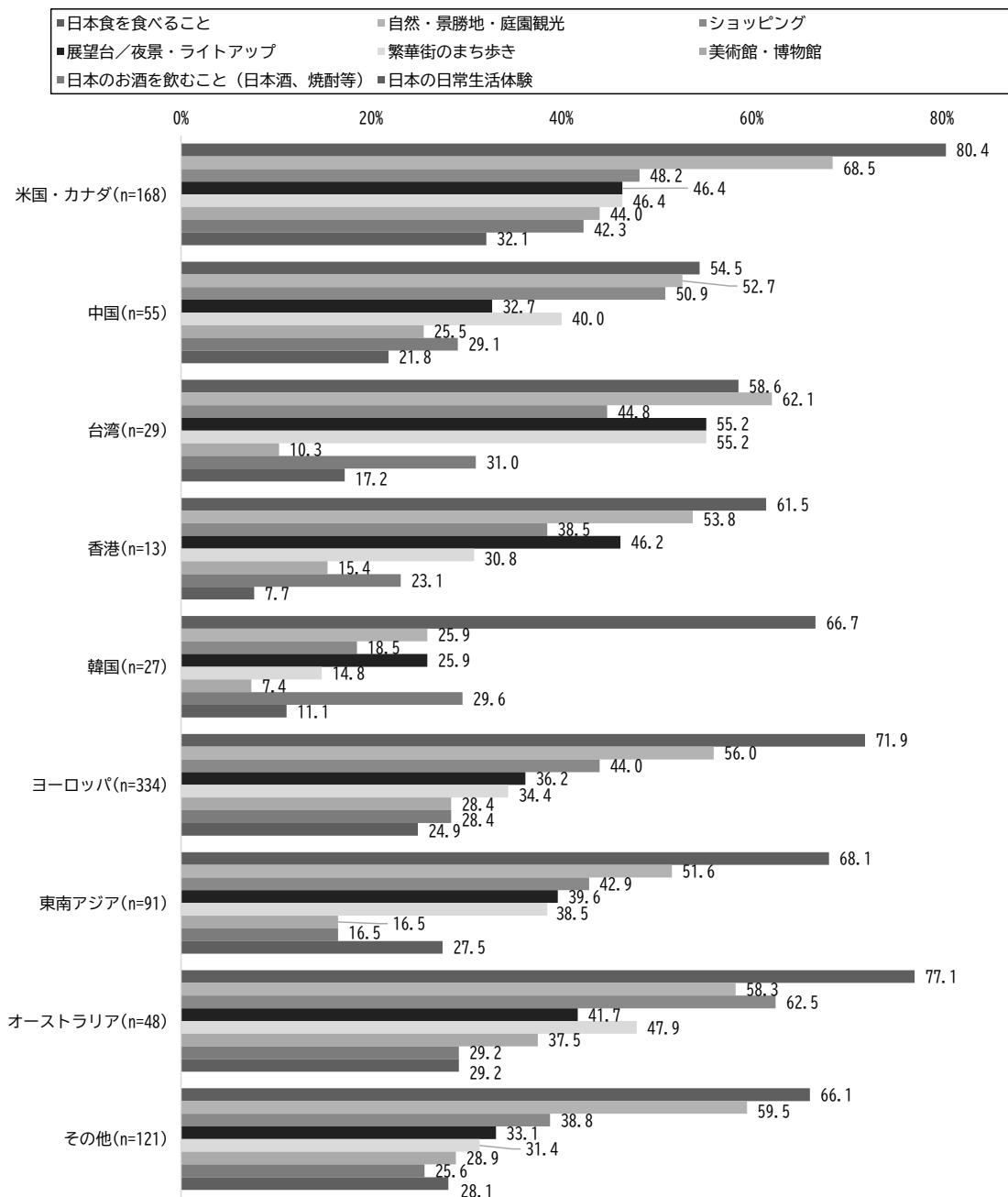
全体では、「日本食を食べること」(70.2%) が最も高く、次いで、「自然・景勝地・庭園観光」(57.0%)、「ショッピング」(44.1%) と続いている。

図2-75 次回訪問時にしたいこと



居住地別にみると、「日本食を食べること」は米国・カナダ（80.4%）、「自然・景勝地・庭園観光」は米国・カナダ（68.5%）、「ショッピング」はオーストラリア（62.5%）、「展望台／夜景・ライトアップ」は台湾（55.2%）、「繁華街のまち歩き」は台湾（55.2%）、「美術館・博物館」は米国・カナダ（44.0%）、「日本のお酒を飲むこと（日本酒、焼酎等）」は米国・カナダ（42.3%）、「日本の日常生活体験」は米国・カナダ（32.1%）が最も高くなっている。

図2-76 次回訪問時にしたいこと（上位8項目の居住地別）



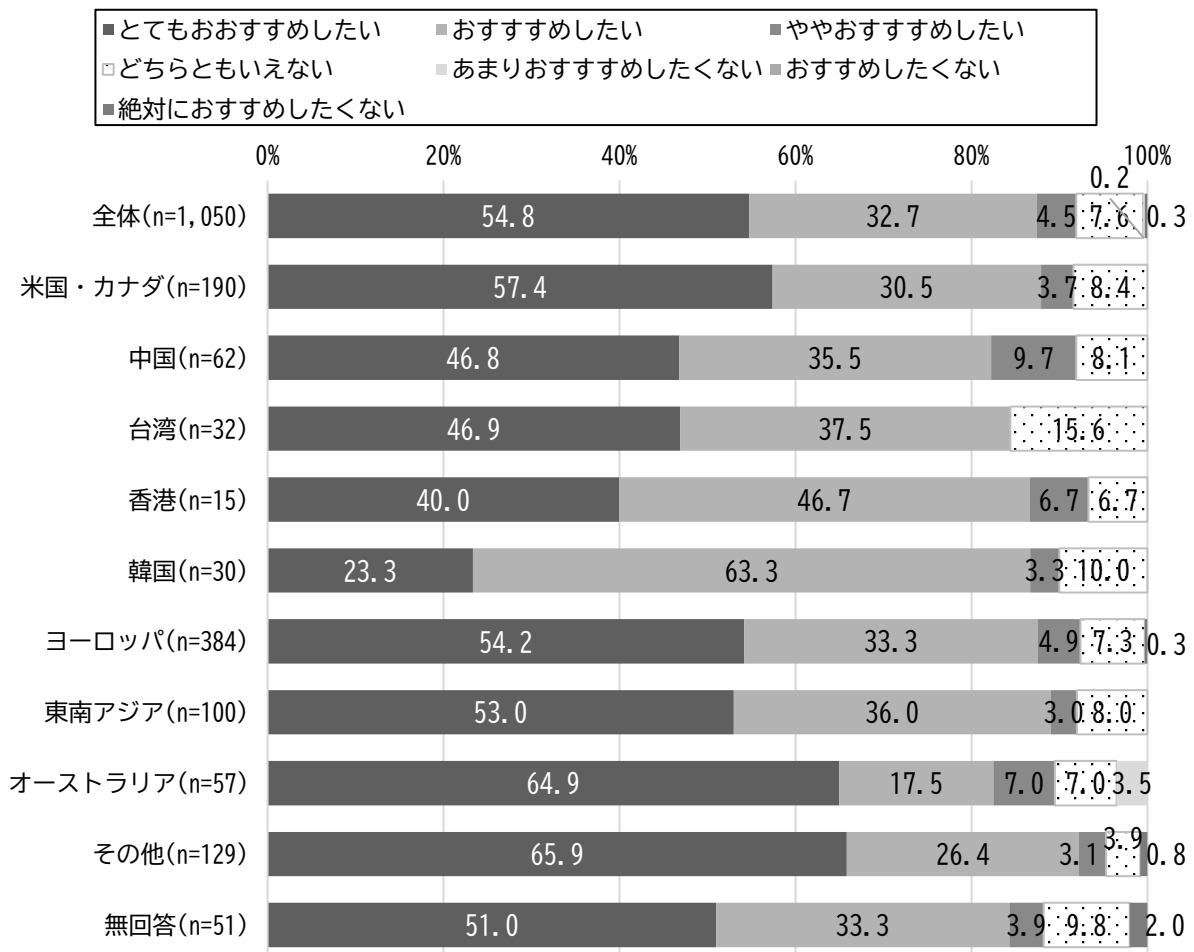
問 32. 家族・友人・知人等に港区への観光をおすすめしたいと思いませんか。【ひとつだけ選択】

【港区への観光推奨意向】

全体では、「とてもおすすめしたい」(54.8%)が最も高く、次いで、「おすすめしたい」(32.7%)、「どちらともいえない」(7.6%)と続いている。

居住地別にみると、「とてもおすすめしたい」はオーストラリア(64.9%)、「おすすめしたい」は韓国(63.3%)が最も高くなっている。「絶対におすすめしたくない」はその他と無回答を除くとヨーロッパ(0.3%)のみであり、米国・カナダ、中国、台湾、香港、韓国、東南アジアでは否定的な回答はなかった。

図2-77 港区への観光の推奨意向



問 33. 日本での観光をより快適に楽しんでいただくために、マナーやルールなどの情報をどのような形で伝えると分かりやすいと思いますか？【いくつでも選択可】

【観光リテラシー向上に向けた情報提供】

全体では、「施設内での案内表示や説明看板の設置」(66.3%)が最も高く、次いで、「動画での紹介 (YouTube、SNS等)」(48.6%)、「情報サイトへの掲載」(47.1%)と続いている。

居住地別にみると、「施設内での案内表示や説明看板の設置」(は米国・カナダ(76.3%)、「動画での紹介 (YouTube、SNS等)」は台湾(75.0%)、「情報サイトへの掲載」はオーストラリア(52.6%)が最も高くなっている。

図2-78 マナー・ルールの伝え方

